

2024
年度

J.S.A ソムリエ・ワインエキスパート試験対策

最強の MAP

- ☒ 最重要用語を一つの地図にまとめて暗記効率アップ
- ☒ この一冊で教本掲載の国と産地を完全網羅
- ☒ 2024 年 J.S.A 教本を徹底分析&最新データを反映

ワインエデュケーター、アカデミー・デュ・ヴァン講師

林 麻由美

Indian Ocean

■はじめに～楽しく覚えられるマップ暗記法～

- ✓産地名や生産可能色（赤・白・ロゼ）が全く頭に入ってこない
- ✓山、山脈、川、海流などの名前を見ても、どこに何があるのかすぐ出てこない

毎年多くの受講生からこういった悩みをよく聞きますが、その原因はなじみのない地理的情報を文字だけで覚えようとするからです。暗記のコツは個々の情報を点で覚えるのではなく、視覚的・俯瞰的に線で覚えること。これが鉄則です。

以前より暗記必須の地理的情報をマップ上に記した資料をコツコツと作成しており、日本ソムリエ協会の教本(以下J.S.A.教本)に掲載されたすべての国と産地を網羅し、遂にできあがったのが「最強のマップ」です。

「これ1枚でポイントを網羅する」ことを意識したため、すべての産地ではなく、最重要なものをピックアップしています。J.S.A.教本やアカデミー・デュ・ヴァンのテキストの暗記をする際に併用すると、効果的です。

フランスの主要産地 2024.04.29

プロフィール

- ・北大西洋海流(暖流)の影響で緯度が高い割に温暖
- ・栽培面積順位:
 - 黒1位 Merlot メルロ(総合1位)
 - 白1位 Ugni Blanc ユニ・ブラン
- ・歴史
 - ・紀元前6C: 古代ギリシャのフォカイア人がマルセイユにもたらした
 - ・19C後半: フィロキセラ
 - ・1935年: A.O.C.(原産地統制呼称)制定

Val de Loire ロワール渓谷地方(黄)

- ・海洋性気候〜大陸性気候
- ・全長約1000kmのロワール川流域
- ・白: Melon de Bourgogne ムロン・ド・ブルゴーニュ = Muscadet ミュスカデ
- ・Chenin シュナン
- ・Sauvignon ソーヴィニオン
- ・黒: Cabernet Franc カベルネ・フラン = Breton ブルトン
- ・Pinot Noir ピノ・ノワール

Bordeaux ボルドー地方(ピンク)

- ・海洋性気候(年間降雨量約900mm)
- ・複数品種のブレンドが基本
- ・白: Sauvignon ソーヴィニオン, Sémillon セミヨン
- ・黒: Cabernet Sauvignon カベルネ・ソーヴィニオン
- ・Merlot メルロ
- ・Cabernet Franc カベルネ・フラン

Sud-Ouest シュッド・ウエスト(ベージュ)

- ・西部は海洋性、北西部は大陸性、南は地中海性
- ・ボルドーの東にあり品種に共通性がある

Languedoc-Roussillon ラングドック・ルーシヨン地方(紫)

- ・地中海性気候
- ・V.D.N.(天然甘口ワイン)、V.D.L.(リキュール・ワイン)、I.G.P.の大産地
- ・黒: Grenache グルナッシュ他のブレンド

Champagne シャンパーニュ地方(黄緑)

- ・大陸性気候と海洋性気候が混じり合う
- ・マルヌ県(北): 主に白亜質土壌、オーブ県(南): 主にキンメリジャン
- ・白: Chardonnay シャルドネ
- ・黒: Pinot Noir ピノ・ノワール、Meunier ムニエ

Alsace-Lorraine アルザス・ロレーヌ地方(緑)

- ・大陸性気候
- ・単一品種が基本
- ・白: Riesling リースリング、Muscat ミュスカ
- ・Gewürztraminer ゲヴュルツトラミネール、Pinot Gris ピノ・グリ

Bourgogne & Beaujolais ブルゴーニュ地方&ボージョレ地区(オレンジ)

- ・半大陸性、または大陸性気候
- ・単一品種が基本
- ・白: Chardonnay シャルドネ、Aligoté アリゴテ
- ・黒: Pinot Noir ピノ・ノワール、Gamay ガメイ

Jura & Savoie ジュラ・サヴォワ地方(茶)

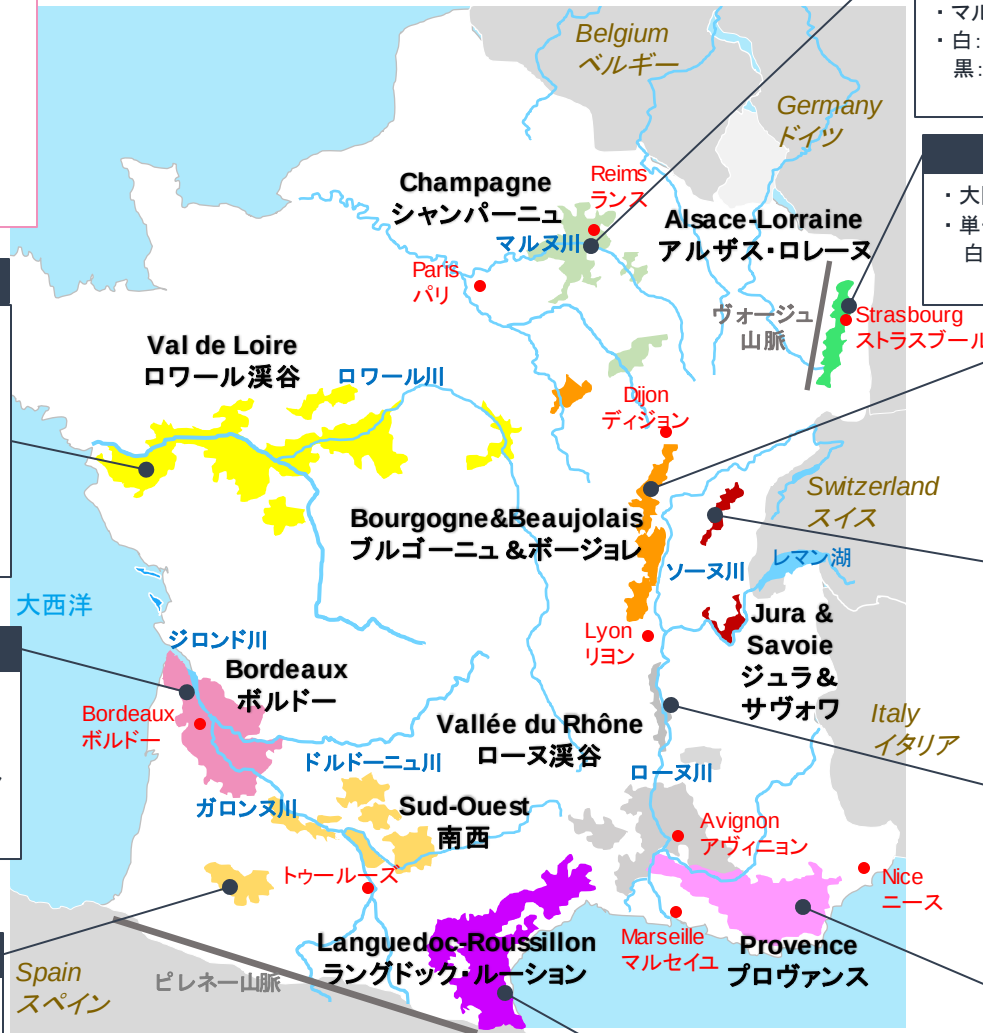
- ・ジュラ: 半大陸性気候
- ・白: Savagnin サヴァニャン、黒: Pinot Noir ピノ・ノワール
- ・特殊ワイン: Vin Jaune ヴァン・ジョーヌ(黄ワイン)
- ・Vin de Paille ヴァン・ド・パイユ(藁ワイン)
- ・サヴォワ: 海洋性気候

Vallée du Rhône ローヌ渓谷地方(グレー)

- ・北部: 半大陸性気候、南部: 地中海性気候
- ・(北)白: Viognier ヴィオニエ、Roussanne ルーサンヌ
- ・Marsanne マルサンヌ
- ・黒: Syrah シラー
- ・(南)黒: Grenache グルナッシュ他のブレンド

Provence プロヴァンス地方(ロゼ)

- ・地中海性気候
- ・生産量の約90%がロゼ



ボルドーの主要産地 2024.04.29

スタイル: ●●●●
Red Rose White

ポイント!

- ① 産地が3つの川の右岸、左岸どちらにあるのか
- ② 生産可能色とタイプ
- ③ 赤字の産地は、地図上の位置も覚える

プロフィール

- ・北緯45度で海洋性気候、年平均降雨量900mm
- ・メキシコ湾流(暖流)の影響で、緯度のわりに温暖
- ・世界遺産:
サンテミリオン(1999年)
ボルドー市街地は「月の港」と呼ばれる(2007年)
- ・ワインのテーマパーク「ラ・シテ・デュ・ヴァン」が2016年にオープン

Côtes コート(ページュ)

- (ア) Blaye Côtes de Bordeaux ブライ・コート・ド・ボルドー ●●
- (イ) Côtes de Bourg コート・ド・ブル ●●
- (ウ) Francs Côtes de Bordeaux フラン・コート・ド・ボルドー ●● 甘口白あり
- (エ) Castillon Côtes de Bordeaux カスティヨン・コート・ド・ボルドー ●
- (オ) Cadillac Côtes de Bordeaux カディヤック・コート・ド・ボルドー ●
- (カ) Sainte-Foy Côtes de Bordeaux サント・フォワ・コート・ド・ボルドー ●● 半甘口・甘口白あり

Pomerol & Lalande-de-Pomerol ポムロール&ラランド・ド・ポムロール(ラベンダー)

- ・主要品種: Merlot
- (f) Pomerol ポムロール ●
- (g) Lalande-de-Pomerol ラランド・ド・ポムロール ●

Saint-Émilion & Saint-Émilion Satellite サンテミリオン&サンテミリオン衛星地区(ピンク)

- ・主要品種: Merlot
- 【サンテミリオン】
- (a) Saint-Émilion サンテミリオン ●
- 【サンテミリオン衛星地区】
- (b) Saint-Georges Saint-Émilion サン・ジョルジュ・サンテミリオン ●
- (c) Montagne Saint-Émilion モンターニュ・サンテミリオン ●
- (d) Lussac Saint-Émilion リュサック・サンテミリオン: 地区内最北 ●
- (e) Puisseguin-Saint-Émilion ピュイスガン・サンテミリオン ●
- ・ブルミエ・グラン・クリュ・クラッセとして18シャトーが格付けされている

Entre-Deux-Mers アントル・ドゥー・メール地区(グレー)

- ・「2つの海の間」という名前・主要品種:ソーヴィニヨン・ブランなど
- (4) Sainte-Croix du Mont サント・クロワ・デュ・モン ● 甘口(遅摘み、または貴腐)
- (5) Loupiac ルーピアック ● 甘口(遅摘み、または貴腐)
- (6) Cadillac カディヤック ● 甘口(遅摘み、または貴腐)
- (7) Côtes de Bordeaux Saint-Macaire コート・ド・ボルドー・サン・マケール ● 甘口あり
- (8) Entre-Deux-Mers アントル・ドゥー・メール ●●
- (9) Entre-Deux-Mers Haut-Benaige アントル・ドゥー・メール オー・ブノージュ ● Bordeaux Haut-Benaige ボルドー・オー・ブノージュ ● 甘口白あり
- (10) Graves de Vayres グラーヴ・ド・ヴェイル ●● 甘口白あり

Sauternes & Barsac ソーテルヌ&バルサック地区(黄色)

- ・主要品種: Sémillon
- (1) Sauternes ソーテルヌと(2) Barsac バルサック ● 甘口(貴腐)
- (3) Cérons セロンス ● 甘口(遅摘み、または貴腐)
- ・27シャトーが格付けされている

Fronsadais フロンサデ(緑)

- (h) Fronsac フロンサック ●
- (i) Canon Fronsac カノン・フロンサック ●

Médoc & Haut-Médoc メドック&オー・メドック

Médoc & Haut-Médoc メドック&オー・メドック地区(ラベンダー)

- ・主要品種: Cabernet Sauvignon & Merlot
- ① Médoc メドック ●
- ② Haut-Médoc オー・メドック ●
- ・③~⑧はオー・メドック域内にある村名のA.O.C.
- ③ Saint-Estèphe サン・テステフ ●
- ④ Pauillac ポイヤック ●
- ⑤ Saint-Julien サン・ジュリアン ●
- ⑥ Margaux マルゴー ●
- ⑦ Moulis ムーリス ●
- ⑧ Lissac リストラック ●
- ・1855年のパリ万博で格付けが行われ、現在61シャトーが格付けされている

Graves & Pessac-Léognan グラヴ&ペサック・レオニャン地区(オレンジ)

- ・主要品種: Sauvignon Blanc & Sémillon
- ⑨ Graves グラーヴ ●●
- ⑨ Graves Supérieures グラーヴ・シュペリユール ● 甘口
- ⑩ Pessac-Léognan ペサック・レオニャン ●●
- ・16シャトーが格付けされている

Graves & Pessac-Léognan グラヴ&ペサック・レオニャン

ブルゴーニュ主要地区 2024.04.29

プロフィール

- ・半大陸性気候、ないし大陸性気候
- ・Dijon デュジョンはコート・ドール県の県庁所在地

Grand Auxerrois グラン・オーセロワ地区(黄緑)

- ・ヨヌヌ県
- ・Irancy イランシー ●
- ・Saint Bris サン・ブリ ● (品種はSauvignon Blanc)
- ・Vézelay ヴェズレイ ●

Côte de Nuits コート・ド・ニュイ地区(黄)

- ・世界的に知られた赤のグラン・クリュが集中

Côte de Beaune コート・ド・ボーン地区(紫)

- ・世界的に知られた白のグラン・クリュが集中

Côte Chalonnaise コート・シャロネーズ地区(緑)

- ・AOCを北から順に覚える
- Bouzeron ブーズロン ● C (品種はAligoté アリゴテ)
- Rully リュリー ● ● PC, C
- Mercurey メルクユレ ● ● PC, C
- Givry ジヴリ ● ● PC, C
- Montagny モンタニイ ● PC, C

Mâconnais マコネ地区(ピンク)

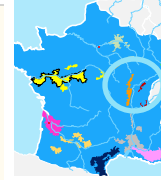
- ・AOCの色を覚える
- Mâcon マコン ● ● ●
- Mâcon Villages マコン・ヴィラージュ ● (面積最大)
- Viré-Clessé ヴィレ・クレッセ ●
- Saint-Véran サン・ヴェラン ●
- Pouilly-Fuissé プイイ・フイッセ ●
- Pouilly-Loché プイイ・ロッシェ ●
- Pouilly-Vinzelles プイイ・ヴァンゼール ●

Le Serein
スラン川

Dijon デュジョン

Saône
ソーヌ川

Lyon リヨン



※ GC: グラン・クリュ(特級), PC: プルミエ・クリュ(1級),
C: コミュナル(村名)

※ ● ● ● 赤ロゼ白

※ 出題形式

- ・選択肢のコミューンの中で、最北や最南を選ばせる
- ・生産可能色が赤のみ(あるいは赤白など)のAOCを選ばせる
- ・主要グラン・クリュは、名前や地図上の位置が問われる

Chablis シャブリ地区(黄緑)

- ・ヨヌヌ県
- ・● 品種はChardonnay シャルドネ
- ・キンメリッジアン土壌
- ・GCはスラン川の右岸
特級畑7+非公式畑1
地図上の位置も覚える

Chablis Grand Cru

- ① Bougros ブーグロ
- ② Preuses プルーズ
- ③ Vaudésir ヴォーデジール
- ④ Grenouilles グルヌイユ
- ⑤ Valmur ヴァルミュール
- ⑥ Les Clos レ・クロ
- ⑦ Blanchot ブランショ
- ⑧ Moutonne ムートンヌ(非公式)

Beaujolais ボージュレ地区(茶)

- ・花崗岩、ガメイ種に適する
- ・ボージュレ・ヌーヴォーの解禁日は11月第3木曜日
- ・Crus du Beaujolais クリュ・デュ・ボージュレ10村(北から順に覚える)
- Saint-Amour サン・タムール ● (最北)
- Juliénas ジュリエナ ●
- Chénas シェナ ● (最小)
- Moulin-à-Vent ムーラン・ア・ヴァン ●
- Fleurie フルーリー ●
- Chiroubles シループル ●
- Morgon モルゴン ●
- Régnié レニエ ● (最新)
- Brouilly ブルイ ● (最大・最南)
- Côte de Brouilly コート・ド・ブルイ ●

Côte D'Or コート・ドールの主要産地 2024.04.29

Côte de Beaune コート・ド・ボーヌ地区

- ⑩ Pernand-Vergelesses ペルナン・ヴェルジュレス PC, C: ● ●
- ⑪ Aloxe-Corton アロース・コルトン PC, C: ● ●
- ⑫ Ladoix ラドワ PC, C: ● ●
- ・⑩~⑫の村はコルトンの丘に存在する
 - ・GC Corton コルトンは赤白あるがPernand-Vergelessesは赤のみ
 - ・GC Corton-Charlemagne コルトン・シャルルマーニュ & Charlemagne シャルルマーニュは白のみ
- ⑬ Savigny-lès-Beaune サヴィニ・レ・ボーヌ PC, C: ● ●
- ⑭ Chorey-lès-Beaune ショレイ・レ・ボーヌ C: ● ●
- ⑮ Beaune ボーヌ PC, C: ● ●
- ⑯ Pommard ポマル PC, C: ● 生産可能色頻出
- ⑰ Volnay ヴォルネイ PC, C: ● 生産可能色頻出
- ⑱ Monthélie モンテリ PC, C: ● ●
- ⑲ Saint-Romain サン・ロマン C: ● ●
- ⑳ Auxey-Duresses オーセイ・デュレス PC, C: ● ●
- ㉑ Meursault ムルソー PC, C: ● ●
- ㉒ Blagny ブラニ PC, C: ● 生産可能色頻出
- ㉓ Saint-Aubin サン・トールバン PC, C: ● ●
- ㉔ Puligny-Montrachet ピュリニ・モンラッシェ
- ・GC: ● 地図問題頻出
 - ・PC, C: ● ●
- ㉕ Chassagne-Montrachet シャサーニュ・モンラッシェ
- ・GC: ●, PC, C: ● ●
 - ・地図上の位置と、2つの村にまたがっているもの、いないものに注意
- ㉖ Santenay サントネイ PC, C: ● ●
- ㉗ Maranges マランジュ PC, C: ● ●

※ GC: グラン・クリュ(特級), PC: プルミエ・クリュ(1級), C: コミュナル(村名), CdN: コート・ド・ニュイ, ●: 赤, ●: ロゼ, ●: 白

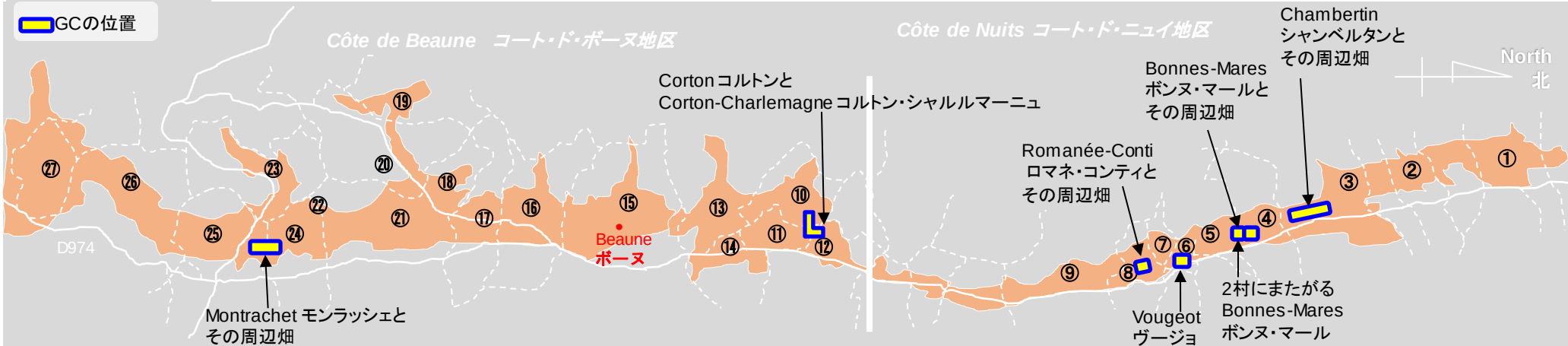
出題のポイント!

- ・選択肢のコミューンの中で、最北や最南を選ばせる
- ・生産可能色が赤のみ(あるいは赤白など)のAOCを選ばせる
- ・主要GCは、名前や地図上の位置が問われる

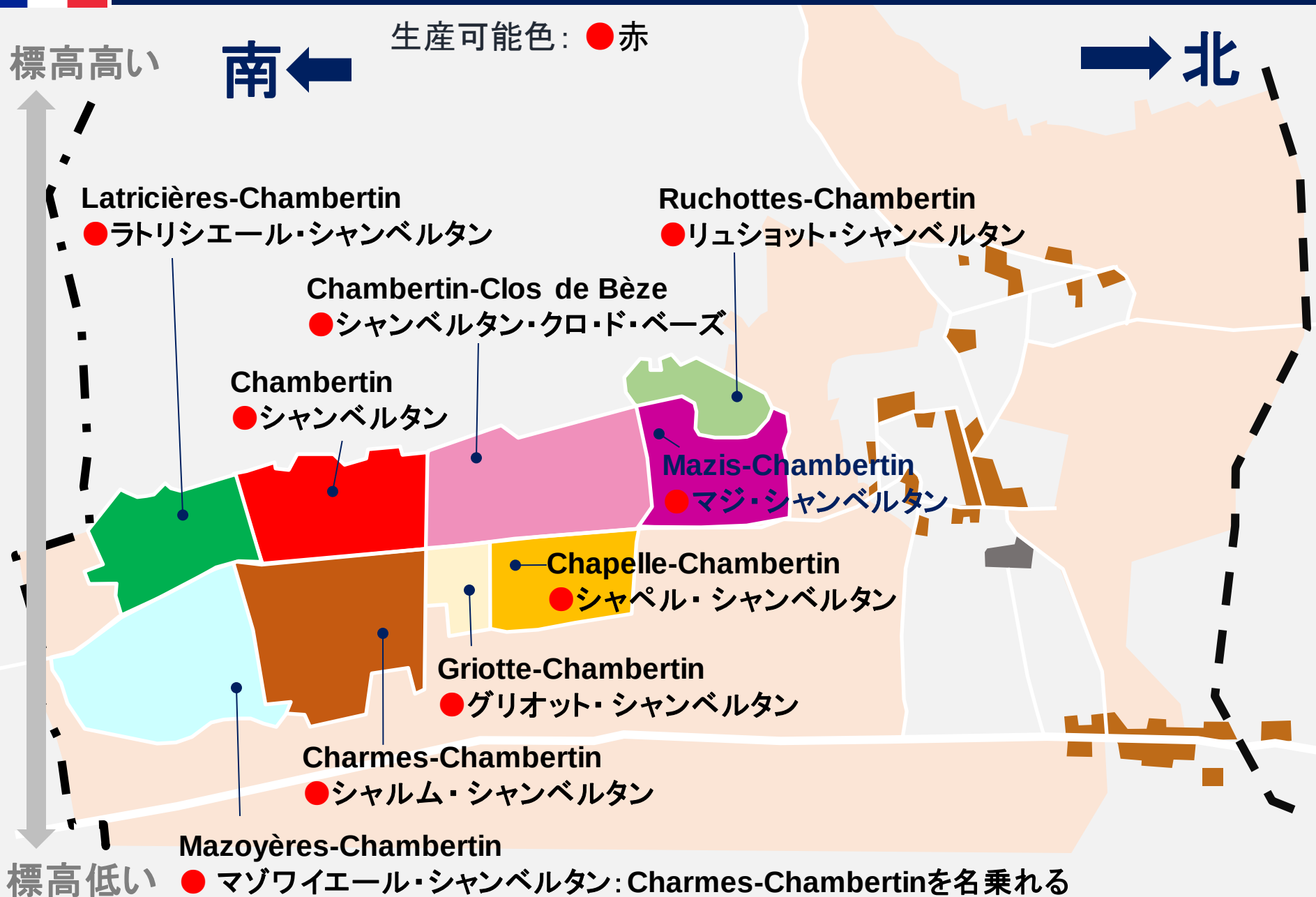
Côte de Nuits コート・ド・ニュイ地区

- ① Marsannay マルサネ C: ● ● ● (ブルゴーニュのコミュナル以上で唯一ロゼあり)
- ② Fixin フィサン PC, C: ● ●
- ③ Gevrey-Chambertin ジュヴレ・シャンベルタン GC, PC, C: ●
- ・GCはCdN最多9つで、地図問題頻出
- ④ Morey-Saint-Denis モレ・サン・ドニ GC: ●, PC, C: ● ●
- ・5つのGCのうちBonnes-Mares ボンヌ・マールは④⑤にまたがる
 - ・モノポール: Clos de Tart クロ・ド・タル(グループ・アルテミス所有)
- ⑤ Chambolle-Musigny シャンボール・ミュジニー PC, C: ●
- ・GC: Bonnes-Mares ●
 - ・GC: Musigny ● ● (CdNのGCで唯一の白)
- ⑥ Vougeot ヴージョ
- ・GC: ● CdN最大のGCで約50ha、約80名が所有している
 - ・PC, C: ● ●
- ⑦ Flagey-Echézeaux フラジェ・エシェゾー (AOCはVosne-Romanéeになる)
- ⑧ Vosne-Romanée ヴォーヌ・ロマネ GC, PC, C: ●
- ・GCは地図問題頻出
 - ・モノポール: La Tâche ラ・ターシュ(ドメヌ・ド・ラ・ロマネ・コンティ所有)
- ⑨ Nuits-Saint-Georges ニュイ・サン・ジョルジュ PC, C: ● ●

GCの位置



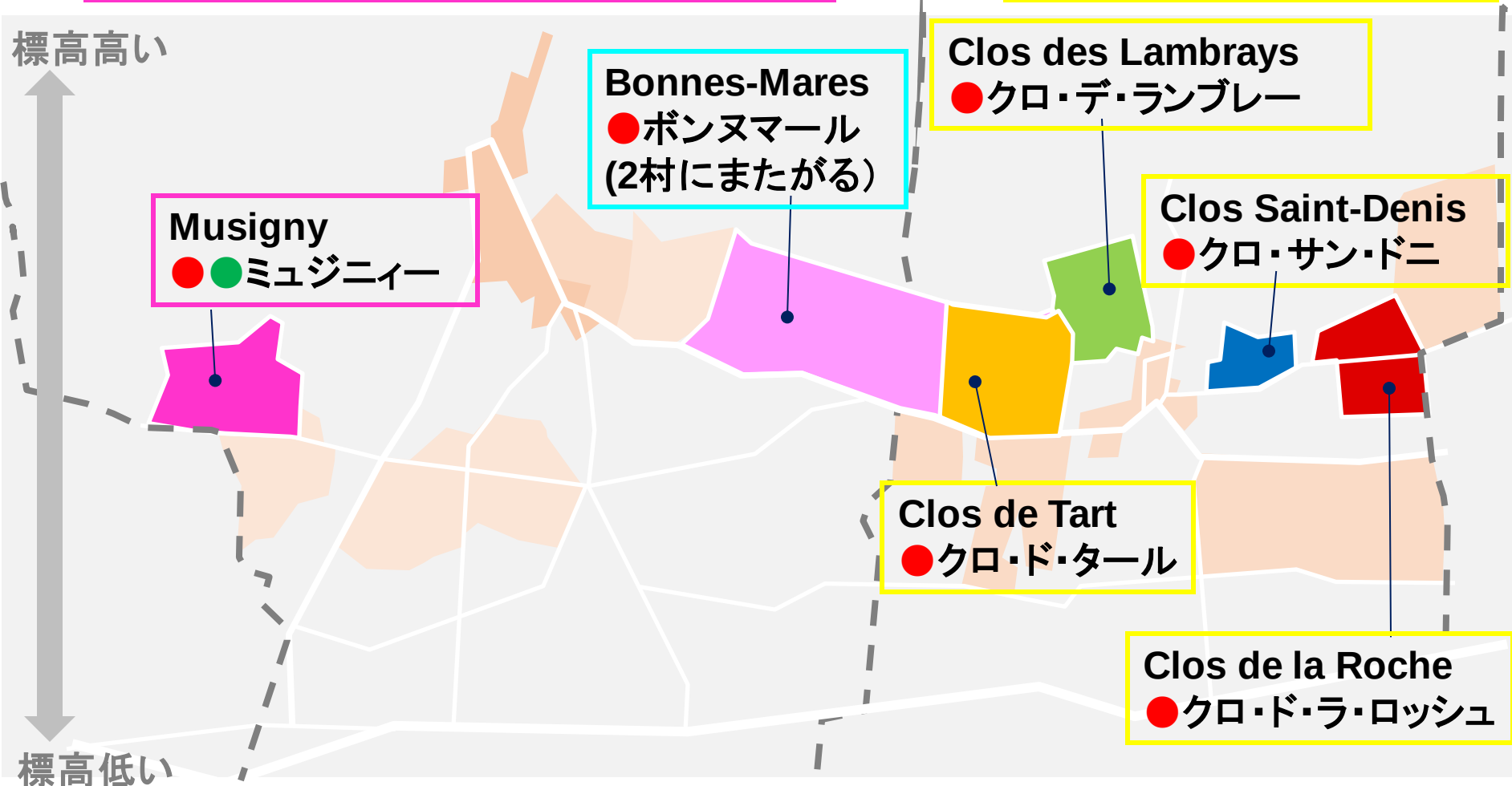
ジュヴレ・シャンベルタンのグラン・クリュ 2024.04.29



生産可能色: ●● 赤白 ● 赤

Chambolle-Musigny シャンボール・ミュジニー村

Morey-Saint-Denis モレ・サン・ドニ村



ヴォーヌ・ロマネのグランクリュ 2024.04.29

Vosne-Romanée村
ヴォーヌ・ロマネ

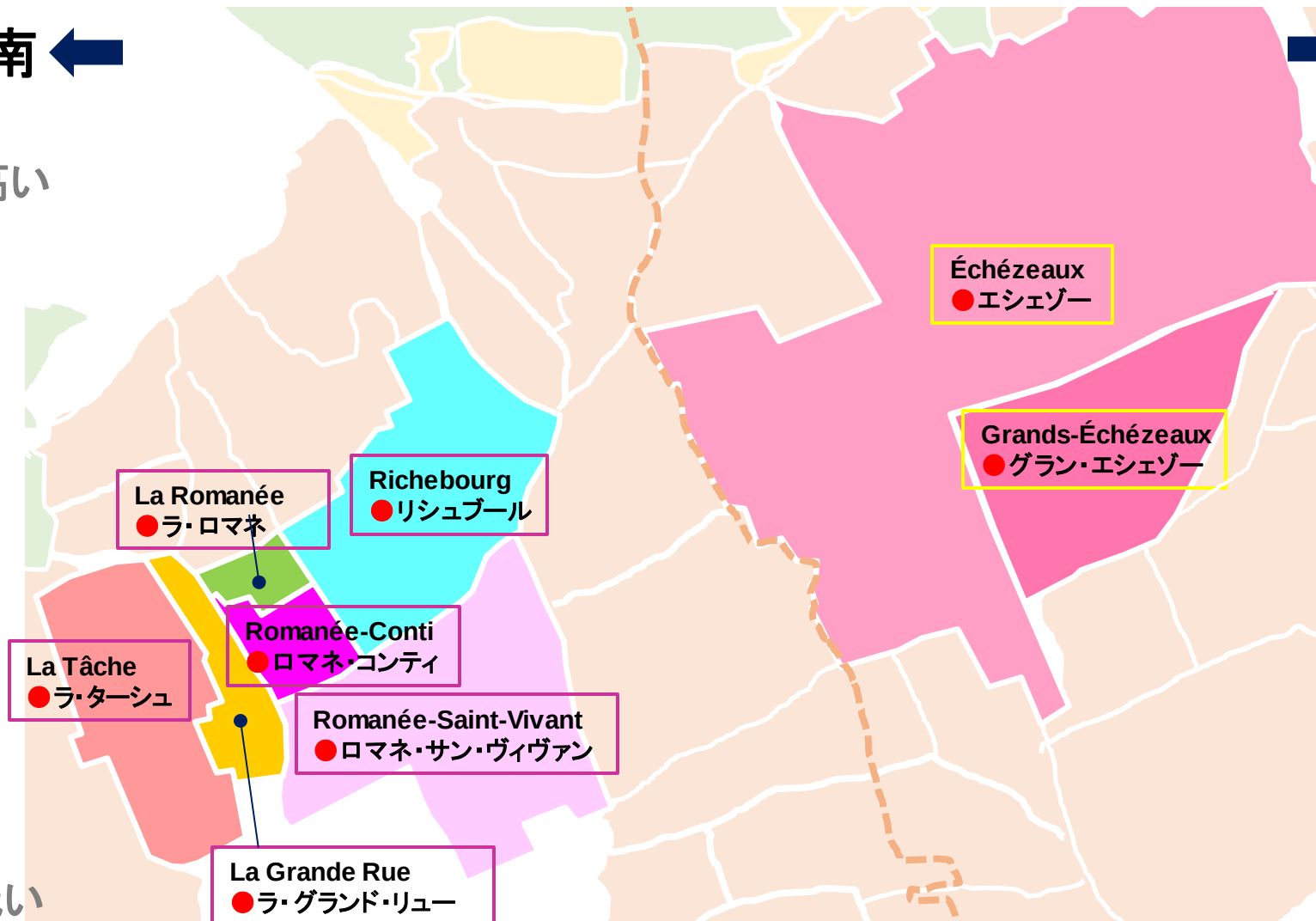
Flagey-Échézeaux村
フラジェイ・エシェゾー

南 ←

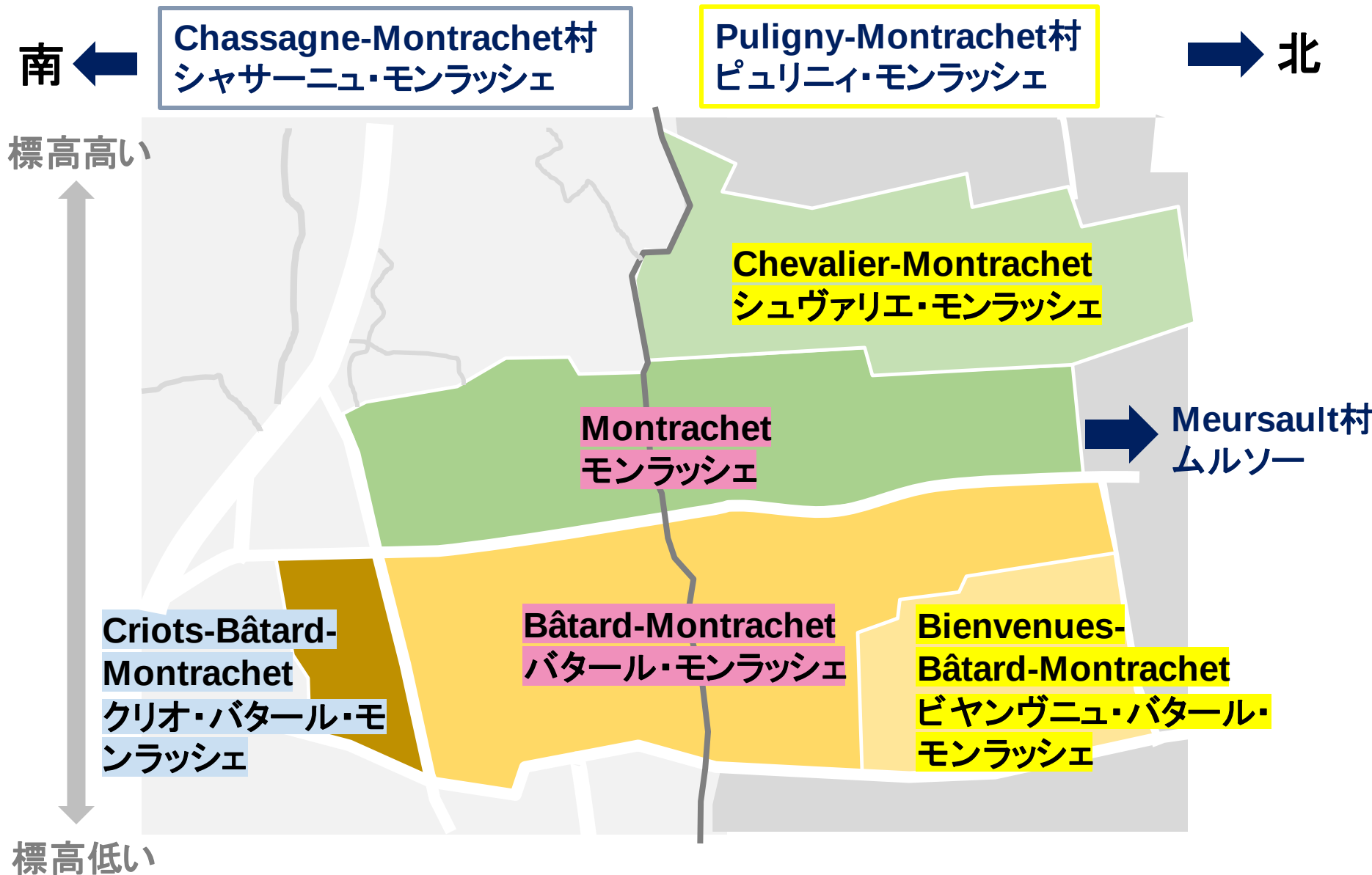
→ 北

標高高い

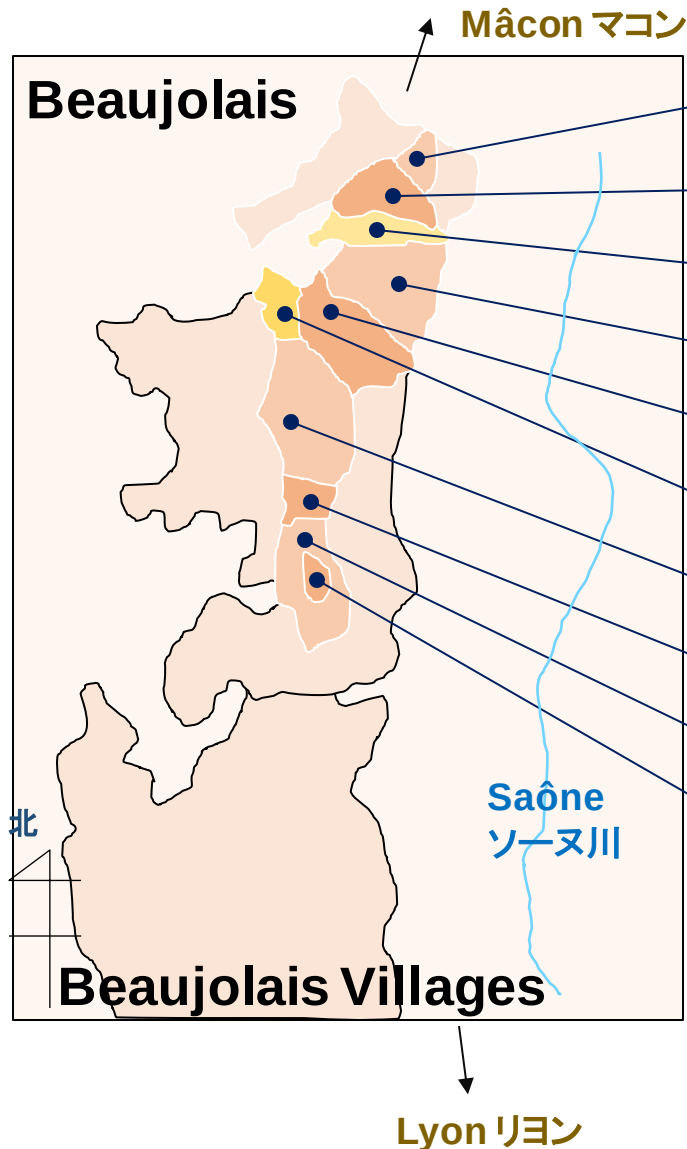
標高低い



Montrachetとその周辺畑 2024.04.19



Beaujolais地区 2024.04.29



Crus du Beaujolais 10村

Saint-Amour サン・タムール: 最北

Juliénas ジュリエナ

Chénas シェナ: 最小

Moulin-à-Vent ムーラン・ア・ヴァン

Fleurie フルーリー

Chiroubles シルૂブル

Morgon モルゴン

Régnié レニエ: 最新

Brouilly ブルイイ: 最大

Côte de Brouilly コート・ド・ブルイイ

プロヴァンス地方の主要産地

2024.05.18

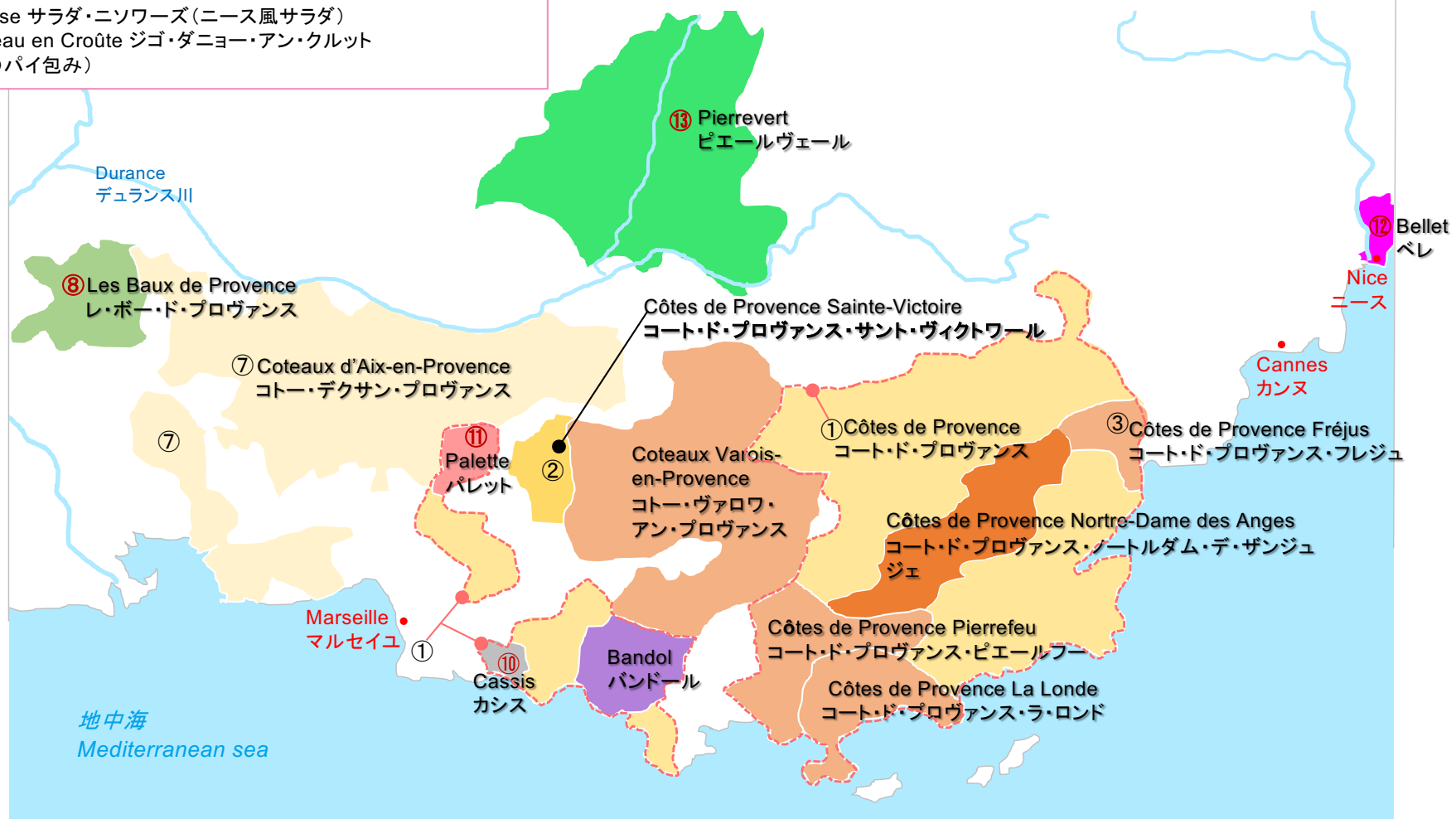
スタイル: ●●● Red Rose White

- ポイント！①生産可能色を覚える
②赤字の産地は地図上の位置まで覚える
③ニース、マルセイユの位置を覚える

プロフィール

- ・地中海気候、ミストラル
- ・歴史: マルセイユはフランス最古のワイン産地
- ・白ブドウ: Rolle ロール = Vermentino ヴェルメンテーノ
= Malvoisie de Corse マルヴォワジー・ド・コルス
- ・料理: Bouillabaisse ブイヤベース (魚介類の寄せ鍋)
Ratatouille ラタトゥイユ (夏野菜のトマト煮込み)
Salade Niçoise サラダ・ニソワーズ (ニース風サラダ)
Gigot d'Agneau en Croûte ジゴ・ダニョー・アン・クルット
(仔羊もも肉のパイ包み)

- ① Côtes de Provence コート・ド・プロヴァンス (赤の点線内) ●●● プロヴァンス地方最大
⑦ Coteaux d'Aix-en-Provence コトー・デクサン・プロヴァンス ●●●
⑧ Les Baux de Provence レ・ボー・ド・プロヴァンス ●●● 最西
⑨ Bandol バンドール ●●● Mourvèdre ムールヴェードル主体
⑩ Cassis カシス ●●● マルセイユの東に位置する
⑪ Palette パレット ●●●
⑫ Bellet ベレ ●●● ニースの裏山にあり最東
⑬ Pierrevet ピエールヴェール ●●● 最北



ローヌ渓谷地方の主要産地

2024.05.18

スタイル: ● ● ● Red Rose White
白泡: ▼ ロゼ泡 ▼

北部ローヌ プロフィール

- ・ 半大陸性気候
- ・ ミストラルという強風
- ・ 右岸は主に 花崗岩質

北部右岸

- ① Côte-Rôtie コート・ロティ ● SY80%以上、VN20%まで
- ② Condrieu コンドリユー ● VN100%
- ③ Château Grillet シャトー・グリエ ● VN100%
- ④ Saint-Joseph サン・ジョセフ ● ● SY, MS&RS
- ⑦ Cornas コルナス ● SY100%
- ⑧ Saint-Péray サン・ペレイ ● MS&RS
- ⑧ Saint-Péray Mousseux サン・ペレイ・ムスー ▼ MS&RS

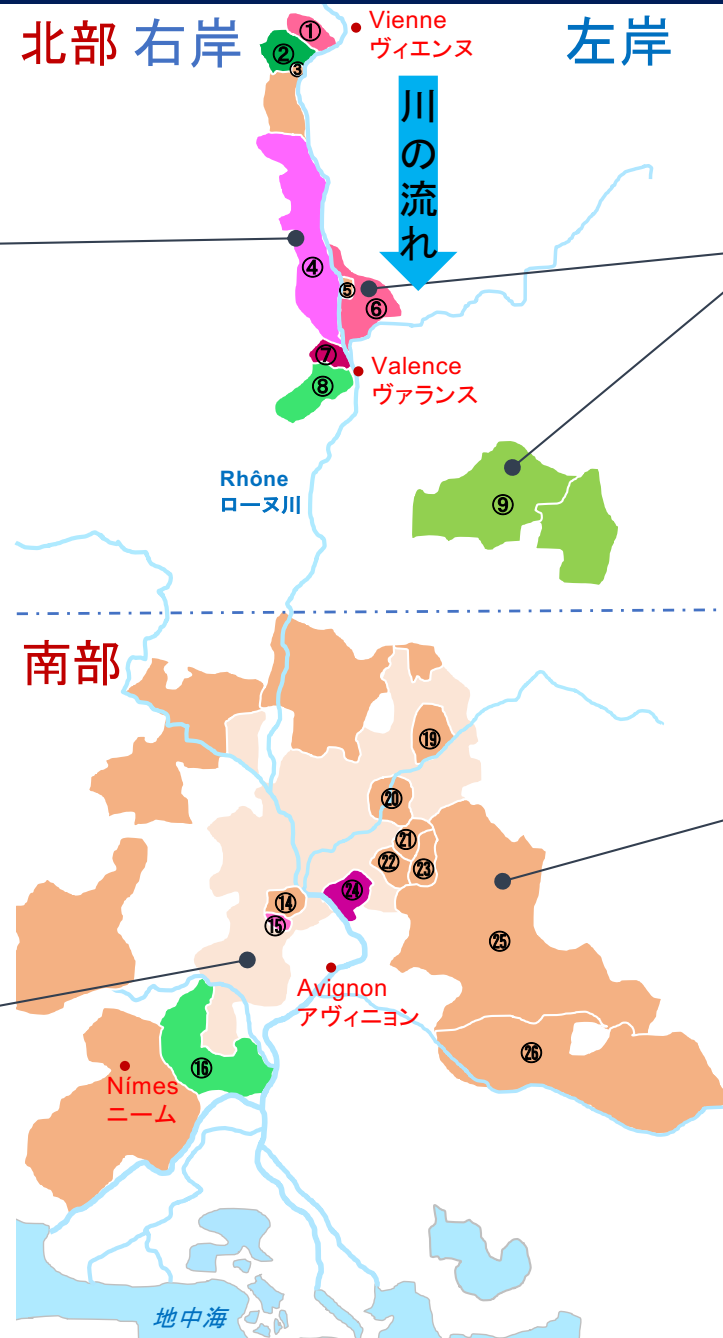
南部ローヌ プロフィール

- ・ 地中海性気候
- ・ ガレ・ルレと呼ばれる玉石
- ・ シャトーヌフ・デュ・パプはローマ法王ヨハネス22世が築造させた夏の居城にちなみ、アヴィニオン近郊にある

南部右岸

- ⑭ Lirac リラック ● ● ● シャトーヌフ・デュ・パプの対岸に位置
- ⑮ Tavel タヴェル ● GR主体
- ⑯ Clairette de Bellegarde クレレット・ド・ベルガルド ● ● ● クレレット100%

北部 右岸 左岸



※ SY: シラー、GR: グルナッシュ
VN: ヴィオニエ、MS: マルサンヌ、RS: ルーサンヌ
V.D.N.: ヴァン・ド・ナチュレル

北部左岸

- ⑤ Hermitage エルミタージュ ● ● SY, MS&RS
Vin de Paille ヴァン・ド・パイユ: 干しブドウの甘口あり
- ⑥ Crozes-Hermitage クローズ・エルミタージュ ● ● SY, MS&RS
- ⑨ Clairette de Die クレレット・ド・ディー ▼ ▼
Méthode Ancestrale メトード・アンセストラル
= Méthode rurale メトード・リュラル

南部左岸

- ⑰ Vinsobres ヴァンソーブル ● GR主体
- ⑱ Rasteau ラストー ● GR主体、V.D.N.は ● ● ●
- ⑲ Gigondas ジゴンダス ● ● ● GR主体
- ⑳ Vacqueyras ヴァケイラス ● ● ● GR主体
- ㉑ Beaufort de Venise ボーム・ド・ヴニーズ ● GR主体
- ㉒ Muscat de Beaufort de Venise
ミスカ・ド・ボーム・ド・ヴニーズ ● ● ● V.D.N.
- ㉓ Châteauneuf-du-Pape シャトーヌフ・デュ・パプ ● ● ●
13品種、使用不可(白 MS, VN, 黒 Carignan カリニャン)
- ㉔ Ventoux ヴァントウ ● ● ●
- ㉕ Luberon リュベロン ● ● ●

ポイント！A.O.C.がどの川の流域かに注意しながら、色とタイプ、品種を覚える
赤字は頻出のもの

プロフィール

- ・ピレネーの麓ではフェーン現象が起き、ブドウの成熟を促す
- ・鴨、フォワ・グラやトリュフなどの食材が有名

ドルドーニュ川流域/ベルジュラック地区 (オレンジ)

- ③ Montravel モンラヴェル ● ●
- ④ Rosette ロゼット ● 甘口
- ⑤ Pécharmant ペシャルマン ●
- ⑦ Monbazillac モンバジャック ● 甘口
- Bergerac ベルジュラック ● ● ●
- ・ベルジュラック市を中心とした広域A.O.C.

ガロンヌ川流域 (緑)

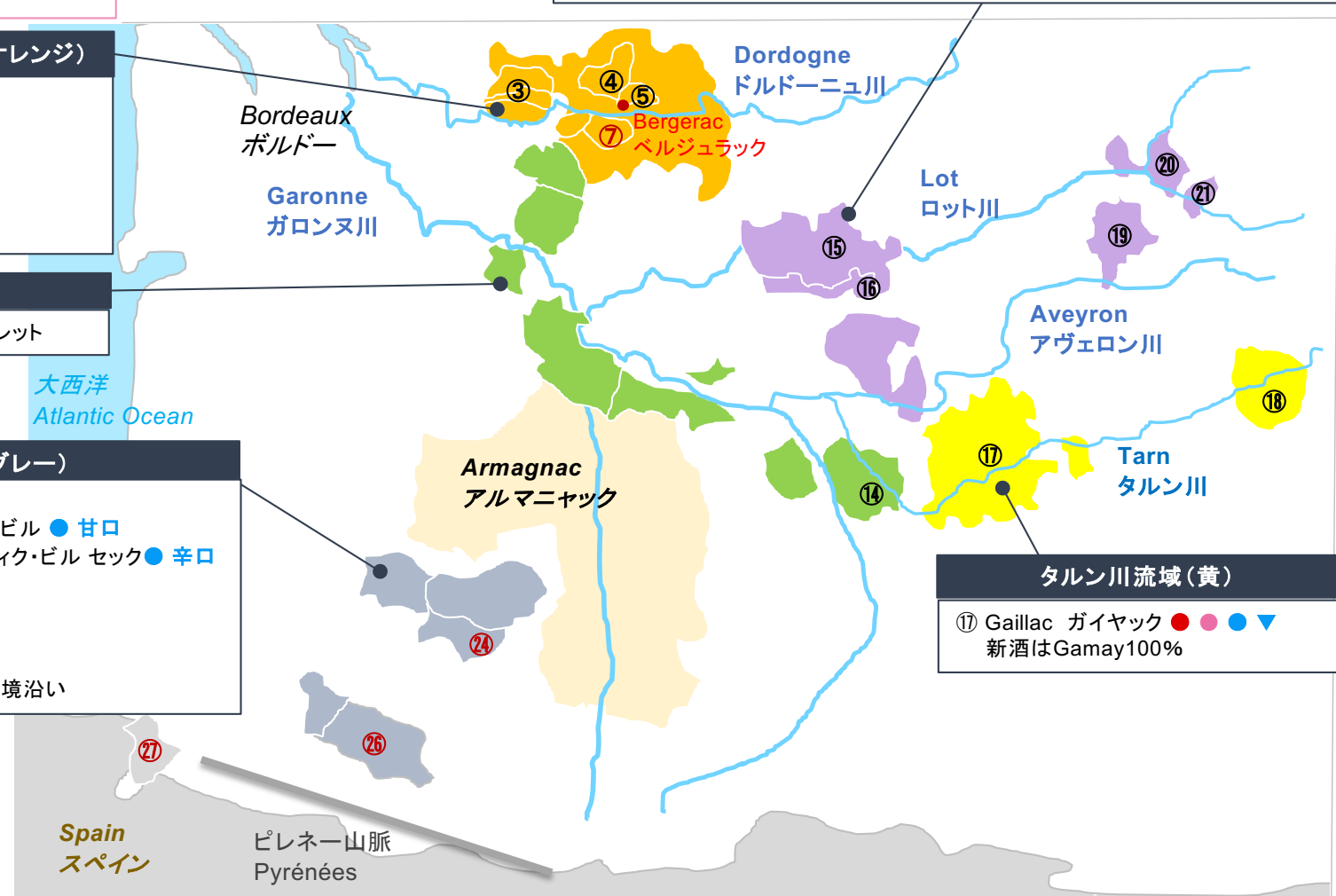
- ⑭ Fronton フロントン ● ● 品種はNégrette ネグレット

ガスコーニュ&バスク地区 (グレー)

- ②④ Madiran マディラン ● 品種はTannat タナ
- ②④ Pacherenc du Vic-Bilh パシュラン・デュ・ヴィク・ビル ● 甘口
- Pacherenc du Vic-Bilh sec パシュラン・デュ・ヴィク・ビル セック ● 辛口
- Madiranと同じ生産地域
- ②⑥ Jurançon ジュランソン ● 甘口
- Jurançon sec ジュランソン セック ● 辛口
- アンリ4世の洗礼式で使われた
- ②⑦ Irouléguay イルレギー ● ● ● 辛口 スペイン国境沿い

ロット川流域 (紫)

- ⑮ Cahors カオール ● 品種はCôt コット = Malbecマルベック = Auxerrois オーセロワ
- ⑲ Marcillac マルシヤック ● ●



タルン川流域 (黄)

- ⑰ Gaillac ガイヤック ● ● ● ▼
- 新酒はGamay100%



イタリア20州と周辺国 2024.04.29

ポイント！

- ①海と山、接する国の名を覚える
- ②20州全ての地図上の位置を覚える

◆プロフィール

- ・南北にアペニン山脈が走る
- ・ローマの緯度は函館と同じ

◆歴史

- ・BC8C:中部はエトルリア人、南部は古代ギリシャ人がブドウ栽培を伝播
- ・1716年:コジモ3世がキアンティなどのワイン産地の境界線を定める
- ・イギリス人ジョン・ウッドハウスがシチリアで酒精強化ワインMarsalaマルサーラを生産
- ・1870年前後:ベッティーノ・リカーゾリ男爵がキアンティワインのベースとなる品種構成フォルムラを定める

- ・1963年:原産地呼称法
- ・1970年代末:スーパータスカンの登場

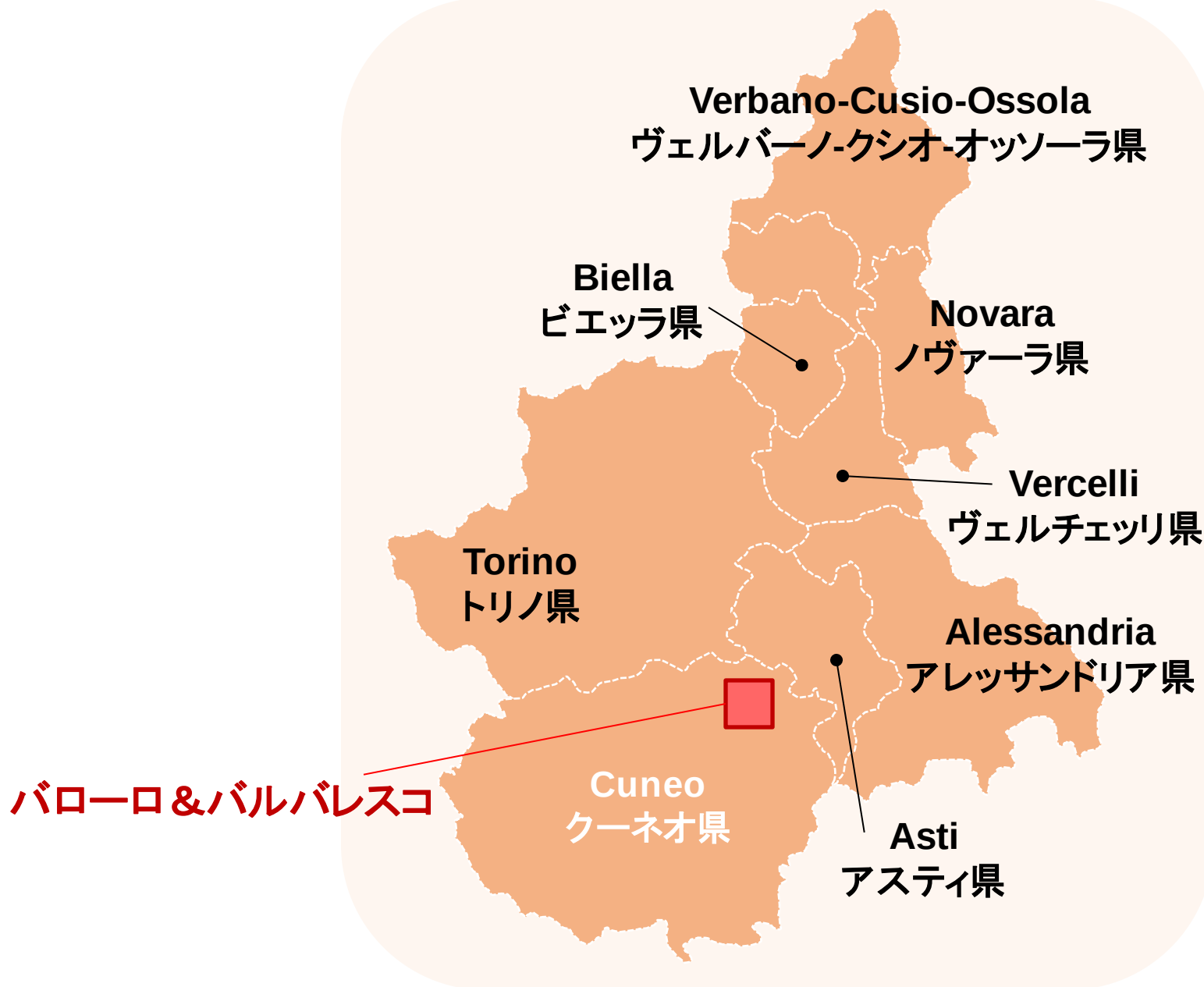
◆ブドウ栽培面積順位

- ・白1位:Glera グレーラ
- ・黒1位:Sangiovese サンジョヴェーゼ(総合1位)

◆ワイン法

- ・新酒:収穫年の10月30日0時1分より前は消費提供不可





Barolo&Barbaresco バローロとバルバレスコ 2024.04.19

ポイント！村名を見てBaroloとBarbarescoのどちらに所属する村が分かること





Lombardia ロンバルディア州の湖 2024.04.19



Toscana トスカーナ州のD.O.C.G.&主要D.O.C. 2024.03.25

プロフィール

※赤字の産地は地図上の位置もわかるように

- ・キアンティ・クラッシコ、モンタルチーノは泥灰土が薄く何層にも重なったガレストロ土壌
- ・主要品種: Sangiovese (シノニムあり)
- ・スーパータスカンで有名: 規則にとられない自由な発想で生み出した近代的スタイルのワイン
- ・D.O.C. Bolgheri & Bolgheri Sassicaia (単一ワイナリーに与えられた呼称): カベルネ・ソーヴィニヨン中心
- ・名産品: オリーブオイル



ドイツの主要産地 2024.04.29

プロフィール

- ・北緯47~52度(樺太と同程度)・13のBA、42のペライヒがある
- ・白ワイン用ブドウ約70%、赤ワイン用ブドウ約30%
- ・ブドウ栽培面積順位:
白: 1位 Riesling リースリング(総合1位)、2位 Müller-Thurgau ミュラー・トゥルガウ(総合3位)
黒: 1位 Spätburgunder シュベートルブルグンダー(総合2位)、Dornfelder ドルンフェルダー

Ahr アール(1ペライヒ)

- ・ドイツ西部の最北
- ・かつての西ドイツの首都ボンに近い
- ・赤ワイン用品種の栽培比率が80%を超えドイツNo1
- ・主要品種: Spätburgunder

Mosel モーゼル(6ペライヒ)

- ・モーゼル川と支流のザール川、ルーヴァー川流域
- ・フンスリュック山地とアイフェル山地に挟まれた渓谷にある
- ・川沿いの斜面の4割が斜度30%を超える急斜面
- ・Terassenmosel テラッセンモーゼル: 急斜面に石垣を用いてテラス状に仕立てられたブドウ畑
- ・粘板岩が多い
- ・トリアア大司教がキッカケでリースリングが広く栽培される
- ・主要品種: Riesling

Nahe ナーエ(1ペライヒ)

- ・ナーエ川流域で、ビンゲンからモンツィンゲンに至る
- ・主要品種: Riesling、赤白のブルグンダー系

Rheinhessen ラインヘッセン(3ペライヒ)

- ・ブドウ栽培面積No1、「千の丘のある地方」と呼ばれる
- ・西をフンスリュック山地、北をタウヌス山地により雨風から守られる
- ・ヴォルムスの聖母教会周辺の畑のブドウで造られたワインが、リープフラウミルヒとして有名になった
- ・主要品種: Riesling

Pfalz ファルツ(2ペライヒ)

- ・ブドウ栽培面積No2
- ・西のハールト山地からライン川に向かって続く平野にある
- ・村々の祭りでは容量500mlのDubbeglas デュッベグラス(コップ)でワインが供された
- ・若手生産者の造るブルグンダー系ワインが注目株
- ・主要品種: Riesling

Mittelrhein ミッテルライン(2ペライヒ)

- ・ビンゲンとボンの間のライン川流域
- ・ビンゲンからコブレンツまでの景観はユネスコ世界文化遺産
- ・ローレライの歌で知られる
- ・ブドウ畑の約85%が斜度30度以上の急斜面
- ・主要品種: Riesling, Spätburgunder

Rheingau ラインガウ(1ペライヒ)

- ・北緯50度に位置
- ・エーバーバッハ修道院がある
- ・1775年ヨハニスベルクでシュベートルレーゼが発見されたことになっているが、実はもっと前の18世紀前半からあった
- ・ガイゼンハイム大学がある
- ・粘板岩が多い
- ・主要品種: Riesling, Spätburgunder

Saale-Unstrut ザーレ・ウンストルート(4ペライヒ)

- ・ドイツ最北

Poland ポーランド

Sachsen ザクセン(2ペライヒ)

- ・ドイツ最東で隣はポーランド
- ・ワイン生産量はドイツ全体の1%未満
- ・州都ドレスデンと磁器で有名なマイセンを含む
- ・ザクセンコイレ: ポーリングのピンに似たボトル
- ・品種: ゴルトリースリング=リースリング×フェリチャー・マリングレ

Hessische Bergstraße ヘッシシェ・ベルクシュトラッセ(2ペライヒ)

- ・ブドウ栽培面積最小
- ・約90%が辛口かオフドライ
- ・主要品種: Riesling

Franken フランケン(3ペライヒ)

- ・メイン川流域
- ・唯一バイエルン州に属する
- ・「ボックスボイトル」と呼ばれる伝統的なボトル
- ・ジルヴァーナーのドイツにおける起源の産地(隣国のオーストリアから取り寄せた)
- ・主要品種: Silvaner, Müller-Thurgau

Württemberg ヴュルテンベルク(6ペライヒ)

- ・ネッカー川流域
- ・赤の比率が国内で2番目に高い(66%)
- ・主要品種: Riesling, Trollinger

Baden バーデン(9ペライヒ)

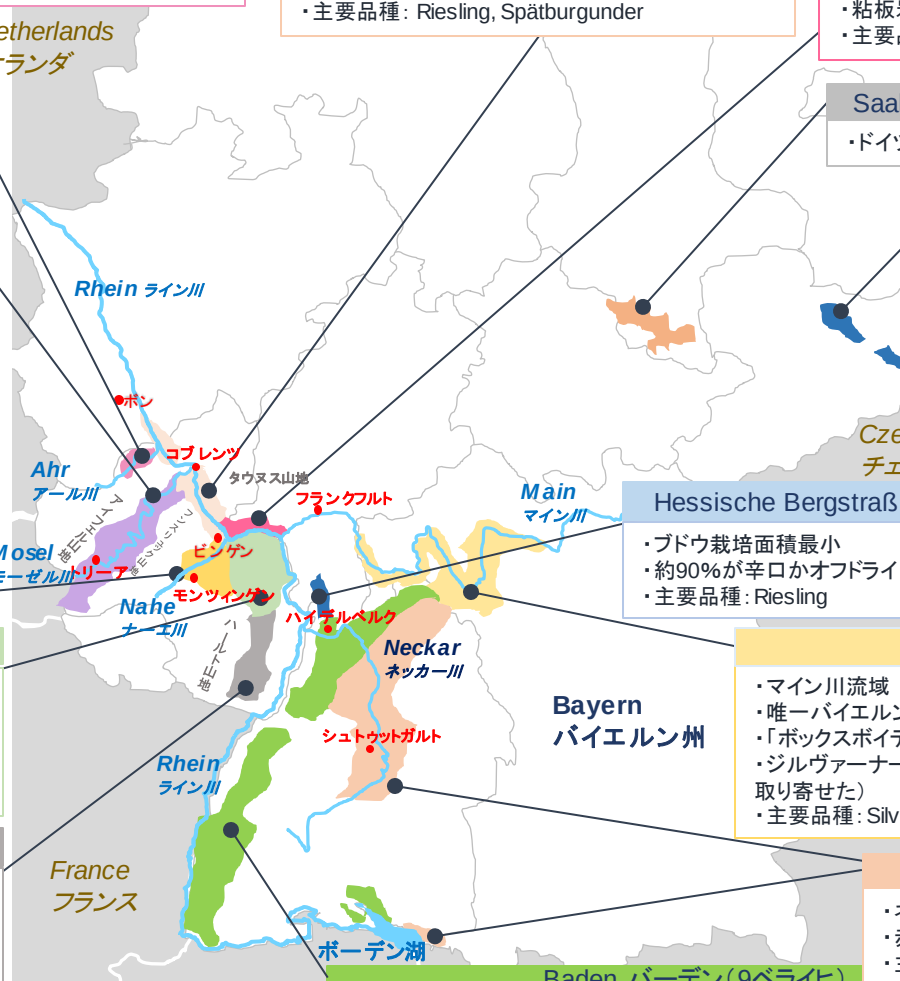
- ・ブドウ栽培面積No3、南北約400km
- ・バーデンのブドウ栽培の最古の証拠が見つかったのはライヒェナウ修道院
- ・主要品種: Spätburgunder

Austria オーストリア

Netherlands オランダ

Czech チェコ

Switzerland スイス



Germany 16州

2024.04.29



オーストリアの主要産地 2024.04.29

ポイント！限定的産地がどの州に属しているかに注意しながら覚える

※GV: グリュナー・ヴェルトリーナー、Ri: リースリング、SB: ソーヴィニヨン・ブラン

プロフィール

- ・北緯47～48度でブルゴーニュとほぼ同じ緯度、大陸性気候
- ・白ブドウが全体の70%を占める
- ・ブドウ畑の標高は200m前後が一般的
- ・ワイン産地は東部に集中し、ニーダーエスタライヒ州とブルゲンラント州で全栽培面積の約90%を占める
- ・EU諸国随一のオーガニック大国で、約80%は国内消費
- ・ドイツ語圏でドイツに似るが、より温暖で辛口主体
- ・ハンガリーのパノニア平原からの乾燥した温かい風が吹く
- ・Heurigeホイリゲという新酒が有名
- ・ワイン生産者兼居酒屋BuschenschankブッシュェンシャンクもHeurigeと呼ばれる

Niederösterreich ニーダーエスタライヒ州（緑）

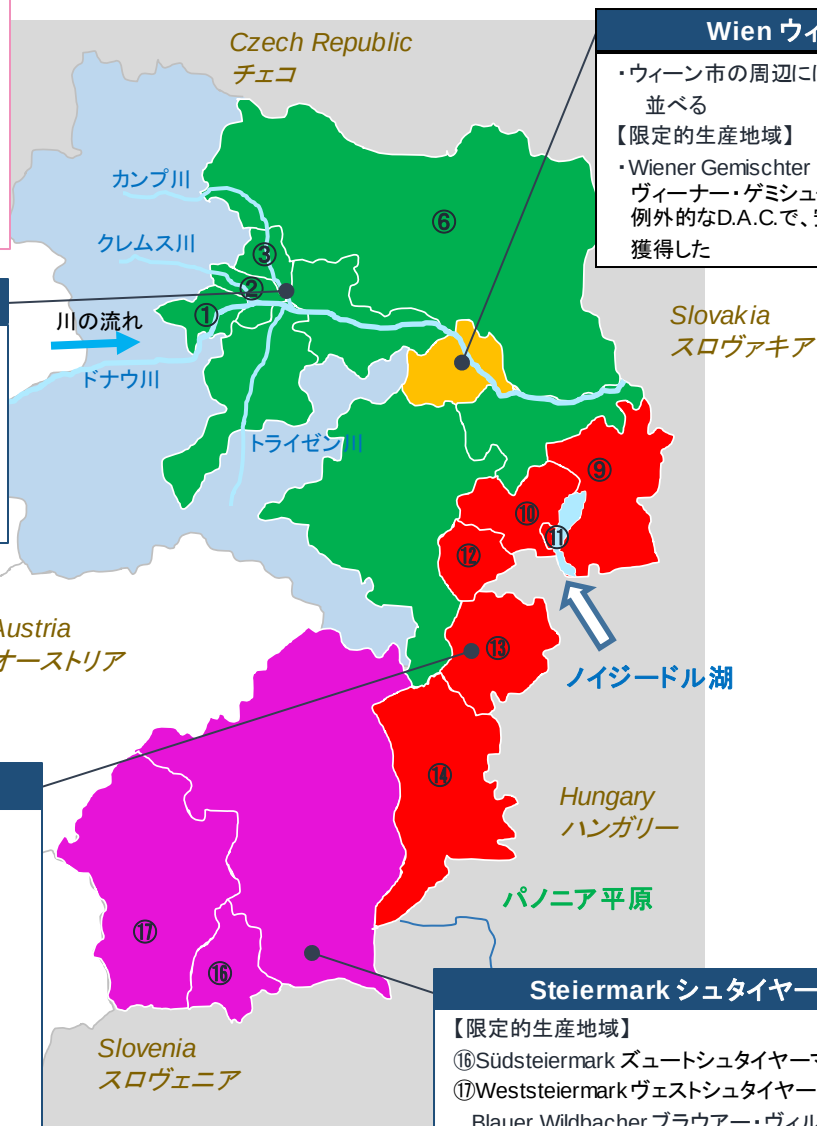
- ・国内栽培面積の60%を占め、主要品種は白のGVとRi
- 【限定的生産地域】
- ①Wachau ヴァツハウ D.A.C.: Smaragd スマラクトなどの品質分類あり
- ②Kremstal クレムスタール D.A.C.
- ③Kamptal カンプタール D.A.C.
- ⑥Weinviertel ヴァインフィアテル D.A.C.: オーストリア最北、最大、初 D.A.C.認定

Burgenland ブルゲンラント州（赤）

- ・主要品種は赤のZweigelt ツヴァイゲルトとBlafränkisch ブラウフレンキッシュ
- 【限定的生産地域】
- ⑨Neusiedlersee ノイジードラーゼー D.A.C.: 東北部はZweigelt
- ⑩Leithaberg ライタベルク D.A.C.: 赤はBlafränkisch
- ⑪Ruster Ausbruch ルスター・アウスブルッフ D.A.C.:
ルスト市で生産される貴腐の甘口ワイン
- ⑫Rössl Rosalia ロザリア D.A.C.: 栽培面積最小
- ⑬Mittelburgenland ミッテルブルゲンラント D.A.C.:
同州初のD.A.C.で、品種はBlafränkisch
- ⑭Eisenberg アイゼンベルク D.A.C.: 品種はBlafränkisch

Steiermark シュタイヤーマルク州（ピンク）

- 【限定的生産地域】
- ⑬Südsteiermark ズュートシュタイヤーマルク D.A.C.: SBで成功
- ⑭Weststeiermark ヴェストシュタイヤーマルク D.A.C.:
Blauer Wildbacher ブラウアー・ヴィルトバッハー品種を早く収穫した、
強烈な酸を持つロゼ「シルヒャー」が有名



Wien ウィーン州（オレンジ）

- ・ウィーン市の周辺には多くのホイリゲ（居酒屋）が軒を並べる
- 【限定的生産地域】
- ・Wiener Gemischter Satz D.A.C.:
ヴィナー・ゲミシュター・satzは混植混醸スタイルの例外的なD.A.C.で、安価→高級ワインという地位を獲得した

ルクセンブルクの主要産地 2024.04.29

プロフィール

◆気候風土

- ・緯度はシャンパーニュとほぼ同じ
- ・国土面積は神奈川県と同じくらい
- ・産地はモーゼル川左岸、南北約42km
標高150~250m、最大傾斜度60度と急斜面

◆ワインと文化

- ・古代ローマ時代からワイン生産が盛ん
- ・フランスの質とドイツの量を兼ね備えた美食の国
- ・ワインが主流の食文化
- ・小国ながら15年以上一人当たりのGDPは世界トップ

◆ブドウ栽培

- ・ブドウ収穫は手作業がメイン、9割が白ワイン
- ・生産量の半分は近隣諸国へ輸出
- ・瓶内二次発酵「クレマン・ド・ルクセンブルク」の輸出に注力、シャンパーニュの影響が強い
- ・クレマン・ド・ルクセンブルク向けにピノ・ノワール、シャルドネの国内生産が始まる
- ・日常ワイン用品種のリヴァネールは21%のシェア

◆ワイン法

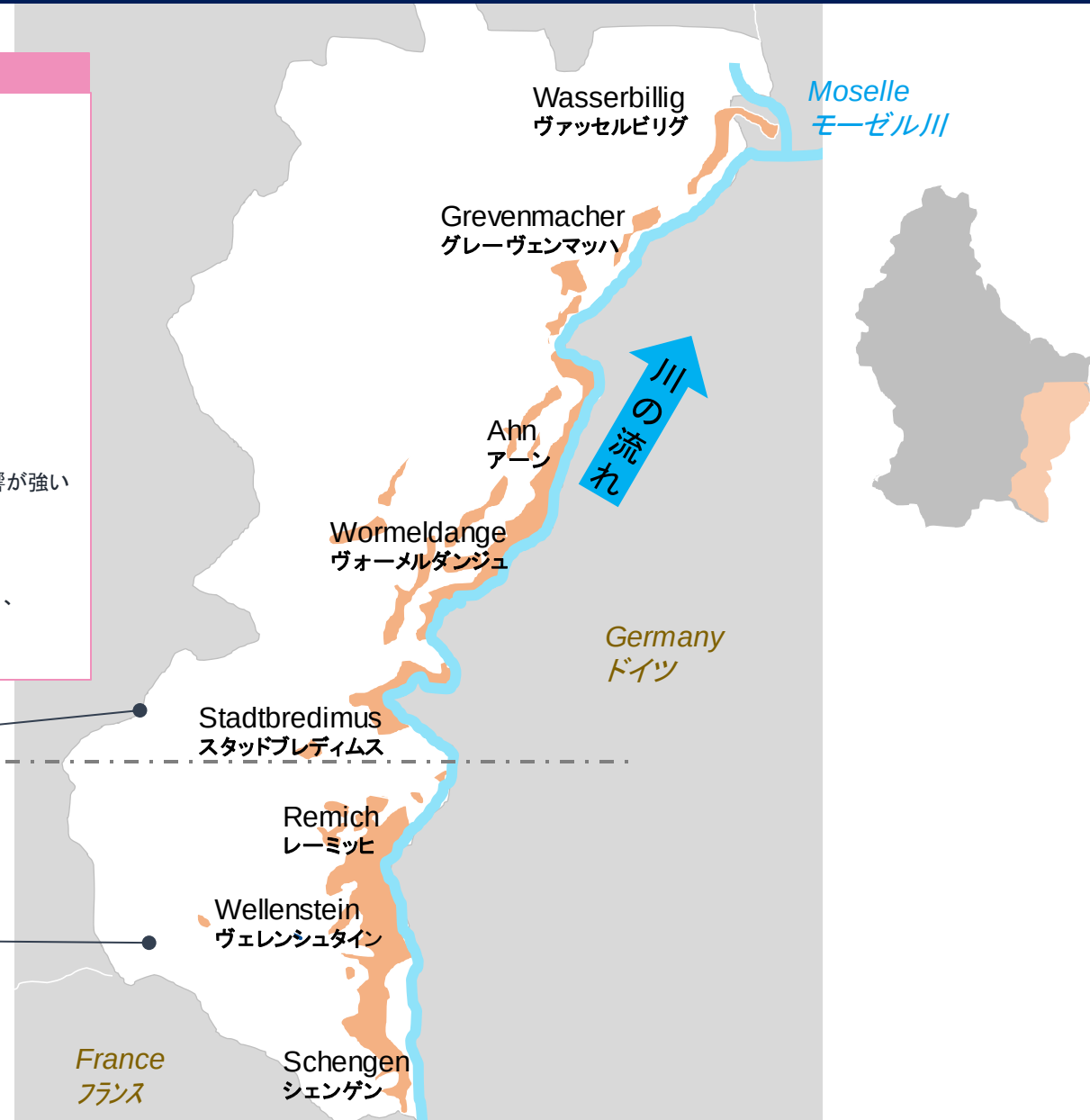
- ・Lieu-dit リューディ(最上の畑のワイン)、Coteaux de コトー・ド(優良な畑のワイン)、Côtes de コート・ド(調和の取れた日常ワイン)
- ・Lieu-dit リューディに「プルミエ・クリュ」「グラン・プルミエ・クリュ」併記可

北部

- ・Stadtbredimus スタッドブレディムスより北が北部
- ・全般的に急斜面が多い
- ・Muschelkalk ムッセルカルクという貝殻石灰岩土壌
- ・エレガントでミネラルリティ豊か、しっかりした酸を持つワイン

南部

- ・Remich レーミツヒより南が南部
- ・南部に多く見られる土壌はKeuper コイパー(泥土岩)
- ・奥行きのあるフルボディで調和のとれたワイン





スペインの主要産地 2024.04.19

プロフィール

- ・ブドウ栽培面積世界第1位、ワイン生産量世界第3位
- ・ブドウ栽培が伝わったのは紀元前1100年頃でフェニキア人による
- ・ワイン法の発効:1933年
- ・白ワインの占める割合は約50%
- ・品種:白:1位 Airén アイレン(総合2位),
黒:1位 Tempranillo テンプラニーリョ(総合1位)

大西洋地方(オレンジ)

<ガリシア州>

- ・主要品種:白:Albariño アルバリニョ、黒:Mencía メンシア
- 【Rías Baixas リアス・バイシャス】
- ・主要品種:Albariño アルバリニョが約96%を占める
- 【Valdeorras バルデオラス】
- 【Ribeira Sacra リベira・サクラ】

* 黄色は州名、【】はD.O.CaやD.O.名

ポイント!各産地がどの州や地方にあるのかわかること

北部地方(緑)

【Rioja リオハ】<3州にまたがるD.O.Ca.>

- ・1991年スペイン初のD.O.Ca.認定
- ・赤ロゼ白泡(エスプモノ・デ・カリダ)
- ・主要品種:黒:Tempranillo テンプラニーリョ、Mazuelo マスエロ、Garnacha ガルナツチャ、Graciano グラシアノ
- ・Rioja Alta:エbro川上流で栽培面積の約50%を占め、熟成向き
- ・Rioja Alavesa:エbro川左岸、若飲みから熟成タイプ
- ・Rioja Oriental:エbro川下流でGarnachaが多く、アルコールの高い赤ロゼ

<ナバーラ州>

- ・主要品種:黒:Tempranillo テンプラニーリョ、
白:Garnacha Blanca ガルナツチャ・ブランカ

【Navarra ナバーラ】

- ・ボルドー系など外来品種をブレンドするナバーラ・ブレンド

<アラゴン州>

- 【Cariñena カリニェナ】:カリニェナ(黒)の原産地
- 【Somontano ソモンターノ】:山麓という意味

<バスク州>

- ・主要品種:白:Hondarrabi Zuri オンダラビ・スリ、
黒:Hondarrabi Beltza オンダラビ・ベルツァ
- ・Parral パラルと呼ばれる棚仕立て
- 【Chacolí de Getaria チャコリ・デ・ゲタリア】

内陸部地方(紫)

<カスティーリャ・イ・レオン州>

- 【Ribera del Duero リベラ・デル・ドウエロ】
- ・赤・ロゼ・白(2019年より)
- ・赤はTempranillo テンプラニーリョ75%以上

【Rueda ルエダ】

- ・主要品種:白:Verdejo ベルデホなど

【Toro トロ】

- ・主要品種:黒:Tinta de Toro テンタ・デ・トロ(Tempranillo)

【Bierzo ビエルソ】

- ・主要品種:黒:Mencía メンシア

<カスティーリャ・ラ・マンチャ州>

- 【La Mancha ラ・マンチャ】
- ・単一の原産地呼称で世界最大

- ・主要品種:白:Airén アイレン

【Valdepeñas バルデペニャス】

- ・石の谷の意味
- <エクストレマドゥーラ州>

【Ribera del Guadiana

リベラ・デル・グアディアーナ】

※カナリア諸島
の実際の位置
はかなり下でモ
ロッコの左横位

カナリア諸島



諸島

諸島(赤)

<パレアレス諸島>

- ・主要品種:黒:Manto Negro マント・ネグロ、白:Moll モル

【Binissalem ビニサレム】

<カナリア諸島>

【Lanzarote ランサローテ】

- ・アフリカ大陸に近い火山性土壌
- 【El Hierro エル・イエロ】
- ・カナリア諸島最西端

南部地方(ピンク)

<アンダルシア州>

- 【Jerez-Xérès-Sherry y Manzanilla-Sanlúcar de Barrameda
ヘレス・ケレス・シェリー・イ・マンサニーリャ・サンルーカル・デ・バラメダ】
- ・酒精強化ワイン、アルバリサ土壌
- 【Málaga マラガ】
- 【Montilla-Morilles モンティーリャ・モリーレス】

地中海地方(紺)

<カタルーニャ州>

- ・主要品種:黒:Garnacha ガルナツチャ、Cariñena カリニェナ
- 【Priorato プリオラート】<D.O.Ca.>
- ・2009年D.O.Ca.認定
- ・赤ロゼ白、VDL、赤がほとんど
- ・Licorella リコレツリャ(スレート)粘板岩土壌、モンサン山脈、シウラナ川
- ・産地名の由来は、修道院の領地や修道長を指す「プリオラ」

【Penedès ペネデス】

- ・Cava カバの生産地で、生産量の95%はペネデスを中心とするカタルーニャ州
なかでもバルセロナ県のサン・サドルニ・ダノイアが85%を生産
- ・主要品種:白:Macabeo, Xarel·lo, Parellada, Chardonnayなど

<バレンシア州>

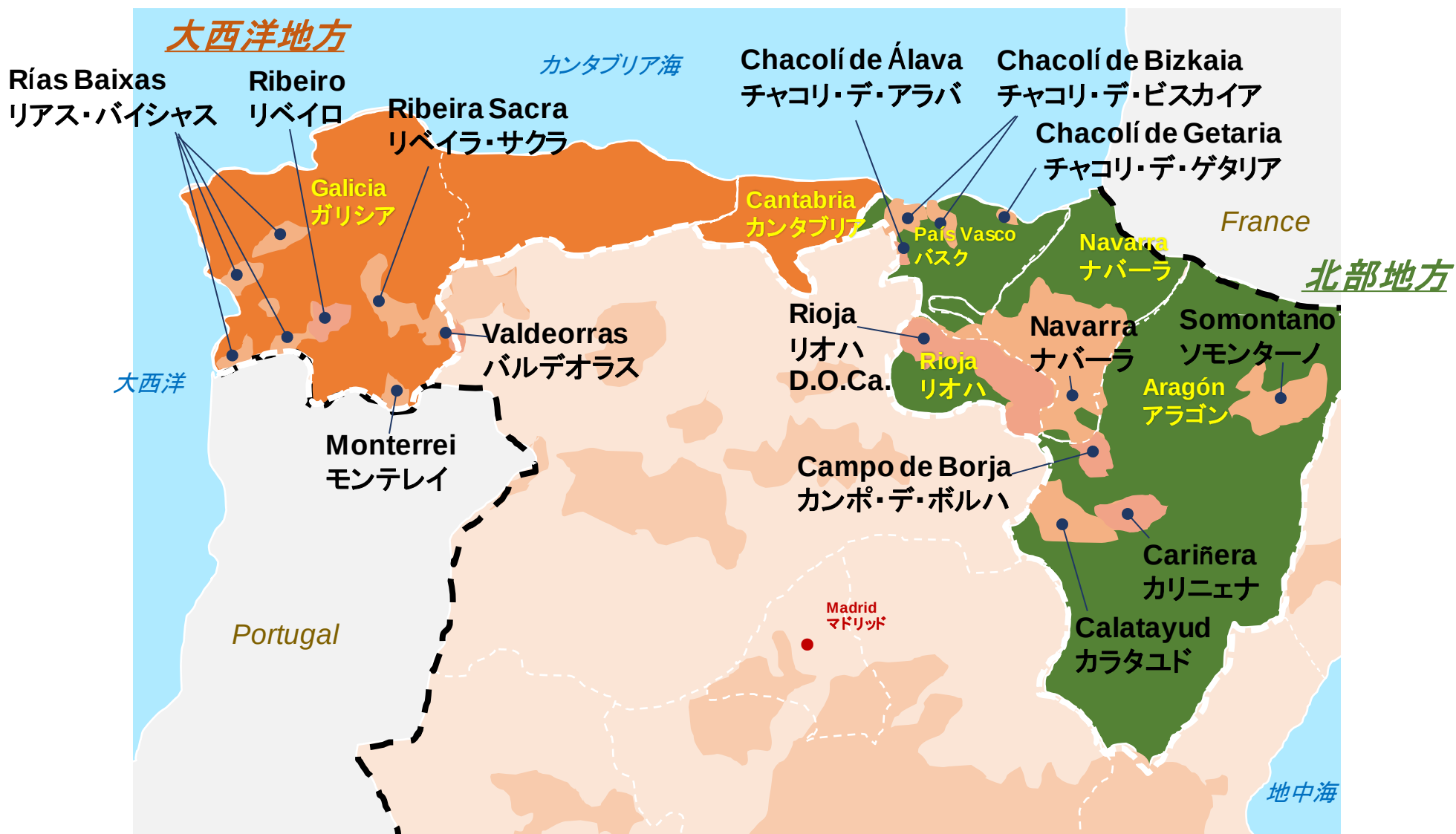
【Alicante アリカンテ】

<ムルシア州>

【Jumilla フミーリャ】

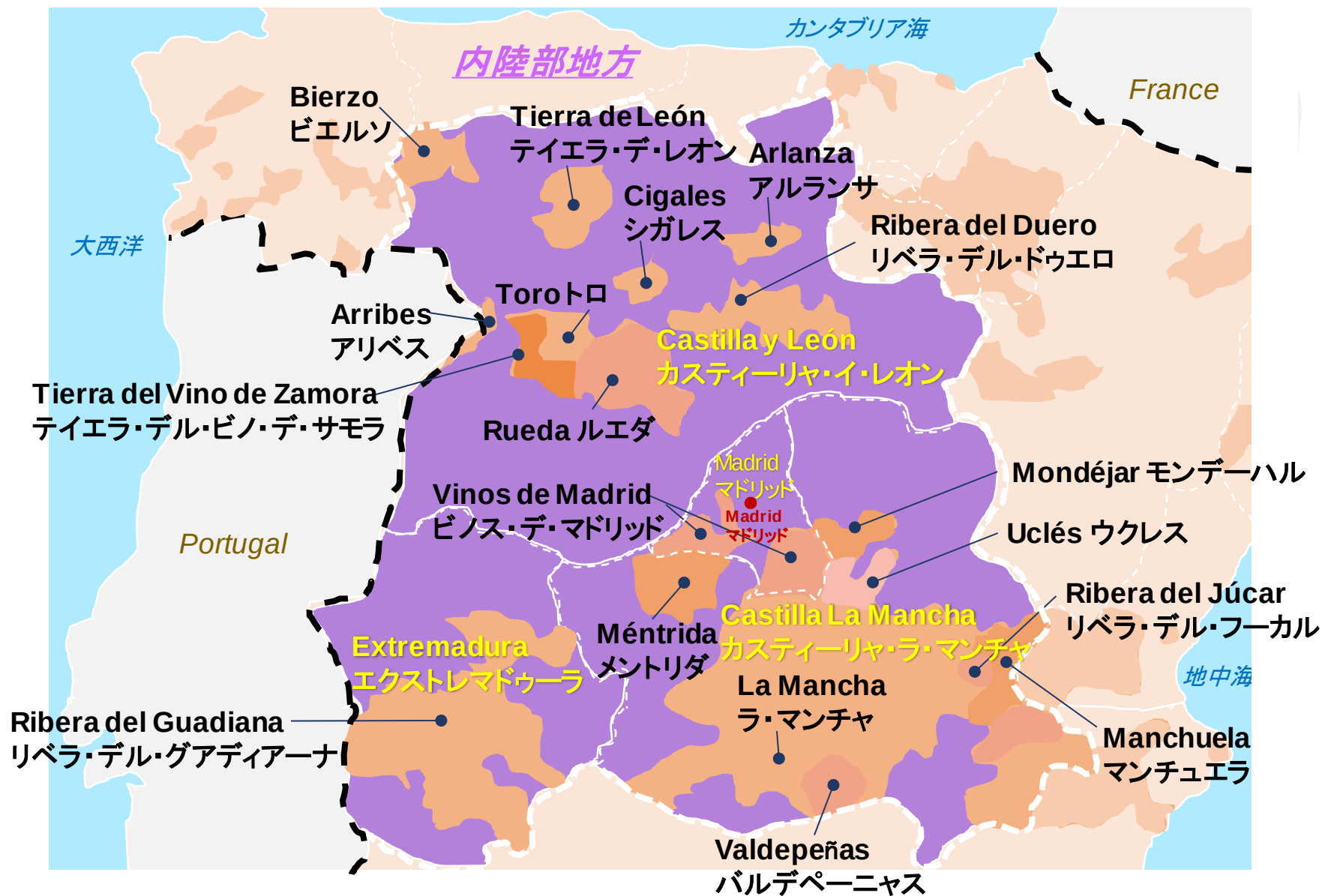


【スペイン】大西洋地方・北部地方



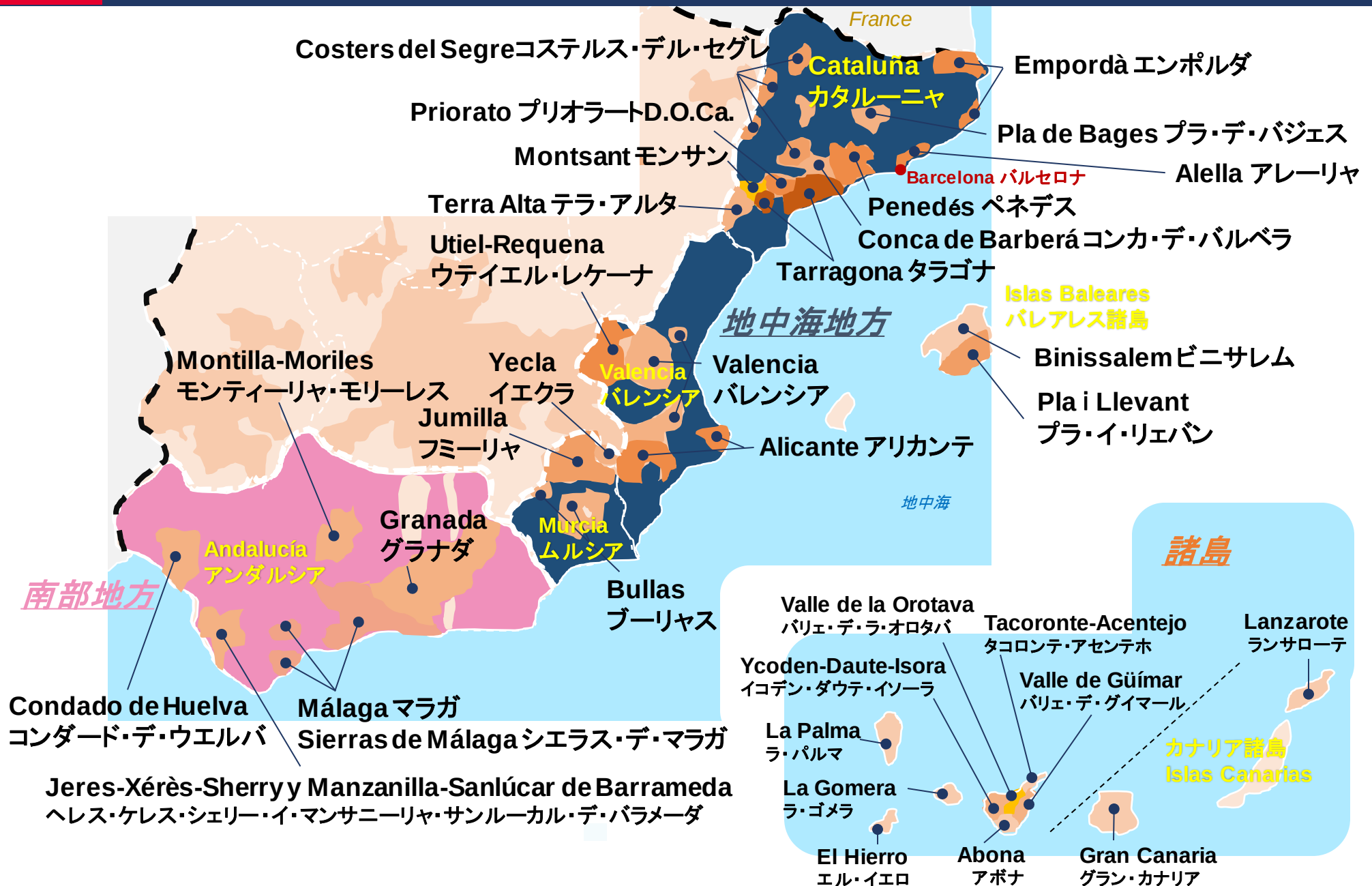


【スペイン】内陸部地方



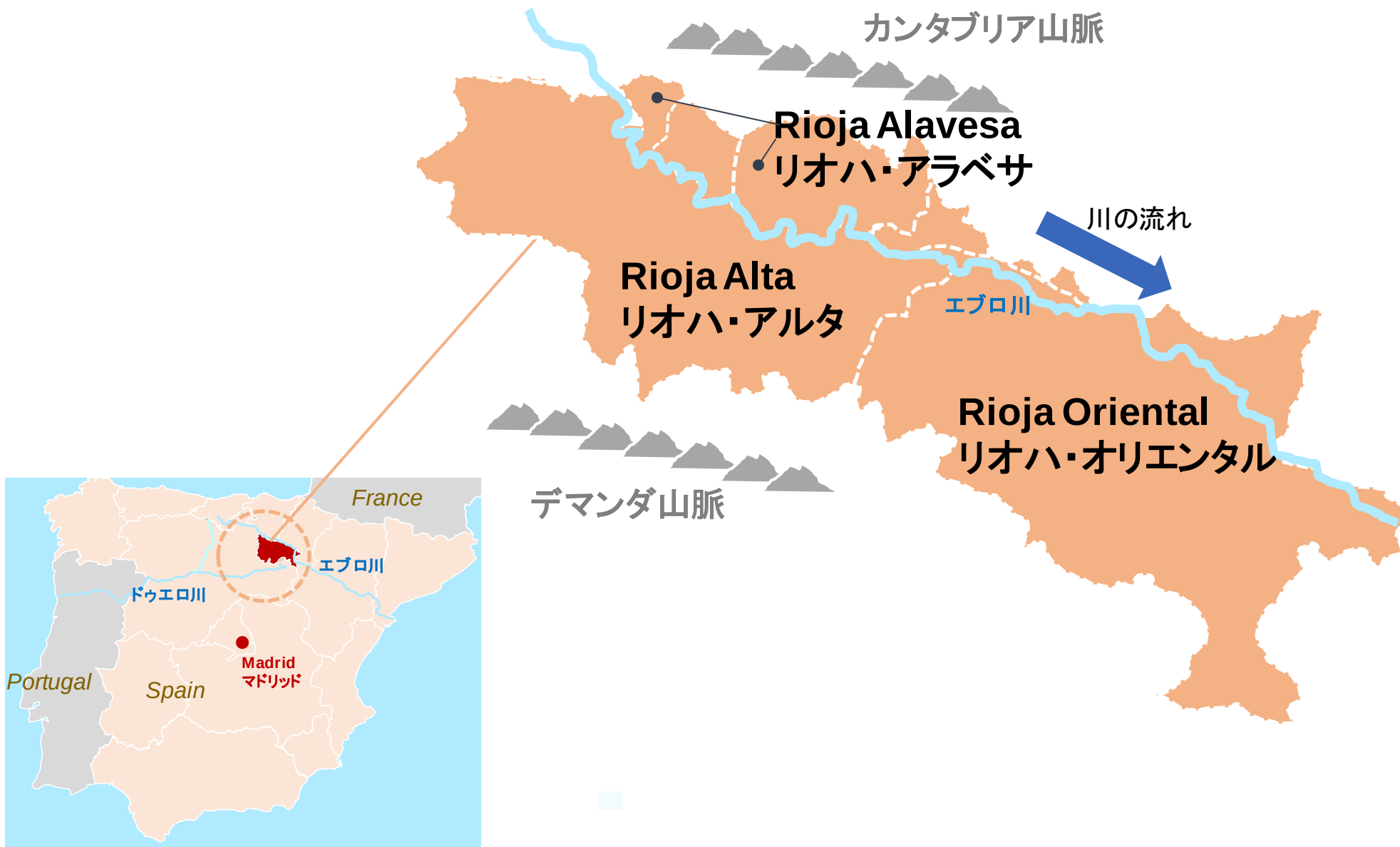


【スペイン】地中海地方・南部地方・諸島





Riojaの主要産地 2024.04.19





ポルトガルの主要産地 2024.04.19

Vinho Verde ヴィーニョ・ヴェルデ(地図問題あり)

- ・ミーニョ川一帯で夏の避暑地にもなっている
- ・「緑のワイン」「緑の地」。大半が発泡含む白、少量の赤ロゼ。
- ・主要品種: 白Alvarinho アルバリーニョ、Loureiro ロウレイロなど
- ・伝統的なブドウの仕立て: Enforcado エンフォルカード、Arjões アルジョス、Ramadas ラマダス
- ・サブリージョン9: モンサオン・イ・メルガッソ、リマ、カヴァド、アーヴなど

Porto / Douro ポルト / ドウロ(地図問題あり)

- ・ドウロ川(スペインのドウエロ川)流域
- ・片岩と花崗岩
- ・Douro Superior ドウロ・スーペリオール: 最上流
- ・Cima Corgo シマ・コルゴ: ドウロ川中間で、ポートワイン最高品質
- ・Baixo Corgo バイショ・コルゴ: 最下流
- 【Douro ドウロ】D.O.P.
- ・D.O.P.ブドウ栽培面積最大
- ・酒精強化のポルトと同一生産地区のスティル
- ・Douro Superior ドウロ・スーペリオールの涼しい場所が中心

Bucelas ブセーラス

- ・リスボンから25km
- ・スティル・スパークリングの白のみ
- ・主要品種: アリント(白)

Colares コラーレス

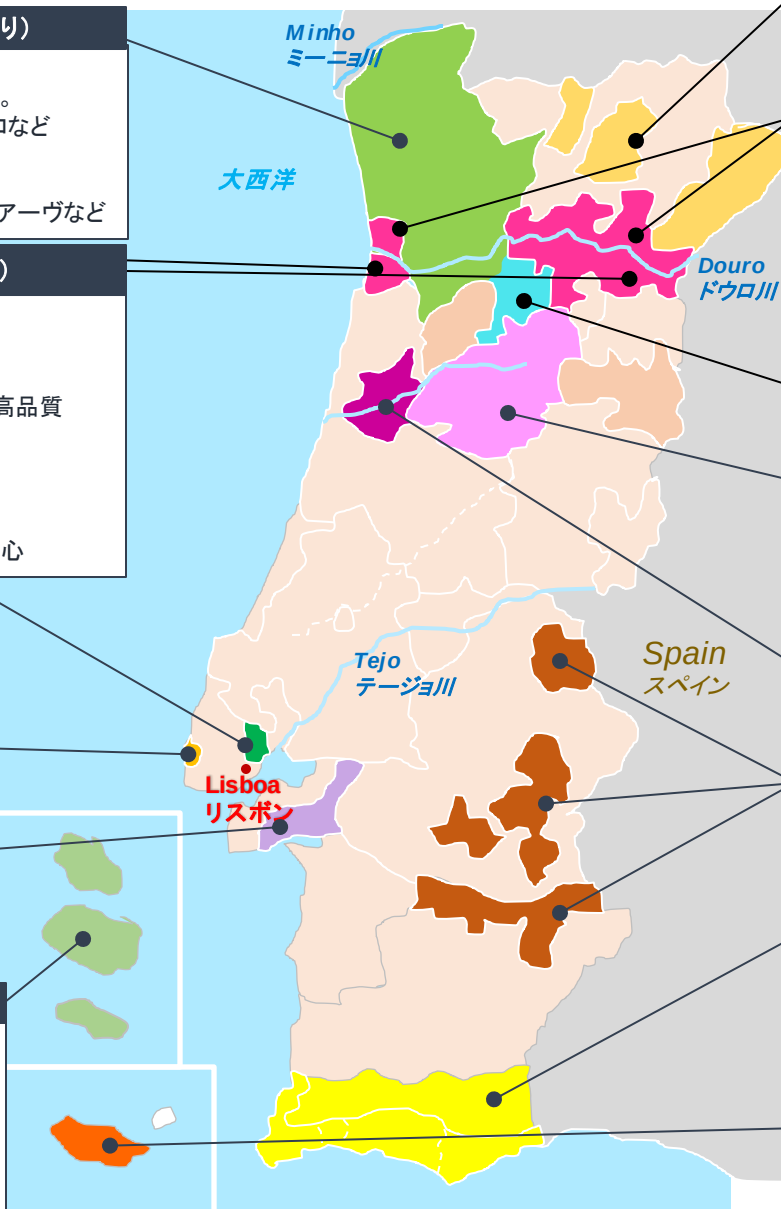
- ・主要品種: ラミスコ(赤)、マルヴァジア(白)など

Setúbal セトゥーバル

- ・酒精強化ワイン
- ・主要品種: Moscatel(マスカット)の黒白ブドウ
- ・醸しは果皮と共に行われる

Açores アソーレス諸島

- ・リスボンから西へ1500kmの大西洋上に浮かぶ9つの島々
- ・リスボンと同緯度
- 【Pico ピコ】D.O.P.・白のみ
- ・あまりに強い潮風から守るためCurrais クライスという石垣が作られた
- ・Picoで生産されるLajido ラジドは、かつてロシア皇帝や英国の宮廷で愛されていた、中辛口の酒精強化ワイン



Trás-os-Montes トラス・オス・モンテス

- ・「山の後ろ」の意味で温泉やミネラルウォーターで有名

Porto / Douro ポルト / ドウロ(地図問題あり)

【Porto ポルト】

- ・畑は「カダストロ」に基づき6段階に区分される
- ・甘さの段階は5段階
- ・77%のグレープ・スピリッツを添加し酒精強化
- ・ヴィラ・ノヴァ・デ・ガイアに運ばれ熟成・出荷されていた
- ・製品のアルコール度は19~22度(Light Dry White Port は例外的に最低アルコール度16.5度以上)

Távora-Varosa タヴォラ・ヴァローザ

- ・冷涼な気候、同国初のスパークリングワイン産地として制定

Dão ダン

- ・Viseu ヴィセウを中心とするダン川流域、大陸性気候
- ・山脈: カラムーロ、ブサコ、ナーヴェ、エストレーラ
- ・赤が80%
- ・主要品種: トウリガ・ナショナル(黒)、エンクルザード(白)

Bairrada バイラーダ

- ・海洋性気候
- ・主要品種: 黒Baga バガ

Alentejo アレンテージョ

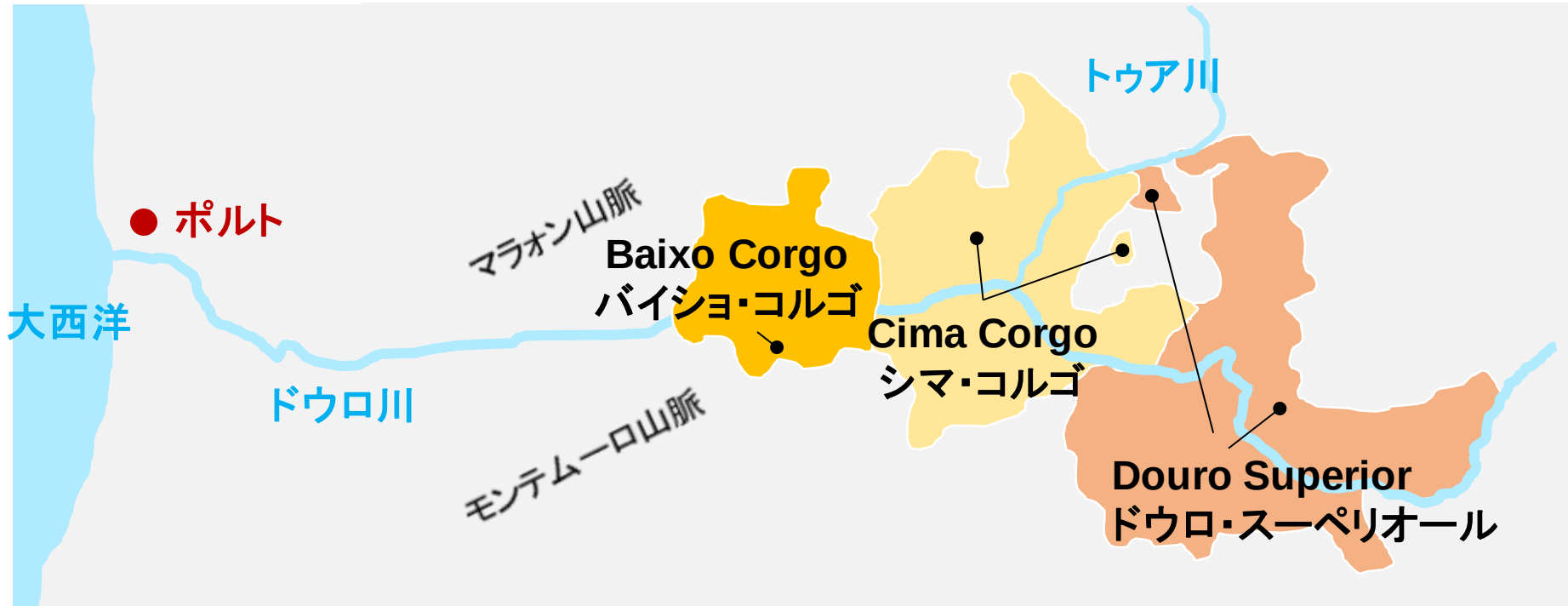
- ・世界有数のコルクの産地
- ・サブリージョン8
- ・2000年以上前からの伝統的なアンフォラによる醸造

Algarve アルガルヴェ地方

- ・イスラム勢力の終焉地

Madeira マデイラ

- ・リスボンから南西に1000kmの大西洋上に浮かぶ島
- ・96度のグレープ・スピリッツ添加
- ・高級品はCanteiro、スタンダード品はEstufaで加熱
- ・熟成期間: スタンダードは3年以上
- ・品種名表記: 85%以上
- ・Frasqueira/Garrafeira: ヴィンテージマデイラ、20年以上樽熟成、表示された品種を100%使用



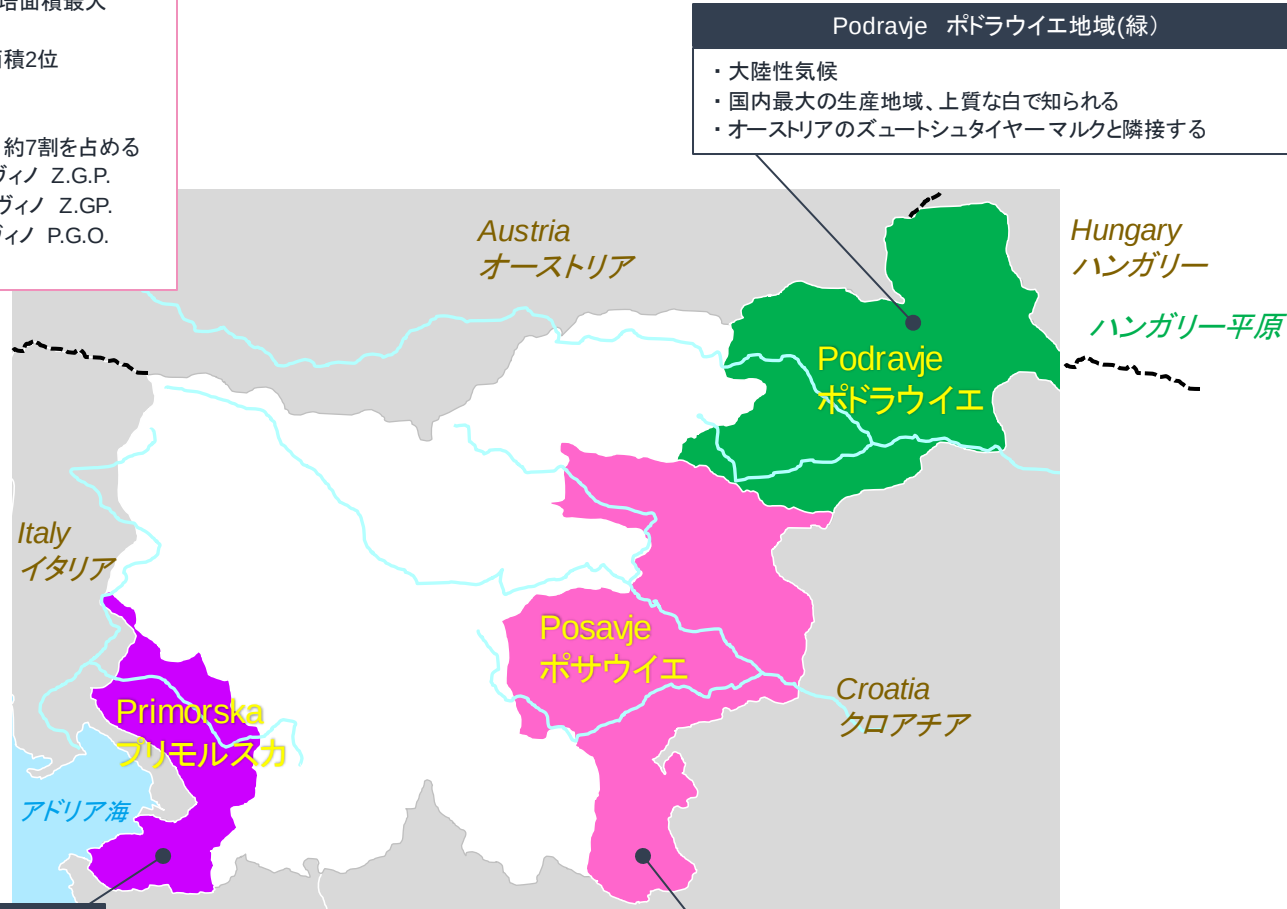


スロヴェニアの主要産地 2024.04.29

プロフィール

- ・ボルドーとほぼ同程度 北緯45度30分~47度
- ・畑面積1ha未満の小規模生産者の割合:9割
- ・主な品種
 - 白: Laski Rizling ラシュキ・リーズリング 白黒ブドウ合わせて栽培面積最大 Malvazija マルヴァジア
 - 黒: Refošk レフォシュク 黒ブドウ中最大、白黒合わせて栽培面積2位 Modra Frankinja モドラ・フランキンヤ
- ・ワイン法で規定される地域は3、統制保証原産地は9
- ・ワイン法(P.D.O.とP.G.I.に分かれる) P.D.O.原産地呼称保護:約7割を占める
 - P.D.O.内の最上級はVrhunsko vino Z.G.P. ヴルフンスコ・ヴィノ Z.G.P.
 - P.D.O.内の上級はKakovostno vino Z.G.P. カコヴォストノ・ヴィノ Z.G.P.
 - P.G.I. 地理的表示保護:Deželno vino P.G.O. デジェウノ・ヴィノ P.G.O.
- ・Ledeno Vino レデノ・ヴィノとはアイスワインのこと

ポイント! 隣接する国や海を押さえ、3つの地域の特徴を覚える。
ワイン法の区分を理解する



- ・大陸性気候
- ・国内最大の生産地域、上質な白で知られる
- ・オーストリアのズートシュタイヤーマルクと隣接する

- ・半大陸性気候
- ・Oviček ツヴィチェックというロゼが代表的
- ・Repnice レプニツェといわれる地中のワイン セラー がある

Primorska プリモルスカ地域(紫)

- ・地中海性気候
- ・スロヴェニアで最も温暖、赤品種も多く栽培されている
- ・クラス地区の土壌は酸化鉄を含む赤土。レフォシュクから造られる Kraški Teran クラシュキ・テランが有名
- ・Sivi Pinot シヴィ・ピノ=Pinot Gris ビノ・グリから造られたワインがある



クロアチアの主要産地 2024.04.29

プロフィール

- ・クロアチア語による正式な国名はHrvatska フルヴァツカ
- ・沿岸部は地中海性、内陸部は大陸性気候
- ・ワイン産地4、サブリージョン12、小地区72
- ワイン法:
最上級: Vrhunsko vino s kontroliranim podrijetlom
ヴルフヌスコ・ヴィーノ・サ・コントゥロリニム・ポデウリエトゥロム
- ・栽培面積順位:
白1位: Graševina グラシェヴィナ=Welschriesling ヴェルシュリースリング
総合1位
黒1位: Plavac Mali プラヴァッツ・マリ
- ・その他の品種
白: Pinot Bijeli ピノ・ビエリ=Pinot Blanc ピノ・ブラン
Pinot Sivi ピノ・シヴィ=Pinot Gris ピノ・グリ
黒: Portugizac ポルトギザッツ=Portugieser ポルトギーザー
Frankovka フランコヴカ=Blaufränkisch ブラウフレンキッシュ
- ・ゲミシュト: 白ワインの炭酸割り、ペヴァンダ: 赤ワインの水割り

フルヴァツカ イストラ イクヴァルネル(イストラとイクヴァルネル): 緑

【Hrvatska Istra フルヴァツカ・イストラ】

- ・教育や施設への投資が進み向上し「イストラ品質」と呼ばれる
- ・ヴィニストラ協会も教育やマーケティングに重要な役割を果たす
- ・代表品種: 白 Malvasia マルヴァジア、黒 Teran テラン
- ・Momjan モミヤン(地名)のムスカ(マスカット)が古くから定評あり

スレディシュニャ ブレゴヴィタ フルヴァツカ(クロアチア高地): オレンジ

- ・首都ザグレブを囲む丘陵地帯

【Moslavina モスラヴィーナ】

- ・主要品種: 土着のシュクルレットとグラシェビナ

【Plešivica プレシヴィツァ】

- ・「ポルトギザッツ」の新酒が有名で、栗とともに楽しまれている
- ・甘口ワイン「Bermet ベルメット」

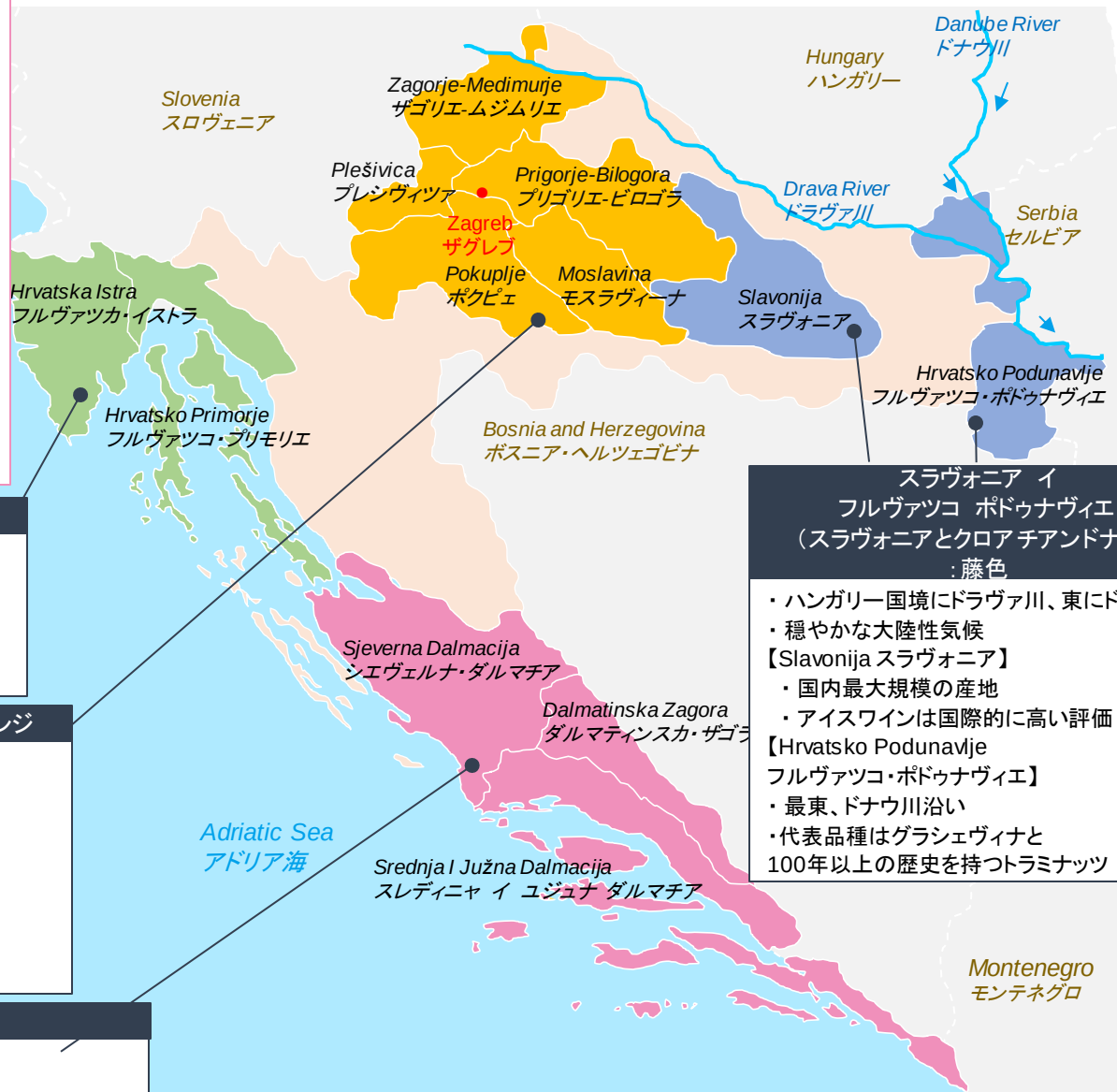
【Pokuplje ポクピェ】

- ・大陸部では最小

ダルマチア (ピンク)

- ・海岸から内陸部、多数の島々まで、気候や土壌が多彩
- ・島ならではの土着品種も多い
- ・観光地のドゥブロヴニクがある

ポイント! 代表的な生産地が4つのどの産地に所属するかと主な特徴を押さえる



スラヴォニア イフルヴァツコ ポドゥナヴィエ (スラヴォニアとクロアチアドナウ) : 藤色

- ・ハンガリー国境にドラヴァ川、東にドナウ川
- ・穏やかな大陸性気候
- 【Slavonija スラヴォニア】
- ・国内最大規模の産地
- ・アイスワインは国際的に高い評価
- 【Hrvatsko Podunavlje フルヴァツコ・ポドゥナヴィエ】
- ・最東、ドナウ川沿い
- ・代表品種はグラシェヴィナと100年以上の歴史を持つトラミナッツ



スイスの主要産地 2024.04.29

プロフィール

- 国土の70%をアルプス山脈とジュラ山脈が占める、A.O.C.は62
- 栽培面積：白1位(総合2位)
Chasselas シャスラ=Gutedel ゲートエーデル=Fendant ファンダン(ヴァレー州)=Dorin ドラン(ヴォー州)=Perlan ペルラン(ジュネーヴ州)
- 黒1位(総合1位): Pinot Noir ピノ・ノワール=Blauburgunder ブラウブルグンダー

Suisse Romande スイス・ロマン地方(ピンク)

- 国内生産量の約80%を占める最大の地方
- チーズ: Tête de Moine テット・ドゥ・モアンヌ(修道士の頭の意味)
Gruyère グリュイエール(スイスを代表するチーズ)
- ◆ Neuchâtel ヌーシャテル州
・ピノ・ノワールから造られるロゼ Oeil de Perdrix ウィユ・ド・ペルドリの発祥地

◆ Vaud ヴォー州

- Chasselas シャスラが生産量の約60%を占める
- 料理: Papet Vaudois パペ・ヴォードワ(ソーセージ、西洋ねぎ、玉ねぎのクリーム煮込み)
- A.O.C. La Côte ラ・コート
歴史的ワイン産地 Château de Vufflens シャトー・ドゥ・ヴュフラン、Château d'Allaman シャトー・ダラマン、Abbey de Mont アベイ・デ・モンを包括
- A.O.C. Lavaux ラヴォー
畑には「3つの太陽」が宿ると言われる世界遺産
銘醸畑: Clos des Moines クロ・デ・モアンヌ、Clos des Abbayes クロ・デ・アベイ包括
グラン・クリュ: Dézaley デザレー(赤・白)、Calamin カラマン(赤・白)
- A.O.C. Chablais シャブレ
- A.O.C. Vully ヴュリイ: ヴォー州とフリブール州にまたがる
- 特別 A.O.C.:
Salvagnin サルヴァニャン(赤・ロゼ)、Dorin ドラン(=Chasselas シャスラ)(白)

◆ Genève ジュネーヴ州

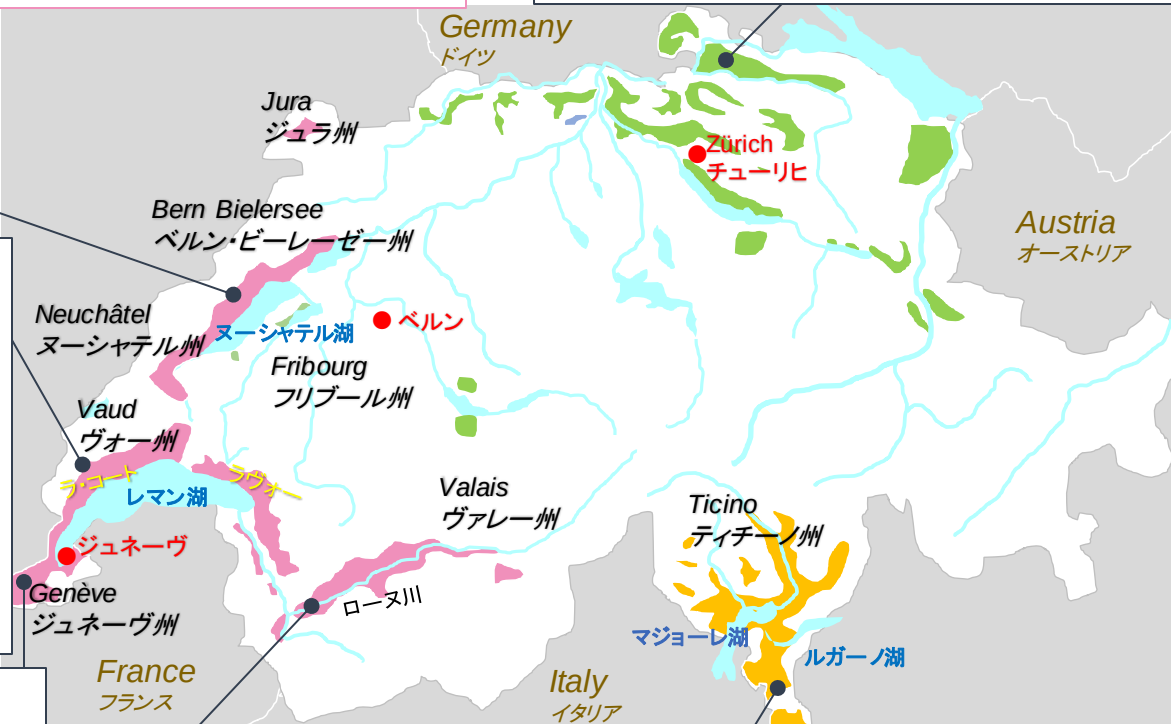
- Mandement マンドゥマン地区:
スイス最大のワインコミューン Satigny サティニーがある
レマン湖西南の町 Dardagny ダルダニーから湖畔沿いの Céligny セリニーまでの産地

◆ Valais ヴァレー州

- スイス最大のワイン産地
- 料理: Walliser Trockenfleisch ヴァリサー・トロッケンフライツシュ(ドライビーフ) I.G.P 認定
- Visperterminen フィスパーテルミネン: 標高1150mのヨーロッパでも標高の高いブドウ畑がある
- Johannisberg ヨハニスベルグ: シルヴァナーのヴァレー州での名称
- グラン・クリュ: Chamoson シャモゾン(白の Petite Arvine プティット・アルヴィン他)、
Saillon サイヨン、Saint-Léonard サン・レオナール、Vétroz ヴェトロ
- 伝統的ワイン: Vins des Glaciers ヴァン・デ・グラシエ
- 特別 A.O.C.: Dôle ドール(赤)、Petite Arvine プティット・アルヴィン(白)

Deutschschweiz ドイツシュヴァイツ地方(緑)

- 料理: Geschnetzeltes ゲシュネツツェルテス
(薄切りの仔牛肉とマッシュルームのクリームソース煮込み)
- チーズ: Appenzeller アッペンツェラー、Emmentaler エメンターラー



Svizzera Italiana シュヴィツェーラ・イタリアーナ地方(オレンジ)

- 地中海性気候
- 料理: Osso buco オッソ・ブーコ(仔牛のすね肉と野菜のトマトソース煮込み)
- ◆ Ticino ティチーノ州
・ Sopraceneri ソプラチェネリ地区
・ Sottoceneri ソットチェネリ地区: Merlot del Ticino ティチーノのメルロで有名

ハンガリーの主要産地 2024.04.29

ポイント！各地方に属する主な産地とその特徴、料理はどの地方のものを覚える

プロフィール

- ・大陸性気候
- ・首都ブダペストは「ドナウの真珠」と呼ばれており、カルパチア盆地にある
- ・栽培面積順位：黒1位：Kékfrankos ケークフランコシュ（総合1位）
白1位：Bianca ビアンカ
- ・その他ブドウ品種：白：チェルセギ・フューセレシュ、フルミント
黒：カダルカ、ケークオポルトー＝ポルトギーザーなど
- ・ワイン法：原産地呼称保護P.D.O.（ハンガリー語：O.E.M.、最高級にD.H.C.あり）
地理的表示保護P.G.I.（ハンガリー語：O.F.J.）

Balaton P.G.I. バラトン（黄）

- ・料理：Halászlé ハラスレー（魚のスープ）
- ・Badacsony バダチヨニ P.D.O.
タポルツァ盆地、白が多い
- ・Thihany ティハニ P.D.O.
ハンガリー最小、赤とロゼが多い

Austria
オーストリア

Slovenia
スロヴェニア

Croatia
クロアチア

トラ山脈

Slovakia
スロヴァキア

ドナウ川

ブダペスト

Serbia
セルビア

Felső-Magyarország P.G.I. フェルシェー・マジャールサーグ（グレー）

- ・Eger エゲル P.D.O. Egri Bikavér エグリ・ビカヴェールというワインが有名
「牡牛の血」と呼ばれる
主要品種はKékfrankos ケークフランコシュ
- ・Mátra マートラ P.D.O. マートラ山脈のふもと

Ukraine
ウクライナ

ポドログ川
ティサ川

Zemplén P.G.I. ゼンプレーン（ピンク）

- ・Tokaj トカイ P.D.O.
- ・主要品種：白 Furmint フルミント
- ・秋の日夜の寒暖差に起ち上る霧が貴腐菌を発生させる
- ・火山活動によって作り上げられた土壌
- ・ルイ14世が「王のワインにしてワインの王」と称した
- ・1737年に原産地呼称が導入された
- ・ハンガリー以外で「Tokaj トカイ」を名乗れる国はスロヴァキア
- ・Szamorodni サモロドニは「自然のままに」の意

トカイ・ワインの品質区分と数値基準

タイプ名	残糖度	樽熟成期間
Aszú アスー	120g/l以上	18カ月以上
Eszencia エssenシア	450g/l以上	
Szárász Szamorodni サーラズ サモロドニ	9g/l以下（辛口）	6カ月以上
Édes Szamorodni エーデシュ サモロドニ	45g/l以上（甘口）	6カ月以上

Dunántúl P.G.I. .ドゥナーントウル（緑）

- ・Pannon パンノン P.D.O. 最古の産地の1つ
- ・Sopron/Ödenburg ショブロン/ウデンブルグ P.D.O.
ハンガリー北西部でオーストリアとの国境に接する
- ・Villány ヴィッターニ P.D.O. ハンガリー最南端、ボルドー北部とほぼ同緯度
- ・Szekszárd セクサルード P.D.O. セクサルディ・ビカヴェールという名の赤ワイン

Duna-Tisza Közi P.G.I. ドゥナ・ティサ・クズィ（紫）

- ・国内最大のワイン産地
- ・料理：Gulyásleves グヤーシュレヴェシュ（ハンガリーの国民食。牛肉と野菜の煮込み）
- ・Duna ドゥナ P.D.O.
- ・Csongrád チョングラード P.D.O.
- ・Hajós-Baja ハヨーシュ・バヤ P.D.O.
- ・Kunság クンシャグ P.D.O.



英国の主要産地 2024.04.29

プロフィール

【概要】

- ・ イングランド、ウェールズ、スコットランド、北アイルランドという4つの国の集まりで、その中に州がある
- ・ 北緯49～61度に位置し、ワイン生産国の中ではかなり北極寄り
- ・ 北部:ブドウ栽培が難しいため、商業的ワイナリーは少ない
- ・ イングランド:メキシコ湾流(暖流)の影響で温和、多くのワイン生産者が散在
- ・ 気候:海洋性温帯気候
- ・ スパークリングワインが約68%

【ブドウ品種】

- ・ 栽培面積順位:
1位 Chardonnay 2位 Pinot Noir ピノ・ノワール 3位 Meunier ムニエ 4位 Bacchus パッカス
- ・ 伝統的にハイブリッドやドイツ系品種が多かったが、近年シャンパーニュ品種が増加中

【ワイン法】

- ・ 原産地名保護:P.D.O.(Protected Designation of Origin)
English Wine (イングリッシュ・ワイン): イングランドで収穫したブドウのみ使用
Welsh Wine (ウェルシュ・ワイン): ウェールズで収穫したブドウのみ使用
Sussex Wine (サセックス・ワイン): イングランドのサセックス地方で収穫したブドウのみ使用
Darnibole Wine (ダーニボール・ワイン)
= 別名 Darnibole Bacchus wine (ダーニボール・パッカス・ワイン): 品種はパッカスのみ
- ・ 地理的表示保護:P.G.I.(Protected Geographical Indication)
- ・ 伝統的表現として認められた呼称
British Wine (ブリティッシュ・ワイン): 輸入ブドウや濃縮ブドウ果汁などを原料にして英国で造られたもの 例:「ブリティッシュ・シェリー」がある

【英国の食文化】

- ・ Cheddar Cheese: 世界的に有名なチーズで、サマセット州チェダー村が発祥地
- ・ Stilton Cheese: 青カビを使うスティルトン・ブルーと青カビを使わないスティルトン・ホワイトがある
- ・ Clotted cream: 濃厚なクリームでスコーンにつけて食べる

England イングランド(緑)

- ・ 南部にはシャンパーニュからイギリス海峡を越えて連なる白亜土壌の地層がある
- ・ 南部で栽培されたシャルドネ、ピノ・ノワール、ムニエで造るスパークリングワインが高い評価を得る
- ・ ワイン用ブドウ栽培面積最多: サウス・イースト・イングランド地方、サウス・ウエスト・イングランド地方
- ・ 州別栽培面積
1位 Kent ケント州、2位 WestSussex ウェスト・サセックス州、3位 EastSussex イースト・サセックス州



ブルガリアの主要産地 2024.02.22

プロフィール

- ・ブルガリア人の祖先トラキア人がワイン文化を謳歌
- ・RAKIYA ラキヤ: 蒸留酒で代表的な食前酒
- ・メイナード・アメリン教授がワイン造りの技術指導を行った
- ・ワイン法
P.G.I. 2、P.D.O. 52
- ・栽培面積順位: 白1位: Muscat Ottonel ミュスカ・オットネル、黒1位: Merlot メルロ (総合1位)
- ・品種: 多くの土着品種 (以下の品種の詳細な特徴も覚える)
白: Dimyat ディミヤット, Misket Cherven ミスケット・チェルヴェン=Red Misket レッド・ミスケット
黒: Pamid パミッド, Gamza ガムザ, Mavrud マヴルッド, Melnik メルニック, Rubin ルビン

ポイント! P.G.I.、P.D.O. の位置と特徴を覚える

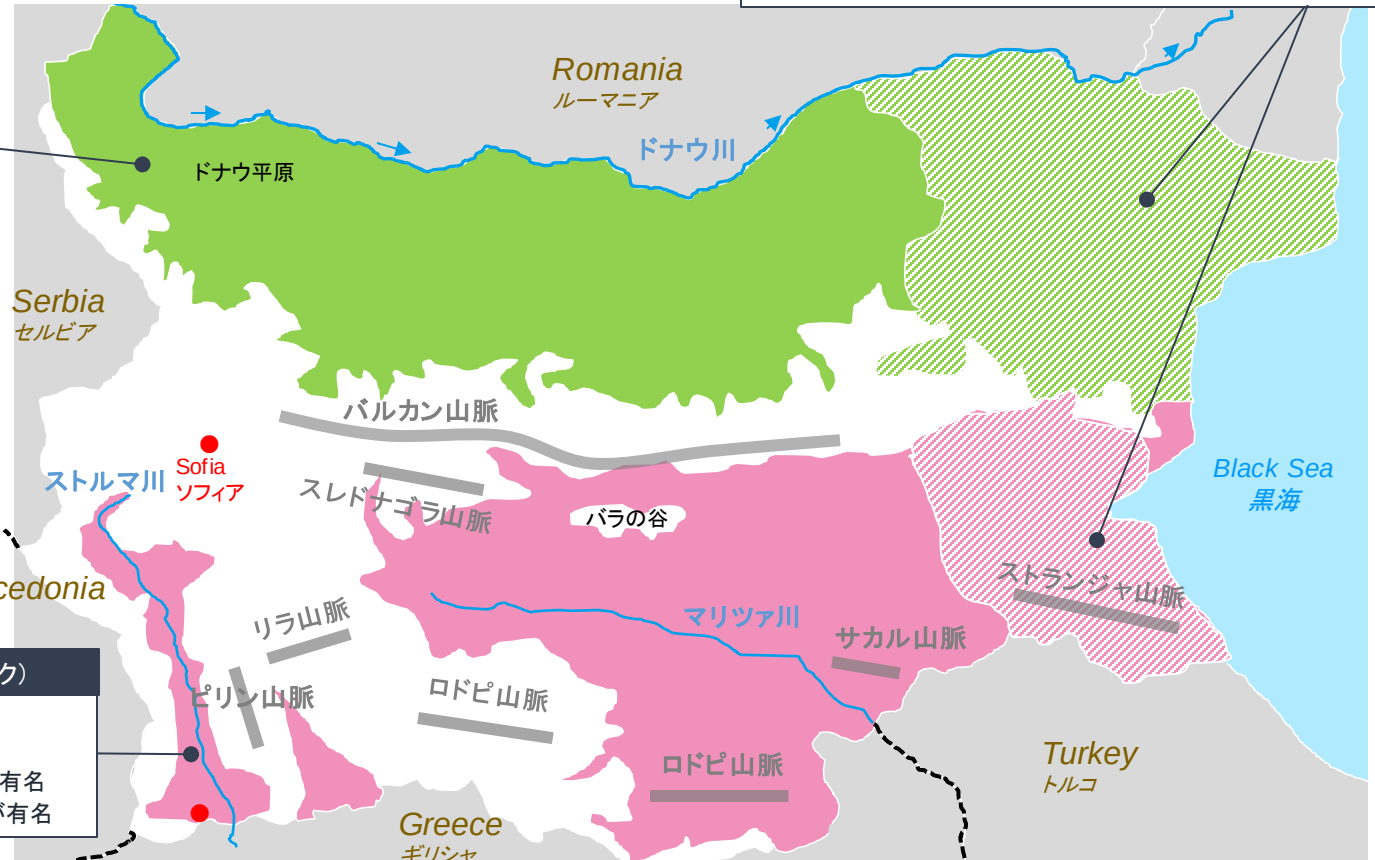


Black Sea (P.D.O.) 黒海沿岸 (白斜線)

- ・Danube Plain (P.G.I.) と Thracian Valley (P.G.I.) にまたがる
- ・黒海沿岸は白品種に定評があり、リゾート地としても人気

Danube Plain (P.G.I.) ドナウ平原 (緑)

- ・ブルガリア最大の産地の1つで、畑面積は全体の約3割を占める



Thracian Valley (P.G.I.) トラキア・ヴァレー (ピンク)

- 【Struma Valley ストルマ・ヴァレー】
- ・トラキア・ヴァレー内のP.D.O.
- ・地中海の影響を受け、火山性の土壌でMelnik メルニックが有名
- ・Melnikは町の名前でもあり、洞窟を利用したワイン貯蔵庫が有名



ギリシャの主要産地 2024.04.19

プロフィール

- ・クレタ島のミノア文明
- ・symposiaシンポジオと呼ばれる社交行事でワインをサービスした人は oenochooi イノホイと呼ばれるソムリエの原型、「Kantharos カンタロス」「Kylix キリクス」と呼ばれる杯に注いだ
- ・主要品種：白1位 Savatiano サヴァティアノ(総合1位)、黒1位 Agiorgitiko アギオルギティコ
- ・伝統的ワイン：Retsina レチーナ：松脂の香りが付いた白ワイン
Verdea ヴェルデア：酸化したフレーバーを持つザキントス島のワイン
Vin liastos ヴィン・リアストス：天日干しブドウからできた甘口ワイン

- ポイント！ ① 接している国や海を覚える
② P.D.O.を見て属する地方と特徴がわかること

Macedonia マケドニア地方（ラベンダー）
・山間部は高山性気候、東部は地中海性気候 ・テッサリア地方との境にギリシャ最高峰のオリンポス山がある ・アレキサンダー大王の出生地 【P.D.O. Naoussa ナウサ】 ・1971年ギリシャ初の原産地呼称 ・クシノマヴロ単一の赤 【P.D.O. Amyntaio アミンデオ】 ・ギリシャで最も寒い産地の一つ ・砂地ではフィロキセラが生息できず自根の古木あり ・クシノマヴロの赤、ロゼ、発泡ロゼ
Epirus イピロス地方（黄緑）
・ギリシャで初めてカベルネ・ソーヴィニヨンが植えられた 【P.D.O. Zitsa ジツァ】 ・デビナ(白)を使った軽快なスパークリング
Central Greece 中央ギリシャ地方（ページュ）
・レチーナ発祥地であるアッティカ県がある ・現在P.D.O.なし
Ionian Islands イオニア諸島（緑）
・ザキントス島の「ヴェルデア」 ・かつてヴェネツィア共和国の支配下にあった ・P.D.O.は3つ 【P.D.O. Robola of Cephalonia ロボラ・オブ・ケファロニア】 ・ケファロニア島のロボラ(白)から作る辛口
Peloponnese ペロポネソス半島（ピンク）
・ギリシャ本土の最南端、ブドウ栽培面積1位 【P.D.O. Nemea ネメア】 ・アギオルギティコのみで、単一品種の赤ではギリシャで最大の産地 ・「ヘラクレスの血」とも言われる 【P.D.O. Patras パトラス】 ・辛口白





ジョージアの主要産地 2024.04.19

プロフィール

- ・東部は乾燥した大陸性気候、西部は湿潤な亜熱帯気候
- ・525種の土着品種があり、国際品種は全体の6%にとどまる
- ・紀元前6000年頃ワイン造りが始まった
- ・クヴェヴリが現代的な形状になったのは紀元前7世紀
- ・ワインの語源はジョージア語の「ghvivi」するという説が有力
- ・クヴェヴリによるワイン造りはユネスコ世界遺産
- ・P.D.O.29
- ・栽培面積順位:
1位ルカツィテリ(白) 2位サペラヴィ(黒) 3位ムツヴァネ・カフリ(白)

RachaラチャとLechkumiレチュフミ地方(緑)

- ・大コーカサス山脈の斜面
- ・冷涼で標高の高い山岳部は一年中雪と氷に覆われる

黒海沿岸部(黄)

- ・湿度が高い亜熱帯性気候

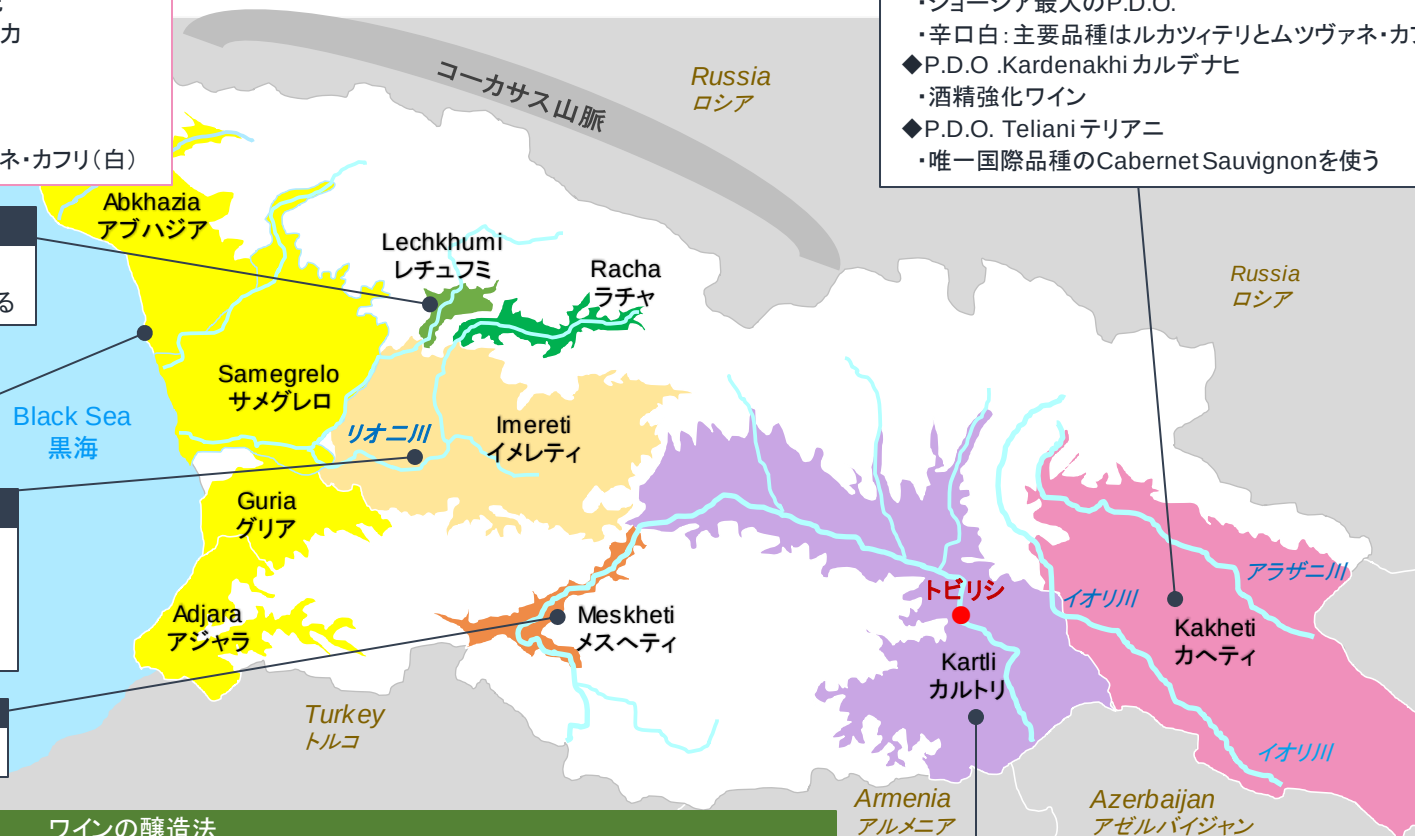
Imeretiイメレティ地方(ページュ)

- ・亜熱帯気候で降水量が多く、黒海の影響で温暖
- ・クヴェヴリをChuriチュリと呼び地上で醸造する
- ◆P.D.O. Sviri スヴィリ
- ・酸が高く柑橘のアロマ豊かなスタイル

南東部

【Meskheti メスヘティ地方】(茶)

ポイント！地方の位置と特徴
P.D.O.の特徴と存在する地方
特殊なワイン醸造法



Kakheti カヘティ地方(ピンク)

- ・アラザニ川両岸に主要産地
- ・P.D.O.は20でジョージア最大
- ◆P.D.O. Kakheti カヘティ
- ・ジョージア最大のP.D.O.
- ・辛口白: 主要品種はルカツィテリとムツヴァネ・カフリ
- ◆P.D.O. Kardenakhi カルデナヒ
- ・酒精強化ワイン
- ◆P.D.O. Teliani テリアニ
- ・唯一国際品種のCabernet Sauvignonを使う

Kartli カルトリ地方(ラベンダー)

- ・首都トビリシがある
- ・東部は大陸性、西部は亜熱帯湿潤気候
- ◆P.D.O. Ateni アテニ: スパークリングワイン
- ◆P.D.O. Bolnisi ボルニシ: 辛口白とアンバーワイン

ワインの醸造法

① クヴェヴリ醸造

- ・主要産地のカヘティではMarani マラニと呼ばれるセラーで、Satsnakheli サツナヘリと呼ばれる木製の槽を使ってブドウを踏み潰す。Chacha チャチャと呼ばれる破碎後の果肉、果皮、茎、種と一緒にクヴェヴリに入れて発酵、翌年の春にチャチャを分離する。これがオレンジワインの原点であり、ジョージアでは「アンバーワイン」と呼ぶ。マセラシオンは白5〜6か月、赤1か月程度。
- ・dedaze デダゼ: 果皮、茎、種などを潰け込みクヴェヴリで発酵させたワイン
- ・udedo ウェド: ジュースのみをクヴェヴリで発酵したワイン

② モダン式: タンクにて果皮・種ごと発酵する手法

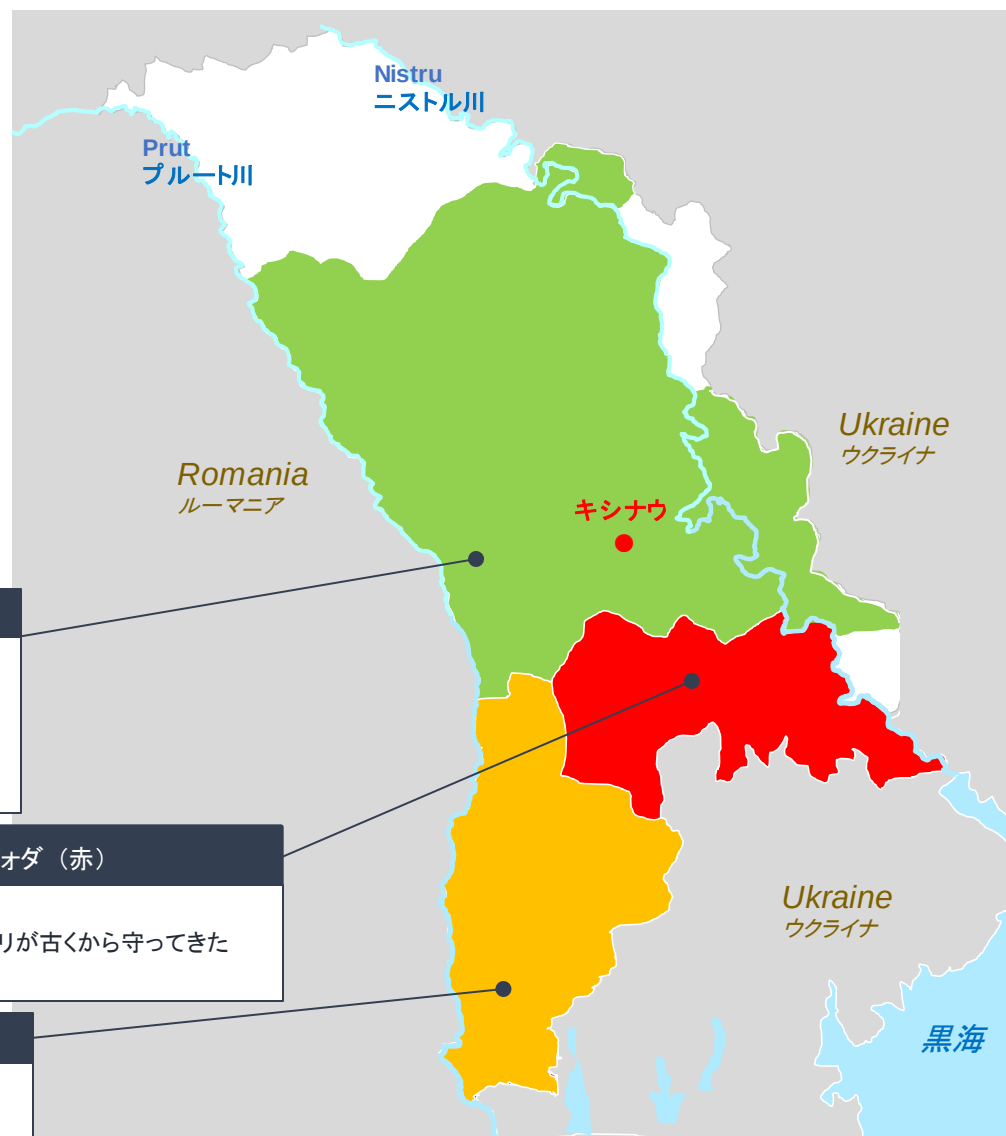
③ ヨーロッパ式: 近代的なワイン醸造法

モルドバの主要産地 2024.04.19

プロフィール

- ・穏やかな大陸性気候
- ・土壌の約75%は腐植を含む黒土のChernozem(チェルノゼム)
- ・ワイン造りの最盛期は、中世モルドバ公シュテファン・チェル・マーレ時代(1433-1504年)
- ・ほとんどのワイナリーが、「コウノトリとブドウ」をのマークをラベルに表示している
- ・ロシア帝国占領時代には、ロシア貴族から注目されていた
- ・1980年代ゴルバチョフ政権時代の禁酒政策により、ブドウ畑が激減
- ・品種: ヴィティス・ヴィニフェラでは、国際品種が約73%を占める
- ・主な土着品種
 - 白: Fetească Albă フェテアスカ・アルバ:「白い乙女」、栽培面積NO1
 - Fetească Regală フェテアスカ・レガーラ:「高貴な乙女」
 - 黒: Fetească Neagră フェテアスカ・ネアグラ:「黒い乙女」
 - Rară Neagră ララ・ネアグラ: Rarăはルーマニアで貴重の意味で、ルーマニアではBăbească Neagră バベアスカ・ネアグラと呼ばれる。
 - ボルドー品種とブレンドされることも多い。
- ・原産地呼称
 - D.O.P.(Denumire de Origine Protejată) ロマネシュティ、チュマイの2つのワイナリー
 - I.G.P.(Indicație Geografică Protejată)
 - コドウル、シュテファン・ヴォダ、ヴァルル・ルイ・トラヤン、ディヴィンの4つ
- ・Divin ディヴィアン: モルドバ全域で造られるブランデー、2回蒸留、オーク樽熟成3年以上

ポイント！ I.G.P.の位置と特徴を覚える



中央部 I.G.P. Codru コドウル (緑)

- ・ルーマニア語で「森林地帯」の意味で首都キシナウがある ・モルドバで最大の産地
- ・白ブドウが63%を占める: Fetească Albă フェテアスカ・アルバなど
- ・ピノ・ノワールの上質な赤ワイン、瓶内二次発酵のスパークリングワイン
- ・巨大地下セラーで有名なCricova クリコヴァ、Orhei オルヘイ、Bulboacă ブルボアカ Românești ロマネシュティなどの村がある

南東部 I.G.P. Ștefan Vodă シュテファン・ヴォダ (赤)

- ・赤ワイン用品種向きの地域
- ・Rară Neagră ララ・ネアグラは一番多く栽培され、生産者ブルカリが古くから守ってきた
- ・Purcari プルカリ、Crocmaș クロクマズ の村がある

南西部 I.G.P. Valul lui Traian ヴァルル・ルイ・トラヤン (オレンジ)

- ・赤ワインが60%を占める
- ・I.G.P.ワインの栽培面積最大
- ・デザートワインが有名

ルーマニアの主要産地 2024.04.29

プロフィール

- ・ 温帯大陸性気候
- ・ 南フランスとほぼ同緯度
- ・ ワイン造りは4000年前に遡る
- ・ ワイン生産量はヴィニフェラ系60%
- ・ 主要ブドウ品種

白: Fetească Regală フェテアスカ・レガーラ (高貴な乙女、栽培面積1位)

Fetească Albă フェテアスカ・アルバ (白い乙女)

黒: Fetească Neagră フェテアスカ・ネアグラ (黒い乙女、高品質)

Băbească Neagră バベアスカ・ネアグラ (黒い貴婦人)

ワイン法

原産地呼称保護 D.O.C. : Denumire de Origine Controlată

デヌミレ・デ・オリジネ・コントローラタ

地理的表示保護 I.G.P. : Indicație Geografică Protejată

インディカツィエ・ジェオグラフィカ・プロテジャタ

- ・ D.O.C.34、I.G.P.12

クリシャナ・シ・マラムレシュ地域 (黄)

- ・ ルーマニアで1番北

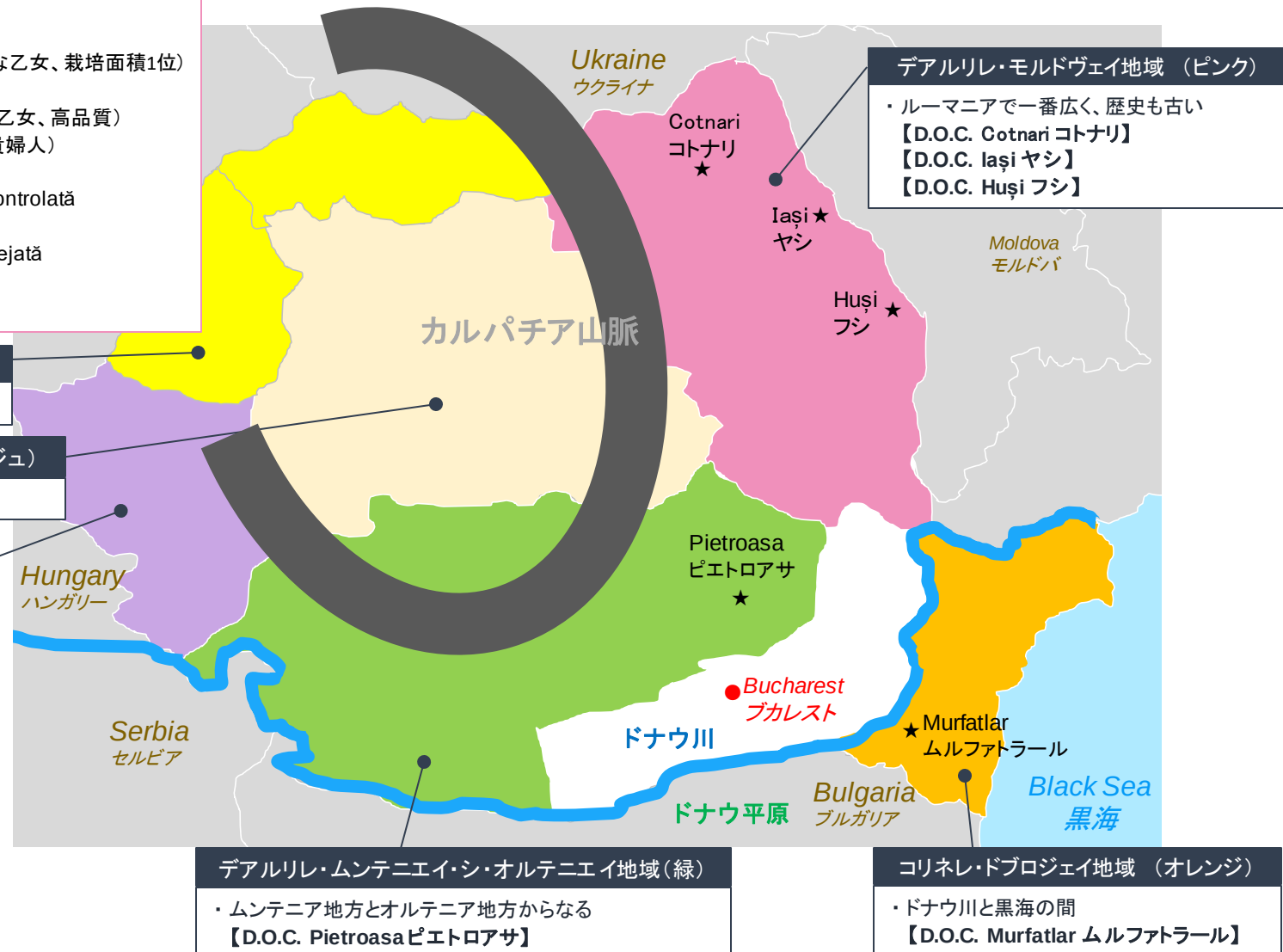
ポディシュル・トランシルヴァニエ地域 (ベージュ)

- ・ カルパチア山脈に囲まれ寒風から守られる

バナット地域 (紫)

- ・ 最西

- ポイント！ ① 隣接する国、山脈、川の名前を覚える
② 地域の位置と特徴、D.O.C.を結びつける





プロフィール

- ・ワイン用ブドウ栽培地: 北海道名寄〜沖縄県恩納村で緯度差は18度
 ・ワイナリー数: 453軒 自社畑の原料ブドウを最も多く使う「ドメーヌ型」115軒
 ・稼働ワイナリーのうち約87%は生産量100kℓ未満の小規模ワイナリー
 ・日本ワインの製造数量は15,073kℓで国内醸造ワイン全体の14.3%
 ・日本ワイン生産量順位: 1位 山梨県、2位 長野県 3位 北海道、4位 山形県
 上位3道県で全体の約7割

北緯44.1度
 名寄
 旭川 北海道
 富良野
 池田町
 札幌
 函館(ローマとほぼ同緯度)
 北緯40度
 青森
 秋田
 岩手
 山形
 宮城
 山形
 新潟
 新潟
 福島
 山梨
 長野
 長野
 山梨
 甲府
 神奈川
 東京
 茨城
 千葉
 栃木
 群馬
 富山
 石川
 福井
 岐阜
 愛知
 三重
 滋賀
 京都
 大阪
 奈良
 和歌山
 鳥取
 島根
 岡山
 広島
 山口
 徳島
 高知
 愛媛
 福岡
 佐賀
 長崎
 熊本
 大分
 宮崎
 鹿児島
 鹿児島
 鹿儿島
 鹿儿島
 北緯35度
 恩納村 北緯26.3度
 那覇
 沖縄
 北緯30度



北海道の主要産地 2024.04.30

注:この地図は産地すべてを記載したのではなく、覚えるべき最重要のものをピックアップして1つにまとめたもの
ポイント！都市名を見て、どの地方にあるかわかること

プロフィール

- ・日本ワイン生産量第3位
- ・梅雨がなく台風も稀
- ・ワイナリーの自社畑比率が高く、全量自社畑産ブドウを使う「ドメヌ型」も多い
- ・ワイナリー数は53軒
- ・ワイナリーは後志(しりべし)地方と空知(そらち)地方に集中していた
- ◆品種
欧・中東系品種が多い
PN:空知地方や余市で急増し、長野県に次いで日本のピノ・ノワールの主要産地
1位:ナイアガラ(白) 2位:キャンベル・アーリー(黒) 3位:ケルナー(白)
- ◆歴史:
1876年(明治初期):初めてワイン造りが行われた
1982年:余市にピノ・ノワールの苗木が配られる
2018年:北海道がG.I.の認定

空知地方

- ・栽培面積・収穫量:道内2位
- ・内陸性気候:岩見沢市、三笠市、浦臼町
- ・浦臼町には100haを超える日本最大のブドウ園がある
- ・岩見沢市:日本で初めて委託醸造を目的にした、アメリカ人が設立したワイナリーがある
- ・主なワイナリー:
三笠市:山崎(やまざき)ワイナリー
岩見沢市:宝水(ほうすい)ワイナリー、10R(トアール)ワイナリー

後志地方

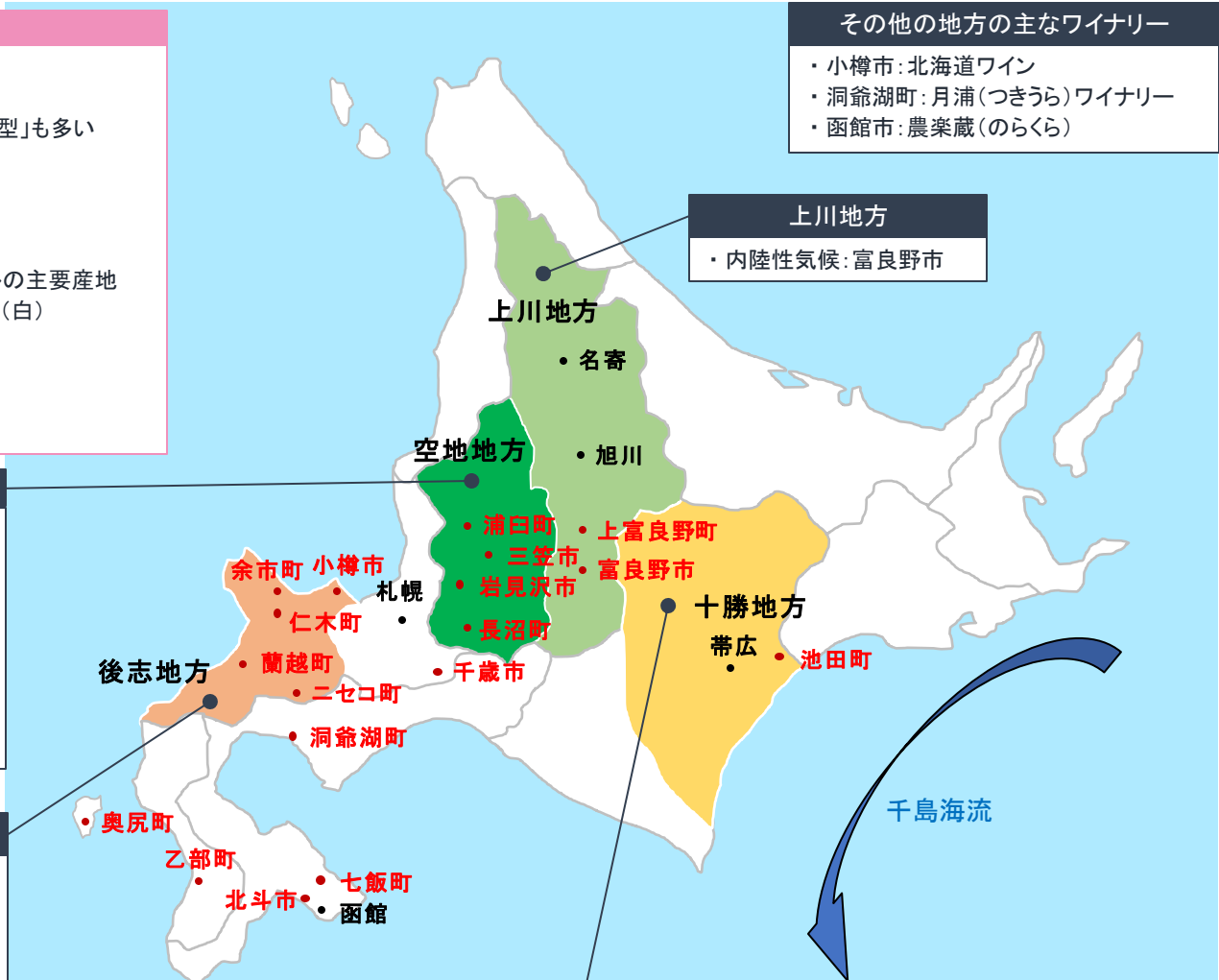
- ・栽培面積・収穫量ともに道内1位
- ・欧・中東系品種の一大産地
- ・余市町
ワイン用ブドウ栽培面積の大半を占める
2011年ワイン特区に認定される
海洋性気候
- ・主なワイナリー
余市町:Domaine Takahiko、平川ワイナリー

その他の地方の主なワイナリー

- ・小樽市:北海道ワイン
- ・洞爺湖町:月浦(つきうら)ワイナリー
- ・函館市:農楽蔵(のらくら)

上川地方

- ・内陸性気候:富良野市



十勝地方

- ・内陸性気候:池田町
- ・池田町ブドウ・ブドウ酒研究所が耐寒性のある品種を開発
山幸(やまさち)、清舞(きよまい)
- ・山幸:ヤマブドウ×清見の交配、2020年にO.I.V.に登録



山形県の主要産地 2024.04.30

ポイント！地方の位置と、その中にある都市名がわかること

プロフィール

- ・ワイナリー 19軒
- ・日本の台木生産の7割を占めている
- ・ワイン特区：2016年 上山市「かみのやまワイン特区」、南陽市「ぶどうの里なんよう」
- ◆品種：1位デラウェア（白）、2位マスカット・ベリーA（黒）、3位シャルドネ（白）
- ◆歴史：
 - 300～350年前に甲州ぶどうが栽培されていたと推定される。
 - 明治中期にワイン造りが始まる。欧州系品種も試験栽培されたが定着せず。
 - 1916年～1920年代 フィロキセラ禍から、デラウェアの普及と台木生産が発展
 - 2021年 ぶどう酒のG.I.山形 指定 清酒のG.I.山形 とともにG.I.の名称となる。

庄内地方（ベージュ）

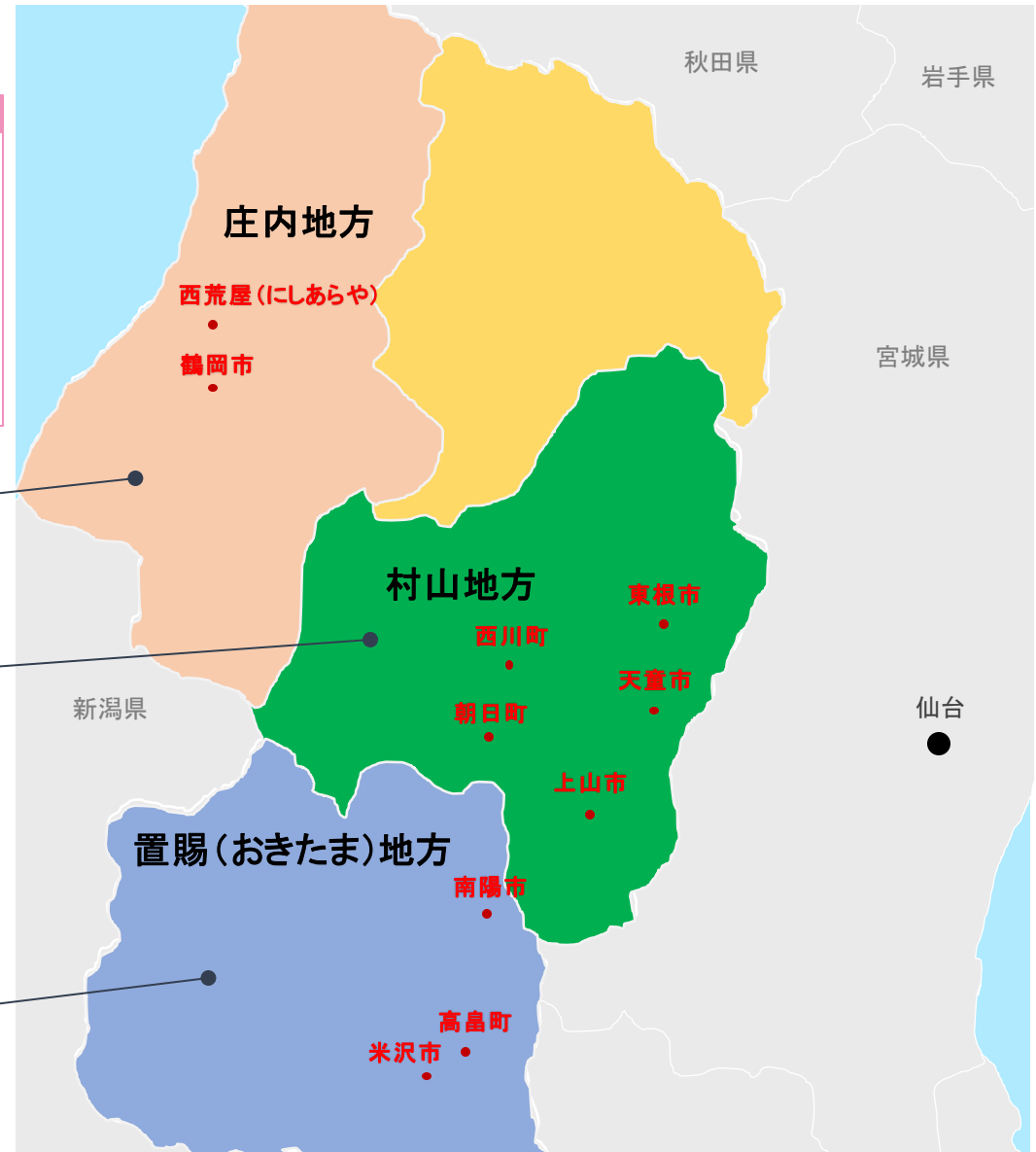
- ・西荒屋地区：甲州種栽培の北限

村山地方（緑）

- ・朝日町
 - マスカット・ベリーAの収穫が日本で最も遅い
 - 主なワイナリー：朝日町（あさひまち）ワイン
- ・上山市
 - 欧州系品種が多い
 - 水はけ良、日照多く、降水量少、夏の夜の気温が低く、ブドウ栽培に適する気候
 - 主なワイナリー：タケダワイナリー

置賜地方（薄紫）

- ・南陽市
 - 主なワイナリー：酒井（さかい）ワイナリー（赤湯町、東北最古）





長野県の主要産地 2024.04.30

市町村はおおよその位置を記している
ポイント！ 各市町村が5つのワインバレーのどこに位置しているか覚える

プロフィール

- ・すべて内陸性の盆地気候 年間降水量少なく、昼夜の寒暖差が大きい
- ・日本ワイン生産量:第2位
- ・ワイナリー数 65軒(2021年)第2位
- ・品種:1位 コンコード(白) 2位 メルロ(黒) 3位 ナイアガラ(白)
- ・歴史
1989年、90年 桔梗ヶ原産メルロが「リュブリアーナ国際ワインコンクール」で連続大金賞
2003年「長野県原産地呼称管理制度」運用開始
2013年「信州ワインバレー構想」発表
2021年 ワインと日本酒でG.I.長野が指定される

千曲川ワインバレー(黄)

- ・千曲川上流の佐久市から下流の中野市までの流域
- ・主な市町村とエリア: 上田盆地、佐久盆地、小諸市、高山村、小布施町、飯綱町
- ・ワイン特区: 高山村(2011年認定)
- ・東地区の8市町村: 上田市、小諸市、千曲市、東御市、立科町、青木村、長和町、坂城町
- ・主なワイナリー: 小布施ワイナリー、ヴィラデストワイナリー

日本アルプスワインバレー(緑)

- ・松本盆地(塩尻市を除く)と周辺地域
- ・主な市町村: 松本市、大町市、安曇野市、池田町、山形村
- ・ワイン特区: 山形村

桔梗ヶ原ワインバレー(ベージュ)

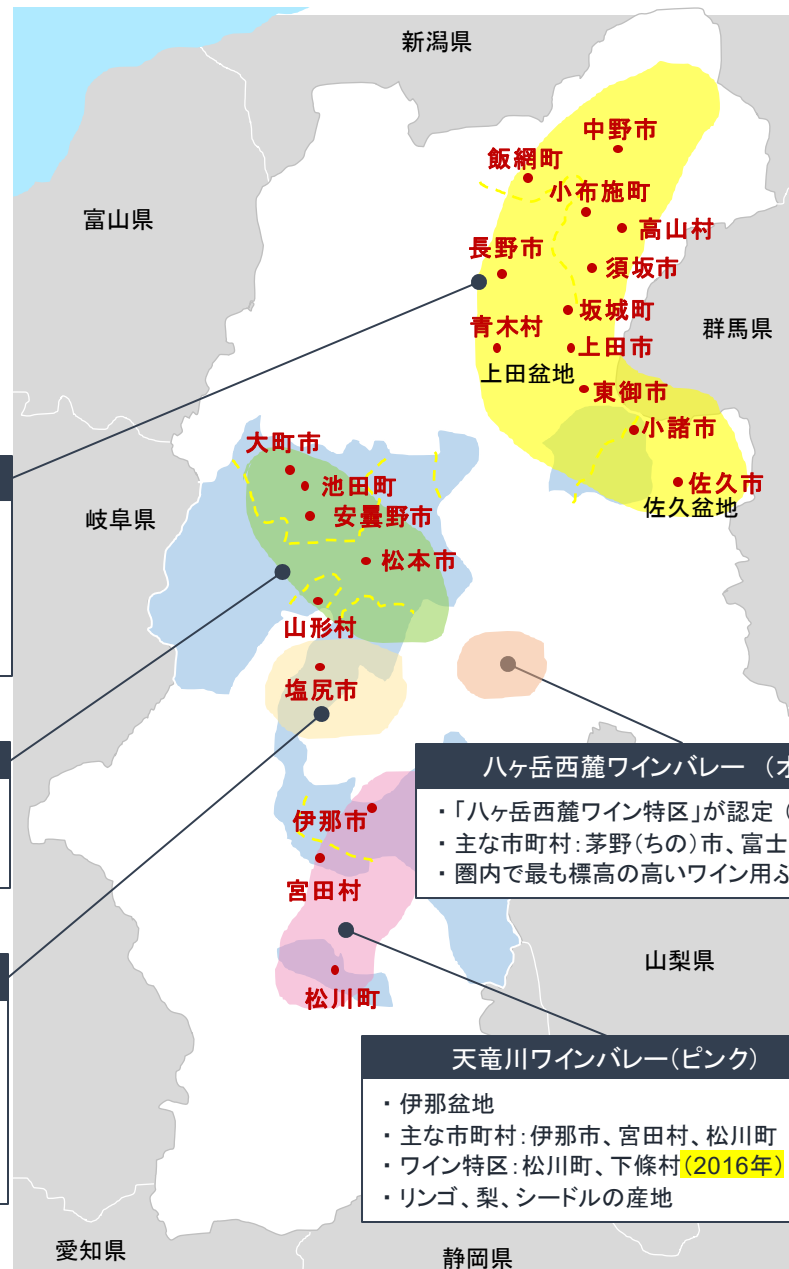
- ・塩尻市全域
- ・標高700~800mの高地、ブドウ生育期間の日照量は全国1位2位を争う
- ・メルロの産地として名高いが、最も多く使われているのはコンコード(白)
次いで、ナイアガラ(白)、メルロ(黒)
- ・ワイン特区: 塩尻市(2014年) 同年、塩尻ワイン大学 開講
- ・主なワイナリー: 井筒ワイン、林農園、Kidoワイナリー

ハケ岳西麓ワインバレー (オレンジ)

- ・「ハケ岳西麓ワイン特区」が認定(2023年)
- ・主な市町村: 茅野(ちの)市、富士見町、原村
- ・圏内で最も標高の高いワイン用ぶどうの産地

天竜川ワインバレー(ピンク)

- ・伊那盆地
- ・主な市町村: 伊那市、宮田村、松川町
- ・ワイン特区: 松川町、下條村(2016年)
- ・リンゴ、梨、シードルの産地





山梨県の主要産地 2024.04.30

ポイント！北西部、東部などのエリア、その中にある市、さらにその中にある市町村名を覚える

プロフィール

- ・日本ワイン生産量：第1位、全国の約32%
- ・ワイナリー数：第1位で94軒
- ・ワイン造りは甲府盆地に集中

◆ 歴史

- 2008年：北杜市が日本初のワイン特区
- 2010年：「Koshu of Japan」ロンドンプロモーション開始
- 2013年：「山梨」がぶどう酒として初のG.I.認定

◆ 品種

- 1位 甲州（白）、2位 マスカット・ベーリーA（黒）、3位 デラウェア（白）
- 1位2位の2品種で、県内生産量の約79%を占める

甲府盆地北西部（オレンジ）

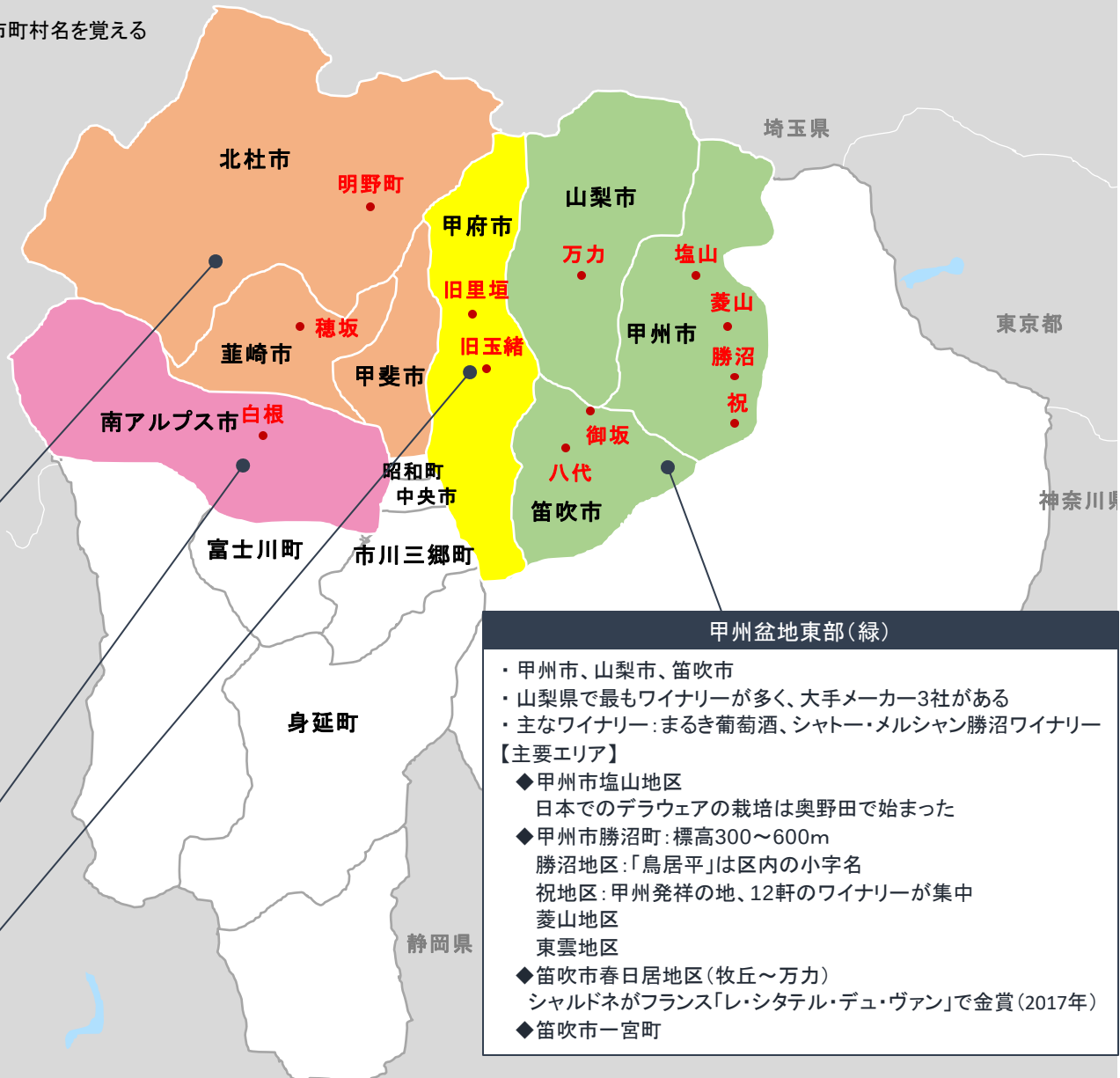
- ・北杜市（明野町）、韮崎市（穂坂）、甲斐市
- ・2000年頃から新たな畑が次々拓かれる
- ・日本では数少ないドメヌ型ワイナリーが誕生している
- ・デカンタ・ワールド・ワイン・アワード2014で金賞受賞：
「中央葡萄酒」が北杜市明野町で栽培する甲州
- ・主なワイナリー
中央葡萄酒ミサワイナリー、ドメヌ ミエ・イケノ、
サントリーワインインターナショナル登美の丘ワイナリー

甲府盆地西部（ピンク）

- ・南アルプス市の白根町、八田一帯

甲府盆地中央部（黄）

- ・甲府盆地の低部に位置し、生育期間の平均気温は20℃を超える
- ・気温が高めで甲州の収穫も早い
- ・甲州はスパークリングワインの原料として使われることもある





カリフォルニア州の主要産地 2024.04

プロフィール

- ・カリフォルニア州が全米生産量の約80%を占める
- ・栽培面積順位
黒1位 Cabernet Sauvignon (総合1位)、白1位 Chardonnay (総合2位)

North Coast ノース・コースト(黄緑)

ポイント！ナパとソノマに所属するA.V.A.名をきちんと分けて把握する
地図問題と書かれたところは、地図上の位置を覚える

- ◆ Mendocino メンドシーノ郡: 最北
・AVA: Mendocino メンドシーノ, Anderson Valley アンダーソン・ヴァレー
- ◆ Napa ナパ郡(地図問題)
・主なA.V.A.: 南から北の記載順
<中央部>
Carneros / Los Carneros ロス・カーネロス (ナパとソノマにまたがる、地図問題)
Coombsville クームズヴィル
Oak Knoll District of Napa Valley オーク・ノール・ディストリクト・オブ・ナパヴァレー
Yountville ヨーントヴィル
Stags Leap District スタッグス・リープ・ディストリクト
Oakville オークヴィル
Rutherford ラザフォード
St. Helena セント・ヘレナ
Calistoga (ナパ最北、地図問題)
<ヴァカ山脈側>
Wild Horse Valley ワイルド・ホース・ヴァレー
Atlas Peak アトラス・ピーク
Chiles Valley チャイルス・ヴァレー
Howell Mountain ハウエル・マウンテン
<マヤカマス山脈側>
Mount Veeder マウント・ヴィーダー
Spring Mountain District スプリング・マウンテン・ディストリクト
Diamond Mountain District ダイヤモンド・マウンテン・ディストリクト
- ◆ Sonoma ソノマ郡
・主なA.V.A.:
Carneros / Los Carneros カーネロス/ロス・カーネロス
Petaluma Gap ペタルマ・ギャップ
Russian River Valley ロシアン・リバー・ヴァレー
Knights Valley ナイツ・ヴァレー
Alexander Valley アレキサンダー・ヴァレー
Dry Creek Valley ドライ・クリーク・ヴァレー

Central Coast セントラル・コースト(緑)

- ◆ San Francisco サンフランシスコ郡
- ◆ Santa Cruz サンタ・クルーズ郡
- ◆ San Benito サン・ベニート郡
・A.V.A.: Mount Harlan マウント・ハーラン
- ◆ Monterey モントレー郡
- ◆ San Luis Obispo サン・ルイ・オビスポ郡
・A.V.A.: Paso Robles パソ・ロブレス
ジンファンデルとローヌ系品種
- ◆ Santa Barbara サンタ・バーバラ郡
・A.V.A.: Santa Ynez Valley サンタ・イネズ・ヴァレー

※黒はカウンティ(郡)名
カウンティ名のA.V.A.を持っているところがほとんど

Far North California ファー・ノース・カリフォルニア(ベージュ)

- ・オレゴン州の境界まであるリージョン

Sierra Foothills シエラ・フットヒルズ(茶)

- ・ゴールドラッシュの舞台となったエリア
- ・Zinfandel ジンファンデルが代表的
- ・A.V.A. California Shenandoah Valley カリフォルニア・シェナンドー・ヴァレー
- ・A.V.A. El Dorado エル・ドラド

Nevada
ネバダ州

Inland Valleys インランド・ヴァレーズ(ベージュ)

- ・日常消費用ワイン
- ・A.V.A. Lodi ローダイ
州内のジンファンデルの栽培面積の40%を占める

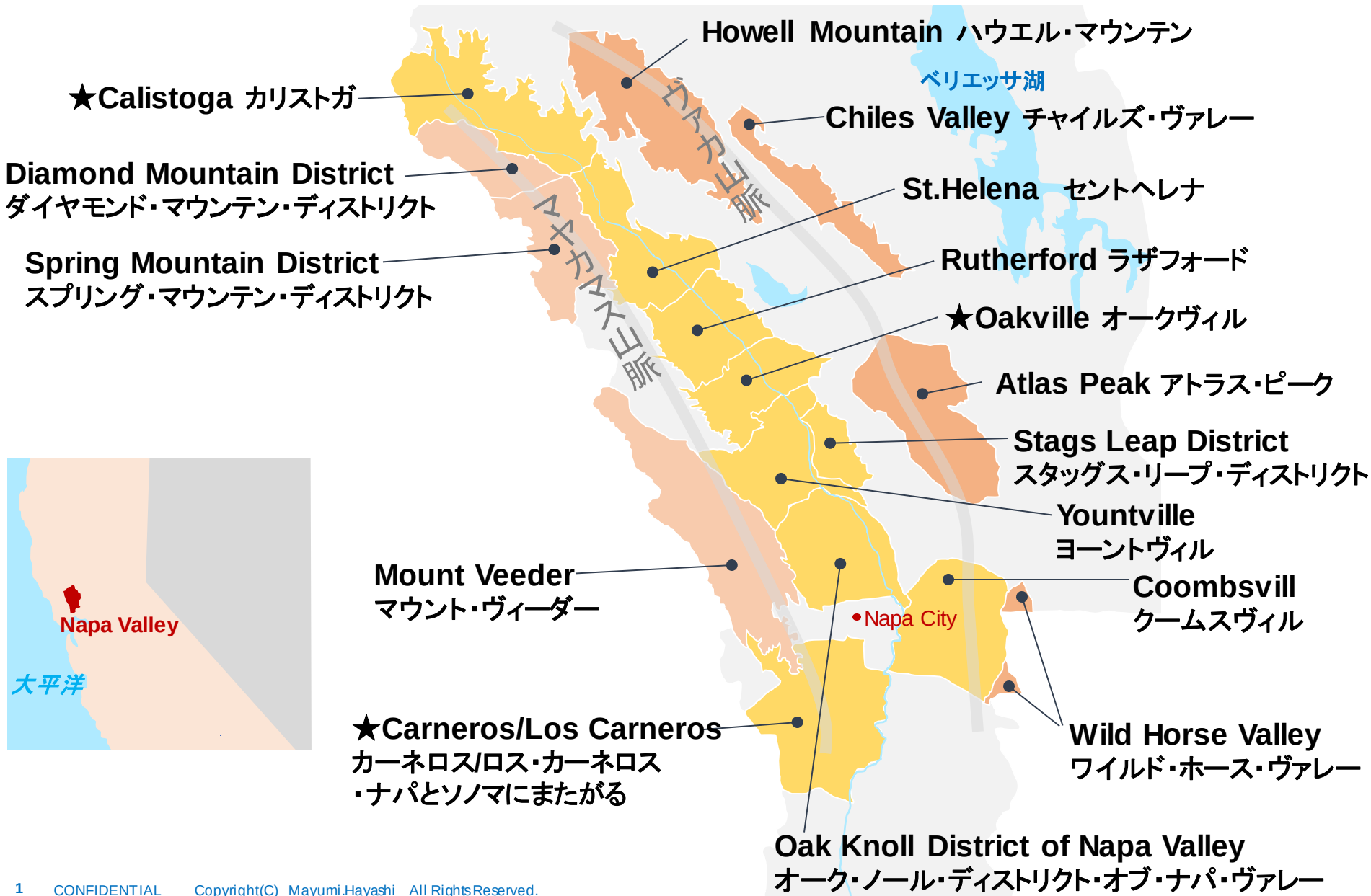
Southern California サザン・カリフォルニア(黄)

- ◆ Los Angeles ロサンゼルス郡
- ◆ Riverside リバーサイド郡
・A.V.A.: Temecula Valley テメキュラ・ヴァレー
- ◆ San Diego サン・ディエゴ郡



Napa Valleyの主要産地 2024.04

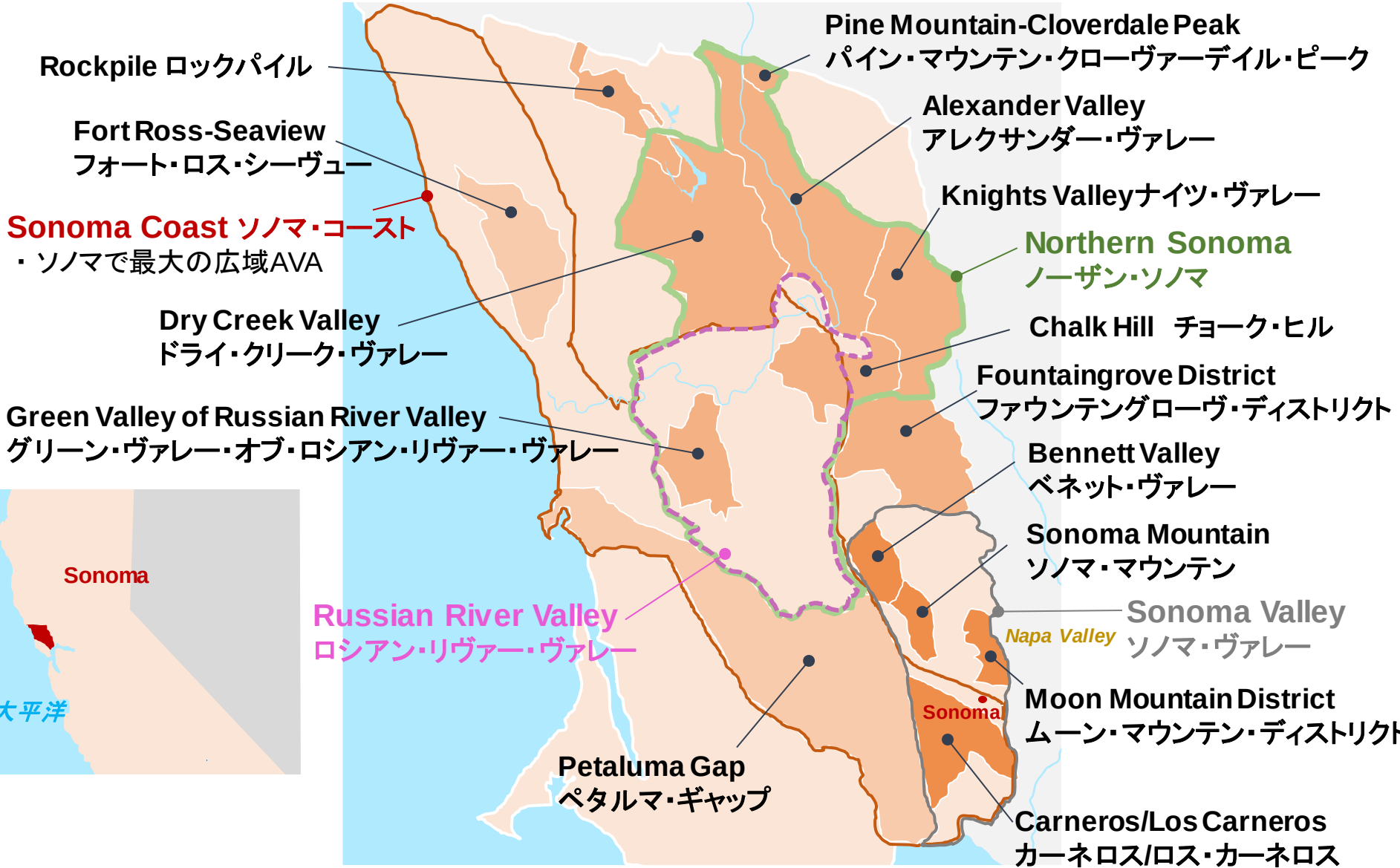
ポイント！ ★のついた産地は地図上の位置もわかるようにしておくこと





Sonoma の主要産地 2024.04

◆ ソノマはナパ・カウンティの2倍以上





ワシントン州の主要産地 2024.04

プロフィール

- ・19世紀にフランス、ドイツ、イタリアからの移民によって拓かれた
- ・マイクロソフト、アマゾン、スターバックス等の本拠地、任天堂アメリカ本社
- ・冬の厳しい寒さ、砂質土壌、乾燥した気候でフィロキセラが生息できない
- ・ほとんどのぶどう樹は接木をせず自根で栽培
- ・最も高い山はレーニエ山(4,392m)
- ・気候:カスケード山脈を境に分かれる
 - 西側:やや湿度の高い冷涼な海洋性気候
 - 東側:乾燥した大陸性気候で、灌漑が必要
- ・ブドウ畑は川や湖側にあり保温効果などで、厳しい冬の寒さや夏の暑さが緩和される
- ・7~8月の平均気温はボルドーより高いが、9~10月はブルゴーニュとほぼ同じくらいまで冷え込む
- ・Columbia Valley コロンビア・ヴァレーはワイン産地の殆どを包括(州内のブドウ生産量の90%を占める)
- ・生産量順位
 - 黒1位Cabernet Sauvignon (総合1位)、白1位Chardonnay (総合2位)
 - その他の品種 Riesling、Merlot など
- ・ワイン生産量 国内第2位

カスケード山脈西側

- 11月~4月に雨が多く、夏は暑く乾燥する
灌漑を行わない畑も多い
- ◆A.V.A.
・Puget Sound ピュージェット・サウンド:
州で唯一カスケード山脈の西側

Canada
カナダ

カスケード山脈

レーニエ山

カスケード山脈東側

- ◆A.V.A.
・Columbia Valley コロンビア・ヴァレー:ワシントン州のほとんどを包括
コロンビア川を隔てて南のオレゴン州にまたがる
- ・Lake Chelan レーク・シェラン:カスケード山脈に近く冷涼
- ・Yakima Valley ヤキマ・ヴァレー:ワシントン州で最初に認可されたA.V.A.
コロンビア・ヴァレー内で最大 Red Mountain AVA レッド・マウンテンを包括
- ・Walla Walla Valley ワラワラ・ヴァレー:オレゴン州にまたがる、シラーが高評価
- ・Columbia Gorge コロンビア・ゴージ:オレゴン州にまたがる
- ・Lewis-Clark Valley ルイス・クラーク・ヴァレー:アイダホ州にまたがる

Columbia Valley
コロンビア・ヴァレー

Lake Chelan
レーク・シェラン

Puget Sound
ピュージェット・サウンド

Naches Heights
ナチェス・ハイツ

Lewis-Clark Valley
ルイス・クラーク・ヴァレー

Yakima Valley
ヤキマ・ヴァレー

Horse Heaven Hills
ホース・ヘヴン・ヒルズ

Walla Walla Valley
ワラワラ・ヴァレー

Columbia Gorge
コロンビア・ゴージ

コロンビア川

Oregon
オレゴン州



オレゴン州の主要産地 2024.04

プロフィール

- ◆ 主要産地: カスケード山脈の西側
(州内の最高峰はフッド山(3,429m))
- ◆ 主要産地の気候:
 - ・コロンビア川沿岸: 非常に乾燥した大陸性気候
夏は非常に暑く、冬の寒さは厳しい
 - ・海岸山脈東側: 雨が少なく穏やかな海洋性気候
 - ・サザン・オレゴン: 南に行くほど温暖、雨は冬、
夏は温暖で乾燥、カスケード山脈の雪解け水、
灌漑が必要ない畑も多い
- ◆ ブドウ栽培面積
 - ・1位: Pinot Noir(約59%)
 - ・高品質ピノ・ノワールが世界的に注目
- ◆ ワイン生産量: 国内第4位
- ◆ 生産形態: 小規模なワイナリーが全体の8割
- ◆ ワイン法
 - ・ラベル表示: 全米で最も厳しいものを独自に実践
- ◆ オーガニック認証:
 - USDAオーガニック、Oregon Filth オレゴン・ティルス、
LIVE(Low input Viticulture&Enology)、
Salmon Safe サーモン・セーフ、
drc (Deep Roots Coalition)など

Columbia Valley コロンビア・ヴァレー(オレンジ)

- ・ワシントン州にまたがる広域のA.V.A.

Columbia Gorge コロンビア・ゴージ(緑)

- ・ワシントン州にまたがる独立のA.V.A.

Walla Walla Valley ワラワラ・ヴァレー(ピンク)

- ・コロンビア・ヴァレーのサブ・リージョン
- ・The Rocks District of Milton-Freewater ザ・ロックス・
ディストリクト・オブ・ミルトン・フリーウォーターを包含
- ・ワシントン州にまたがる

Snake River Valley スネーク・リバー・ヴァレー(黄)

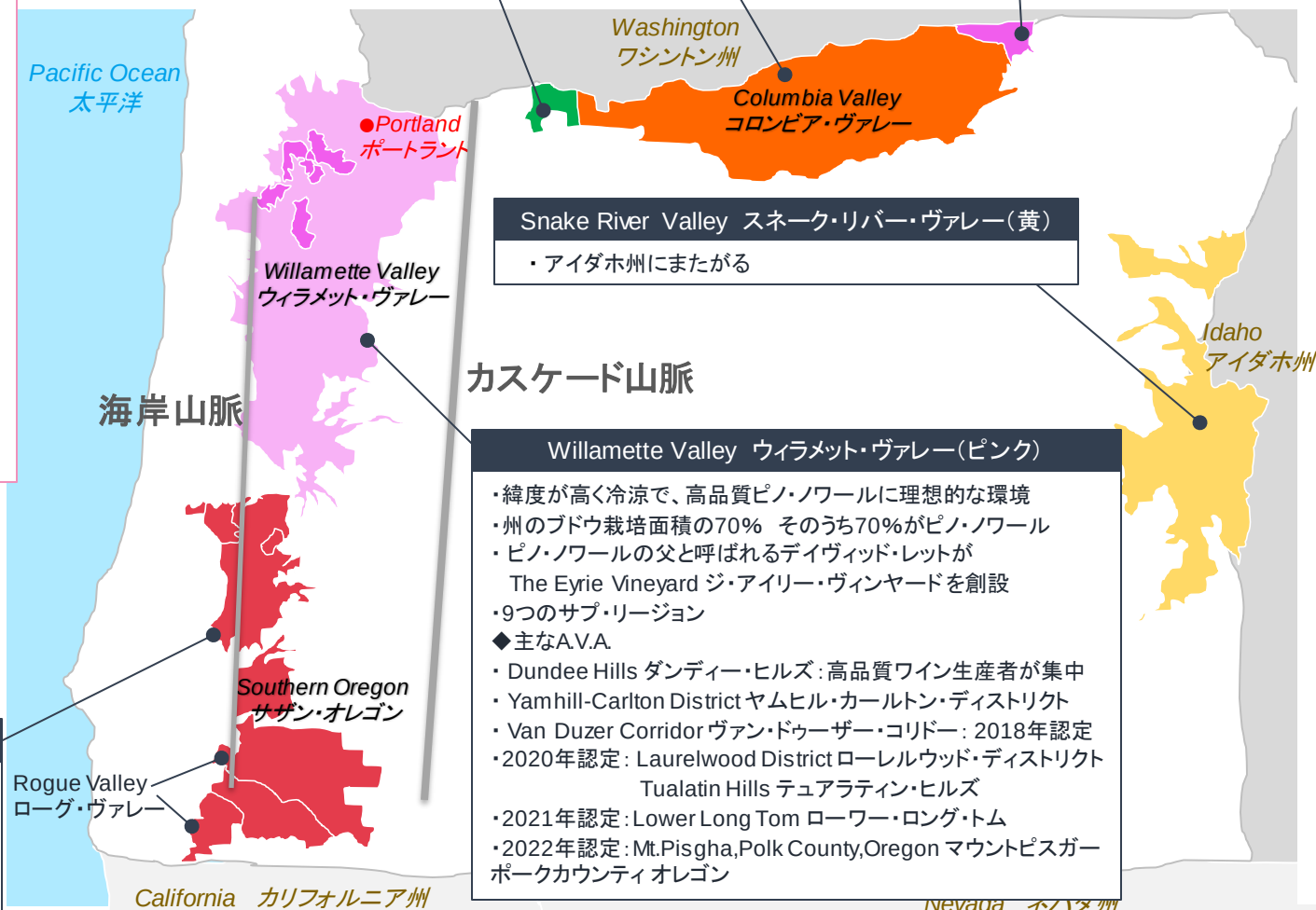
- ・アイダホ州にまたがる

Willamette Valley ウィラメット・ヴァレー(ピンク)

- ・緯度が高く冷涼で、高品質ピノ・ノワールに理想的な環境
- ・州のブドウ栽培面積の70% そのうち70%がピノ・ノワール
- ・ピノ・ノワールの父と呼ばれるデイヴィッド・レットが
The Eyrie Vineyard ジ・アイリー・ヴィンヤードを創設
- ・9つのサブ・リージョン
- ◆ 主なA.V.A.
 - ・Dundee Hills ダンディー・ヒルズ: 高品質ワイン生産者が集中
 - ・Yamhill-Carlton District ヤムヒル・カールトン・ディストリクト
 - ・Van Duzer Corridor ヴァン・ドゥーザー・コリドー: 2018年認定
 - ・2020年認定: Laurelwood District ローレルウッド・ディストリクト
Tualatin Hills テュアラティン・ヒルズ
 - ・2021年認定: Lower Long Tom ローワー・ロング・トム
 - ・2022年認定: Mt. Pisgah, Polk County, Oregon マウントピスガー
ポークカウンティ オレゴン

Southern Oregon サザン・オレゴン(赤)

- ◆ 主なA.V.A.
 - ・Red Hill Douglas County レッド・ヒル・ダグラス・
カウンティ
 - ・Elkton Oregon エルクトン・オレゴン
 - ・Rogue Valley ローグ・ヴァレー(最南)





ニューヨーク州の主要産地 2024.04

プロフィール

- ・ワイン産地: 東のロングアイランドから西のペンシルヴァニア州境界まで東西約800km
- ・ワイン生産量 全国第3位 ・ワイナリー数: 471
- ・ニューヨーク市という大都市に至近距離にあるのは大きなアドバンテージ
- ・リンゴ、アンズ等の果物、乳製品も豊富 大西洋の甲殻類・貝類
- ・都市型小規模な「Urban Winery」の先駆、醸造施設・マンパワー提供の「Custom Crush」も増加
- ・気候

北緯41～43度と高緯度、極端な大陸性気候 冬の冷え込みが厳しい 霜害に見舞われがち
年により収穫量が大幅に減少することがある ヴィティス・ヴィニフェラは育たないと思われていた
大きな湖周辺はやや寒さが和らげられる ロングアイランドは海流の影響でやや温暖
・歴史: 17世紀中頃オランダ人によってマンハッタン島に初めてブドウが植えられた
・ヴィニフェラ種による最初の商業的ワイン造り: Finger lakes A.V.A. フィンガー・レイクス 1961年

Niagara Escarpment A.V.A. ナイアガラ・エスカープメント

- ・カナダとの境(滝の西側のナイアガラ・ペニンシュラはカナダ)

Lake Erie A.V.A. レイク・エリー

- ・エリー湖の北岸はカナダ

Finger Lakes A.V.A. フィンガー・レイクス

- ・ニューヨークで最初のブドウ畑が拓かれる(1800年代中頃)
- ・ヴィニフェラ種を使った最初の商業的ワイン造り: 1961年
シャルル・フルニエとコンスタンティン・フランク博士
- ・リースリングや辛ロスパーキング、アイスワインが高評価
- ・サブリージョン:
Cayuga Lake カユガ・レイク、Seneca Lake セネカ・レイク

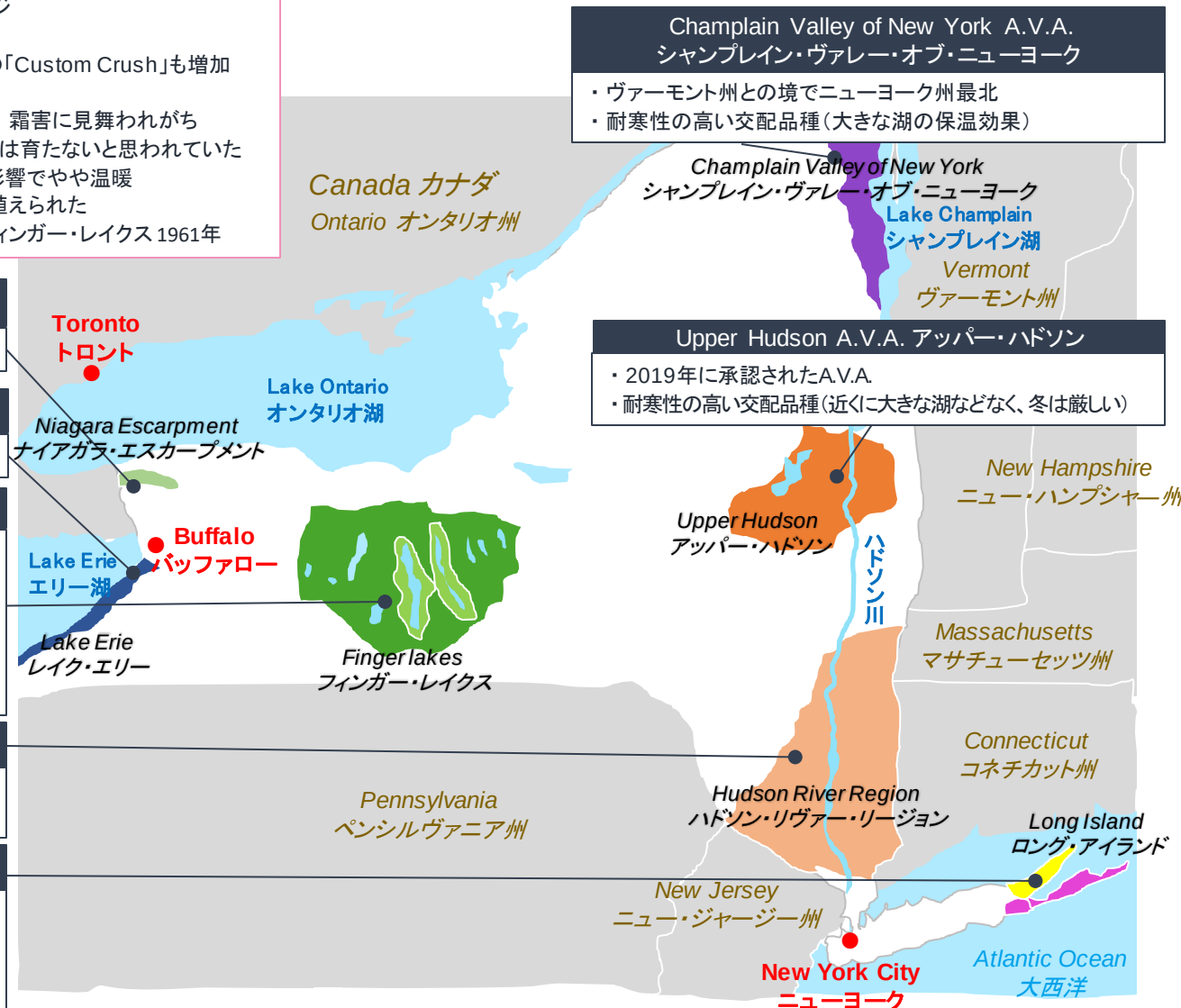
Hudson River Region A.V.A. ハドソン・リヴァー・リージョン

- ・商業ベースでワインが生産された最古の地区
- ・耐寒性の高い交配品種(海洋性気候だが、大きな湖などなく、冬は厳しい)

Long Island A.V.A. ロング・アイランド

- マンハッタンから車で2時間 年間150万人以上の観光客 ワイナリー約60軒
- ・サブ・リージョン
北: North Fork of Long Island ノース・フォーク・オブ・ロング・アイランド
南: The Hamptons サ・ハンプトンズ: メルロが高評価

ポイント! プロフィール問題が多い。地図問題も出題されているので注意



Champlain Valley of New York A.V.A. シャンプレーン・ヴァレー・オブ・ニューヨーク

- ・ヴァーモント州との境でニューヨーク州最北
- ・耐寒性の高い交配品種(大きな湖の保温効果)

Champlain Valley of New York シャンプレーン・ヴァレー・オブ・ニューヨーク Lake Champlain シャンプレーン湖 Vermont ヴァーモント州

Upper Hudson A.V.A. アッパー・ハドソン

- ・2019年に承認されたA.V.A.
- ・耐寒性の高い交配品種(近くに大きな湖などなく、冬は厳しい)

Upper Hudson アッパー・ハドソン New Hampshire ニュー・ハンプシャー州

Massachusetts マサチューセッツ州

Connecticut コネチカット州

Hudson River Region ハドソン・リヴァー・リージョン Pennsylvania ペンシルヴァニア州

New Jersey ニュー・ジャージー州

New York City ニューヨーク

Long Island ロング・アイランド Atlantic Ocean 大西洋



ヴァージニア州の主要産地 2024.04

プロフィール

- ・首都ワシントンD.C.に隣接
- ・アメリカ合衆国東部、大西洋に接する
- ・北大西洋海流(暖流)の影響により南東部に行くほど温暖で湿度が高くなる
- ・州総面積の65%は森林地帯
- ・ワイン産業は観光資源としても重要性を増す
- ◆歴史
- ・1600年代初頭、最初の永続的植民地 Virgin Queen エリザベス1世にちなんだ名
- ・1776年 アメリカ合衆国誕生(200年後の1976年にパリティスティング)
- ・ダニエル・ノートン博士が交配したノートン種の高品質ワイン(1820年代)

West Virginia
ウエスト・ヴァージニア州

Middleburg Virginia A.V.A. ミドルバーグ・ヴァージニア(オレンジ)

- ・ワイン・トレイルが整備されており観光客を惹きつけている

Shenandoah Valley A.V.A. シェナンドア・ヴァレー(ラベンダー)

- ・温暖で比較的乾燥

Kentucky
ケンタッキー州

North Fork of Roanoke
ノース・フォーク・オブ・ロアノーク

Monticello A.V.A. モンティチェット(ピンク)

- ・第3代大統領トーマス・ジェファースンのモンティチェット農園

Appalachian High Country
アパラチアン・ハイ・カントリー

Rocky Knob
ロッキー・ノブ

Tennessee テネシー州

Appalachian High Country A.V.A. アパラチアン・ハイ・カントリー(黄)

- ・ほとんどがノース・カロライナ州にある
- ・冷涼な気候 標高1,000mを超える森林地帯の傾斜の強い斜面でブドウ栽培

North Carolina ノース・カロライナ州

Northern Neck George Washington Birthplace A.V.A.
ノーザン・ネック・ジョージ・ワシントン・パース・プレイス(オレンジ)

- ・海の影響で比較的柔和な気候

北
方
向

New York ニューヨーク州

Maryland
メリーランド州

Washington D.C.
ワシントンDC
アメリカの合衆国の首都

デルマルヴァ半島

Virginia's Eastern Shore
ヴァージニアズ・イースタン・ショア

Virginia Peninsula
ヴァージニア・ペニンシュラ

Atlantic Ocean
大西洋

Virginia Peninsula A.V.A. ヴァージニア・ペニンシュラ

- ・2021年9月認定・80kmにわたる長いエリア
- ・海の影響で比較的柔和な海洋性気候



カナダの主要産地 2024.04.19

プロフィール

◆プロフィール

・ワイン産地はオンタリオ州とブリティッシュ・コロンビア州に集中

◆ワイン法と分類(州によって違う)

①V.Q.A.: Vintners Quality Alliance ブドウ醸造業者資格同盟制度
この規定に沿ったワイン生産が行われているのは、オンタリオ州とブリティッシュ・コロンビア州だけ。100%カナダ産のブドウを使用。

②100% Canadian Wine

100%カナダ産ブドウで造られる高品質ワイン

V.Q.A.を採用していない産地などが当てはまる

◆アイスワインの規定

樹上で凍ったブドウを、外気温-8℃以下で収穫

シャブタリザンオン禁止、タンクを-4℃より低くするのは禁止

V.Q.A.ワインとして官能検査に合格する必要がある

収穫前にアイスワインを造ることをBCWAに告げる必要がある

代表品種: Vidal ヴィダル=ユニ・ブラン×セイベル4986

リースリングやカベルネ・フランなどヴィニフェラ種を使ったものも増加

ポイント！主要産地がどちらの州にあるのかと、位置と特徴を押さえる



地方料理と食材

- ・食料自給率が高い
- ・農産物、肉類、乳製品、海産物とも豊富
- ・Poutine フライドポテトに粉チーズ、グレーヴィーソースをかけたスナック
- ・Tourtière 各種の肉や野菜のミートパイ
- ・Farm to Table 地元の小規模生産者の食材やワインを提供する、都市部から広まったスタイル

British Columbia ブリティッシュ・コロンビア州

・ブドウ生産量順位: 黒1位 Merlot (総合1位)、白1位 Pinot Gris

【Okanagan Valley オカナガン・ヴァレー】

・ブリティッシュ・コロンビア州最大の産地、大西洋から300km、北へ250km延びる

・大陸性気候で降水量が少なく、灌漑必須

・11のサブ・リージョン

・Kelowna/Lake country: 最北

Naramata Bench ナラマタ・ベンチ, Skaha Bench スカハ・ベンチなど

【Similkameen Valley シミルカミン・ヴァレー】

【Fraser Valley フレーザー・ヴァレー】

・バンクーバーから東に伸びる海洋性気候の産地

【Gulf Islands ガルフ・アイランズ】: 点する島々

【Vancouver Island バンクーバー・アイランド】



Ontario オンタリオ州

・隣接する湖により、夏の暑さや冬の厳しい寒さが和らげられる

・ブドウ生産量順位: 白1位 Chardonnay (総合1位)、黒1位 Cabernet Franc と Merlot

・V.Q.A.ラベル表示:

収穫年: 85%以上

品種: 85%以上 (主要品種が1種の場合)

産地(D.V.A.): 85%以上, D.V.A.とは Designated Viticultural Areasのこと

【Prince Edward County プリンス・エドワード・カウンティ】

【Niagara Peninsula ナイアガラ・ペニンシュラ】

・カナダ最大、オンタリオ州ワイン生産量の68%以上を占める

・巨大な傾斜台地の断崖壁に湖からの風がぶつかって独特な空気の流れが形成され、ブドウ畑に最適な気候になる

・リジョナル・アペレーション:

Niagara Escarpment ナイアガラ・エスカープメント

Niagara-on-the-Lake ナイアガラ・オン・ザ・レイク

【Lake Erie North Shore レイク・エリー・ノース・ショア】

【South Islands サウス・アイランズ】





オーストラリアの主要生産地(1) 2024.03.25

プロフィール

- ・東端のNew South Wales州から西端のWestern Australia州まで3000km以上
- ・使用可能な水資源が限られている
- ・Jimmy Watson Trophy ジミー・ワトソン・トロフィー
:醸造家にとって最も権威ある賞のひとつ
- ・栽培面積順位:
黒:1位 Shiraz (総合1位)、2位 Cabernet Sauvignon、3位 Merlot
白:1位 Chardonnay、2位 Sauvignon Blanc
- ・ワイン法
地理的呼称:G.I.
G.I.、収穫年、ブドウ品種名表記:85%以上使用
添加物表示コード:亜硫酸220, ソルビン酸200, アスコルビン酸(ビタミンC)300
規定を定める機関:AGWA(オーストラリア・ブドウ・ワイン管理局)
G.I.を決定する権限を持っている機関:G.I.C.

酒強化ワイン

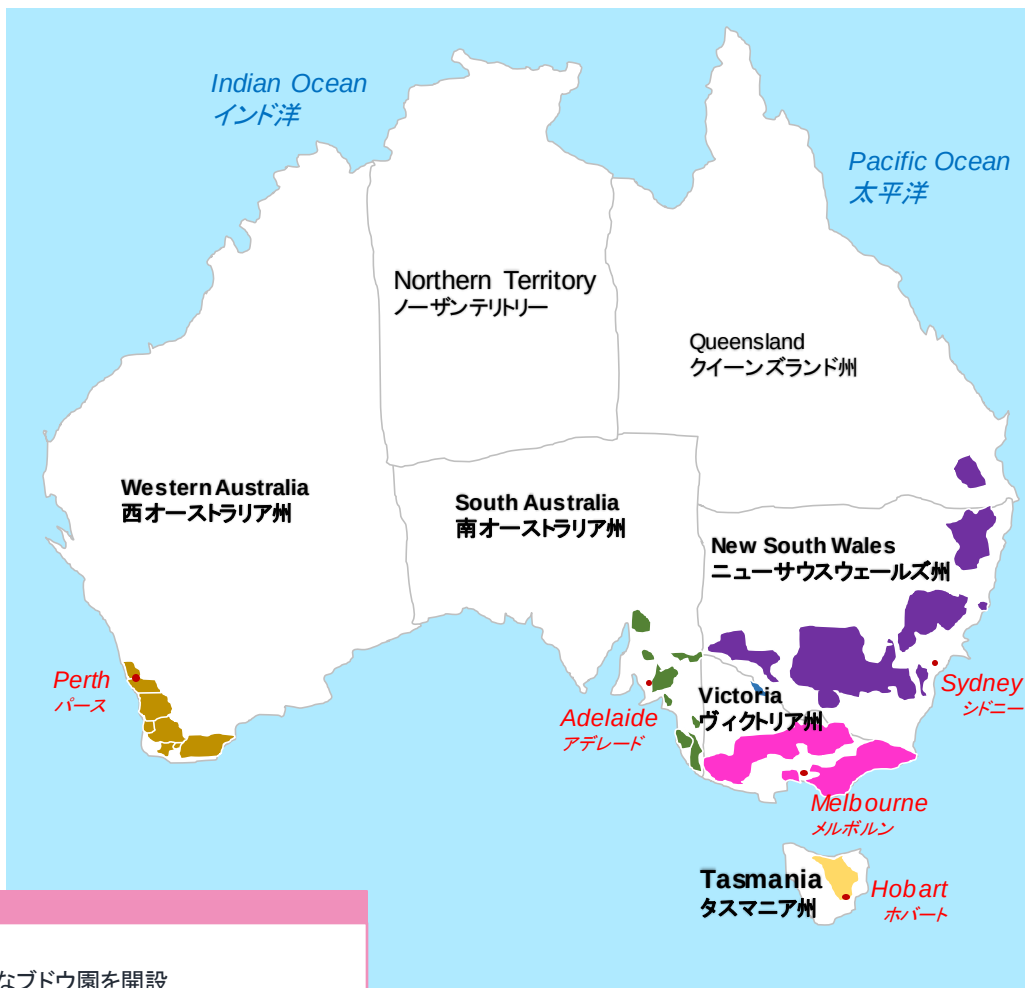
新カテゴリー	旧称	タイプ
◆Apera アペラ	Sherry	Dry (ドライ) Medium Dry (ミディアム・ドライ) Sweet (スイート) Cream (クリーム)
◆Fortified	Port	Tawny (トウニー) Vintage (ヴィンテージ)
(品種:シラーズ, グルナッシュ, マタロ)		
◆Topaque	Liqueur Tokay	Rutherglen (ラザグレン) Classic (クラシック) Grand (グランド) Rare (レア)
(品種:ミスカデル)		

※Liquor MuscatもTopaqueと同じ4等級に分類される

歴史

- ・1788年: Arthur Phillip アーサー・フィリップ大佐がシドニーにブドウ樹を持ち込んだ
- ・1825年: James Busby ジェームス・バズビーがNSW州ハンター・ヴァレーに本格的なブドウ園を開設
持ち込まれたブドウは、バズビークローン(ピノ・ノワールのMV6など)と呼ばれる
- ・1840年代: バロッサ・ヴァレーに現ドイツ周辺から宗教的迫害を逃れてきた人々が入植、ワイン造りを始めた
- ・1843年: 現存する同国最古のシラーズが植栽(バロッサ・ヴァレー「Langmeil Winery ラングメール・ワイナリー」所有)
- ・1877年: ヴィクトリア州でフィロキセラ発見
- ・1890年: クナワラでジョン・リドックが最初のブドウを植樹
- ・1951年: マックス・シューバートがGrange Hermitage グランジ・ハーミテージを試験生産
- ・1993年: GI導入

ポイント! 州と州都を覚える





オーストラリアの主要生産地(2)

産地の色分けは大まかな位置なので、詳しくは教本を確認すること



Queensland クイーンズランド

・GI: Granite Belt グラニット・ベルト、South Burnett サウス・バーネット

New South Wales ニューサウスウェールズ州

・オーストラリアワイン産業発祥の州

【Hunter ハンター】(緑)

・代表品種: Shiraz シラーズとSémillon セミヨン(ハンター・セミヨンと親しまれる)

・サブリージョン: Broke Fordwich ブローク・フォードウィッチ、
Pokolbin ポコルビン
Upper Hunter Valley アッパー・ハンター・ヴァレー

【Riverina リヴァリーナ】(淡いピンク)

・量販用ワイン向けのブドウ栽培

【Orange オレンジ】(オレンジ)

【Tumbarumba タンバランバ】(茶)

Victoria ヴィクトリア州

・John Bull's Vineyard (英国民のブドウ畑)として知られた

【Yarra Valley ヤラ・ヴァレー】(ピンク)

・ピノ・ノワール & シャルドネ
・9つの小地区

【Mornington Peninsula モーニントン・ペニンシュラ】(紫)

・国際イベント
「Mornington Peninsula International Pinot Noir Celebration」
「Australian Pinot Noir Challenge」
・クローンの大部分はバズビー・クローンの「MV6」(クロ・ド・ヴァージョ・クローン)

【Geelong ジロング】(黄)

【Goulburn Valley ゴールバーン・ヴァレー】(緑)

【Beechworth ビーチワース】(赤)

・代表的な生産者: Giaconda ジャコンダ、Castagnaカスターニャ

【Henty ヘンティー】(ラベンダー)

・オーストラリアで最も冷涼

【Rutherglen ラザグレン】(黄緑)

・酒精強化ワインの産地 原料はマスカットとミュスカデル

【その他の産地】

Pyrenees ピラニーズ、Alpine Valleys アルパイン・ヴァレーズ
Heathcote ヒースコート、King Valley キング・ヴァレー

Tasmania タスマニア州

・1823年: 初めてワイン用ブドウ樹がもたらされた
・ピノ・ノワールとシャルドネ
・瓶内二次発酵スパークリング・ワインの原料供給地
・ジュラシック・ドレイト: ジュラ紀の土壌

【Tamar Valley テイマー・ヴァレー】(ピンク)

・同州の最大産地



オーストラリアの主要生産地(3)

South Australia 南オーストラリア州

★は地図上の位置も覚える

- ・オーストラリア最大のワイン生産州
- ・マウント・ロフティー・レンジズがある

【Barrosa Valley バロッサヴァレー】

- ・「シラーズの首都」と称される
- ・Langmeil Winery所有のオーストラリア最古のブドウ樹(1843年)が現存
- ・標高は112~596m
- ・ドイツ移民の影響が残る

【Eden Valley イーデン・ヴァレー】

- ・シラーズとリースリング
- ・標高219-632m
- ・銘醸畑: リースリング「Pewsey Vale ピュージー・ヴェール」、シラーズ「Henschke Hill of Grace」

【Adelaide Hills アデレード・ヒルズ】

- ・標高190~609m
- ・サブリージョン2つ

【Clare Valley クレア・ヴァレー】

- ・標高190-609m
- ・小地区にWatervale ウォーターヴェイル、Polish Hill River ポリッシュ・ヒル・リバーなどがある

【McLaren Vale マクラーレン・ヴェイル】

【Limestone Coast ライムストーン・コースト】

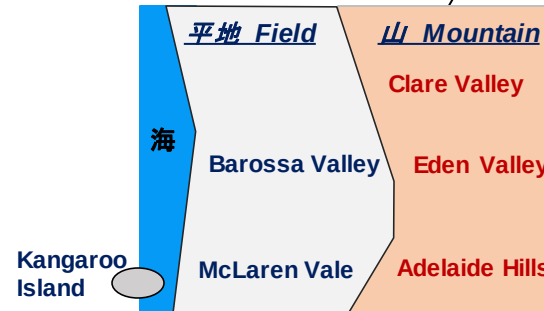
- ・Terra Rossa テラ・ロッサ土壌
- ・巨大なGI: クナワラ、ローブ、マウント・ガンビアなど含む

【Coonawarra クナワラ】(赤)

- ・カベルネ・ソーヴィニヨンの銘醸産地
- ・Terra Rossa テラ・ロッサ土壌

【その他の産地】

Padthaway パッドサウエー、Kangaroo Island カンガルー・アイランド
Riverland リヴァーランド





オーストラリアの主要生産地(4)

Western Australia 西オーストラリア州 (オレンジ)

- ・ワイン生産量はオーストラリア全体の3%程の産地だが品質は国内トップクラス
- ・1834年初めてワインが生産された

【Swan District スワン・ディストリクト】(黄色)

- ・フリーマントル・ドクターにより暑さが和らげられる

【Margaret River マーガレット・リヴァー】(ピンク)

- ・最西
- ・東西27km、南北110km

【Great Southern グレート・サザン】(緑)

- ・5つのサブリージョンがある
- ・Mount Barker マウント・バーカー: 最初にワイン用ブドウが植えられた
- ・Denmark デンマーク: 冷涼

【その他の産地】

- ・Geographe ジオグラッフ、Peel ピール





ニュージーランドの主要産地 2024.03.25

※【】はG.I.またはサブリージョン

プロフィール

◆プロフィール

- ・南北1600km、南緯35～45度、主に海洋性気候
- ・Turangawaewae トゥランガワエワエは、テロワールと重なる概念
- ・Hangi ハンギは熱した石の上で食材を蒸し焼きにする、マオリ族の伝統料理
- ・Sauvignon Blanc: ブドウ収穫量の72.3%
- ・輸出: 全生産量の80%、うちソーヴィニヨン・ブランが85%以上
- ・スクリュージャップ使用率: 全体の95%以上

◆歴史

- ・1819年: 英国人宣教師サミュエル・マースデンが初めて植樹
- ・初のワイン生産を行ったのはジェームズ・バズビー
- ・キャノピー・マネジメントを指導したのはリチャード・スマート博士

◆栽培面積順位: 白1位 Sauvignon Blanc (総合1位)

黒1位 Pinot Noir

- ・主要品種は1995年まではミューラー・トゥルガウ、1996～2001年はシャルドネ、2002年以降ソーヴィニヨン・ブランと移り変わってきた

◆ワイン法

- ・ニュージーランド食品衛生安全局 (NZFSA) がワイン法を管理
- ・85%ルール (ブドウ品種、原産地、収穫年表示)
- ・産地はG.I. (Geographical Indication)

Marlborough マールボロ (黄緑)

- ・ニュージーランド最大産地、Sauvignon Blancが8割
- ・3つのサブリージョン: 【Wairau ワイラウ Valley】【Southern サザン Valley】【Awatere アワテレ Valley】

Canterbury カンタベリー (ベージュ)

- ・栽培面積が多いのはPinot Noir、Sauvignon Blancの順
- 【North Canterbury ノース・カンタベリー】: Waikari ワイカリ地域を含む
- 【Waipara Valley ワイパラ・ヴァレー】: クライストチャーチから北へ車で1時間

Central Otago セントラル・オタゴ (紫)

- ・南緯45度に位置し世界最南端の産地の一つ、唯一の半大陸性気候
- ・COPNL (Central Otago Pinot Noir Limited) という任意のマーケティング団体
- 【Gibbston Valley ギブストン・ヴァレー】: 最も標高が高く涼涼
- 【Bannockburn バノックバーン】: セントラル・オタゴを象徴するスタイル
- 【Cromwell、Lowburn、Pisa Range クロムウェル、ローバーン、ピサ・レンジ】: ワカナレイクから流れてきた砂の堆積土壌
- 【Bendigo ベンディゴ】: 最も温暖
- 【Wanaka ワナカ】: サザン・クロムウェルのエリアより涼しい
- 【Alexandra アレクサンドラ】: 最も南に位置。表土の薄いシストから川沿いのシルト土壌まで多様。

Auckland オークランド (オレンジ)

- 【Kumeu クメウ】: クロアチア移民、Chardonnay
- 【Matakana マタカナ】: メルロの生産者 Providence
- 【Waiheke Island ワイヘケ・アイランド】: ボルドー系品種

Wairarapa ワイララパ (ピンク)

- ・ピノ・ノワール
- ・3つのサブリージョン:
- 【Martinborough マーティンボロー】: 国内を代表するPN産地
- Ata Rangi、Kusuda Winesが所在
- 【Gradstone グラッドストーン】
- 【Masterton マスタートン】

Nelson ネルソン (緑)

- ・Sauvignon Blanc
- ・ムーテレ・ヒルズとワイメア・プレインズ

Northland ノースランド (グレー)

- ・ワカピラウでフィロキセラが初めて発見された (1898～1899年)

Northland
ノースランド

Gisborne ギズボーン (黄)

- ・ニュージーランド最東端

Auckland
オークランド

Gisborne
ギズボーン

Hawkes Bay
ホークス・ベイ

Wellington
ウェリントン

Nelson
ネルソン

Wairarapa
ワイララパ

Marlborough
マールボロ

Canterbury
カンタベリー

Christchurch
クライストチャーチ

Central Otago
セントラル・オタゴ

Hawkes Bay ホークス・ベイ (茶)

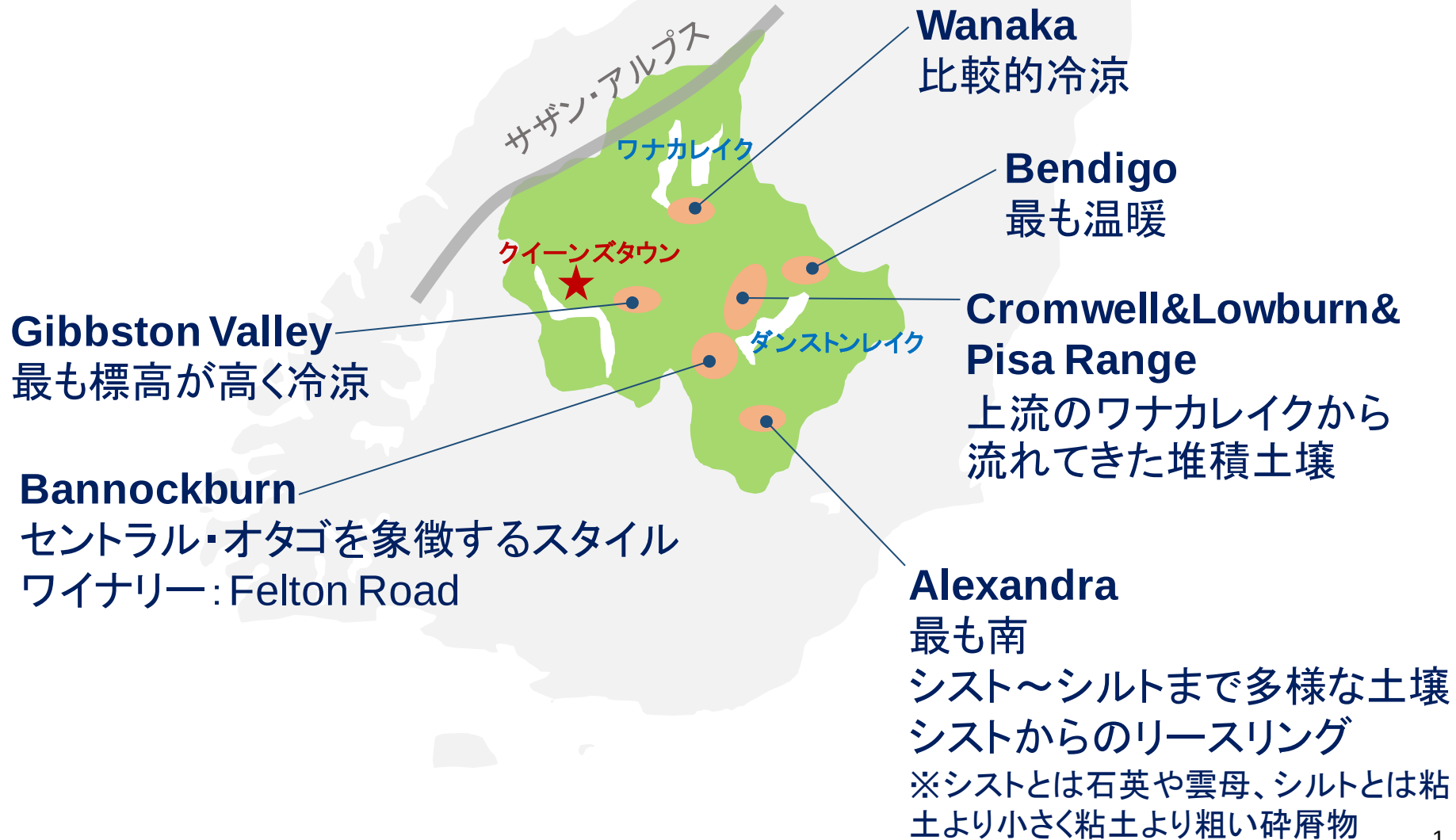
- ・北島最大、栽培面積第2位
- 【Gimblett Gravels District
- ギムレット・グラベルズ・ディストリクト】: ボルドー系品種
- 【Bridge Pa Triangleブリッジ・パ・トライアングル】: Syrah

Waitaki Valley North Otago ワイタキ・ヴァレー・ノース・オタゴ

- ・カンタベリーとの境界となるワイタキ川南岸沿い

【ニュージーランド】 Central Otagoのサブリージョン 2024.04.29

● はおよその位置



【ニュージーランド】 Canterbury カンタベリー 2024.06.01



Canterbury カンタベリー
・全体を包括

North Canterbury ノース・カンタベリー

- ・北部のみ
- ・ワイン生産家が最も集中する

Waikari ワイカリ地域

Waipara Valley ワイパラ・ヴァレー

- ・クライストチャーチから北へ1時間ほど

Christchurch
クライストチャーチ



アルゼンチンの主要産地 2024.04

プロフィール

- ・ブドウ栽培地: 南緯23~43度、標高が高く標高差は2800m以上、大陸性気候
- ・リスク: 雹とZonda ソンダという強風
- ・灌漑: フラッド灌漑、ドリップ灌漑
- ・栽培面積順位: 1位 Malbec マルベック(黒)、2位 Cereza セレサ(ピンクの果皮)、3位 Bonarda ボナルダ(黒)
- ・Torrontés Riojano トロンテス リオハーノ、Torrontés Sanjuanino トロンテス・サンフアニーノ:
マスカット・オブ・アレキサンドリア × クリオジャ・チカ

North 北部(ノルテ)地方 (緑)

【Salta サルタ州】

【Catamarca カタマルカ州】

【Tucumán トウクマン州】

<3州を南北に縦断するカルチャキ・ヴァレー>

- ・IGパジェ・カルチャキ
- ・Cafayate カファジャテ: カルチャキ・ヴァレーの中心地で最高のトロンテスを生み出す
- ・Humita ウミータ: トウモロコシをすりおろした伝統料理

Cuyo クージョ地方 (ピンク)

南アメリカのブドウ産地の中で生産量最大

【La Rioja ラ・リオハ州】

【San Juan サン・フアン州】

- ・国内第2の産地
- ・トゥルム・ヴァレー: 主要品種ボナルダ
- ・ソンダ・ヴァレー: 主要品種タナ
- ・ペデルナル・ヴァレー: 最も涼しく新しい

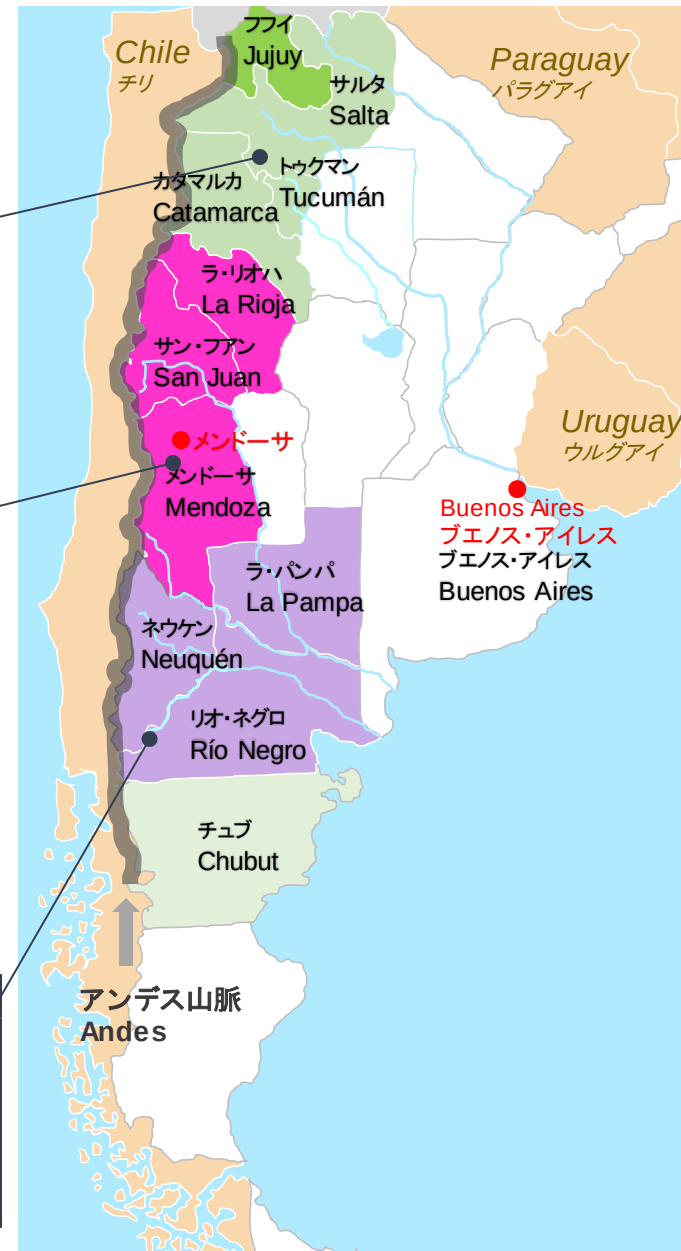
【Mendoza メンドーサ州】

- ・国内最大産地で、ブドウ栽培面積の約70%を占める
- ・マルベックの名産地
- ・大規模ワイナリーのほとんどがある
- ・ウコ・ヴァレー: 海拔860~1610m、PiPA(IGパラヘ・アルタミラの小規模生産者の団体)
- ・2つのDOC: Luján de Cuyo ルハン・デ・クージョとSan Rafael サン・ラファエル

Patagonia パタゴニア地方 (ラベンダー)

- ・白品種やピノ・ノワールに向く
- ・畑の標高は低い
- 【La Pampa ラ・パンパ州】
- 【Neuquén ネウケン州】
- 【Río Negro リオ・ネグロ州】
- 【Chubut チュブ州】

ポイント！州名(黒色)を北から順に、どの地方にあるのか注意しながら覚えること





ウルグアイの主要産地 2024.04.29

プロフィール

- ・国名は国の西部を流れるウルグアイ川に由来
- ・首都はモンテビデオ
- ・ワイン産地は南緯30度～35度
- ・南米大陸の中で2番目に小さい国
- ・国民一人当たりの牛肉年間消費量:世界第1位
- ・料理:アサード(大きな牛肉のブロックを専用のグリルで焼き上げる)
- ・ワイン生産量:南米第4位 国内消費が90%

◆歴史

- ・17C末:スペインからモスカテル
フランシスコ・ヴィディエラ:CS,Me,Gre、フォル・ノワールを栽培
パスカル・アリアゲ:Tannatタナをアルゼンチンから持ち帰る

◆ブドウ品種

- ・黒ブドウ80% 白ブドウ20%
- 黒1位:Tannat 白1位:Ugni Blanc ユニ・ブラン
- ・主要なシノニム・交配

- Folle Noireフォル・ノワール=Vidiella ヴィディエラ
- Marselan マルスラン=Cabernet Sauvignon × Grenache Noir
- Arinarnoa アリナルノア=Tannat × Cabernet Sauvignon

◆ワイン法

Vino de Calidad Preferente (V.C.P.) ヴィノ・デ・カリダッド・プレフェレンテ

- ・ヴィティス・ヴィニフェラ種のブドウのみ使用
- ・収穫年を記載する場合、その年のブドウを85%以上使用

South 南部

- ・Canelones カネロネス(黄)
ウルグアイで最も大きく重要なワイン産地
- ・Montevideo モンテビデオ(黄緑)
首都モンテビデオが位置するウルグアイ第二のワイン産地
- ・Maldonado マルドナド(ラベンダー)
ウルグアイ第三のワイン産地
有数のリゾートビーチやホテルなど観光が盛ん
- ・Colonia コロニア(オレンジ)
ウルグアイ第四のワイン産地





チリの主要生産地

2024.04.19

ポイント！サブリージョンを見て、どのリージョンにあるかわかること

プロフィール

- ・地中海性気候、フィロキセラ・フリー、灌漑法：ナチュラル・イリゲーション、ドライ・ファームिंग
- ・北半球に比べて緯度が低く、ブドウは果皮を厚くするため色の濃いものが多い
- ・栽培面積順位：黒1位：Cabernet Sauvignon カベルネ・ソーヴィニヨン（総合1位、全体の30%）
白1位：Sauvignon Blanc ソーヴィニヨン・ブラン
- ・代表品種：Carmenère カルメネール
長い間Merlot メルローと混同されていた
Carmineは「深紅色の」という意味。早いうちに摘むとメキシピラジンの青い香りが残る。
- ・原産地呼称：D.O. (Denominación de Origen)
原産地呼称、品種、収穫年表示：「国内向け75%以上」「輸出向け85%以上」
- ・歴史：16C Frsncisco de Aguirre フランシスコ・デ・アギーレのブドウ畑が最初ものとされる
- ◆特殊ワイン
- ・D.O. Secano Interior: クリコ、マウレ、イタタ、ビオビオの非灌漑地で栽培した Pais バイスとCinsault サンソー使用
- ・Costa コスタ: 海岸に面した畑
Entre Cordilleras エントレ・コルディエラス: 海岸山地とアンデス山脈の間、チリの農業が始まった場所
Andes: アンデス山脈の麓、日 Laco のお陰で風通しが良く遅霜の心配がない

※「リージョン D.O.」の中に「サブリージョン D.O.」があり、その中に「ゾーン」、さらにその中に「エリア」がある
Ch シャルドネ、SB: ソーヴィニヨン・ブラン、Sy: シラー

D.O. Atacama D.O. アタカマ (黄緑)

- ・蒸留酒ピスコの原料 Moscatel モスカテルを栽培
ソーヴィニヨン・ブラン
- 【Copiapó Valley コピアポ・ヴァレー】
- 【Huasco Valley ウアスコ・ヴァレー】
- ・カマンチャカという冷たい海霧

D.O. Coquimbo D.O. コキンボ (ベージュ)

- 【Elqui Valley エルキ・ヴァレー】「アルコワス」にチリで最も標高高いブドウ畑がある
- 【Limarí Valley リマリ・ヴァレー】海霧カマンチャカ
- 【Choapa Valley チョアパ・ヴァレー】

D.O. Aconcagua D.O. アコンカグア (オレンジ)

- 【Aconcagua Valley アコンカグア・ヴァレー】
- 【Casablanca Valley カサブランカ・ヴァレー】: 冷涼、Ch, SB, PN, Sy など
- 【San Antonio Valley サン・アントニオ・ヴァレー】: Leyda (ゾーン)、冷涼、白、PN など

D.O. Central Valley D.O. セントラル・ヴァレー (ピンク)

- 【Maipo Valley マイポ・ヴァレー】
- ・首都サンティアゴが含まれる、Cabernet Sauvignon が中心で栽培面積の50%以上
- 【Cachapoal Valley カチャポアル・ヴァレー】: Rapel Valley 内の Zone でカチャポアル川流域
- 【Colchagua Valley コルチャグア・ヴァレー】:
- ・Rapel Valley 内の Zone でアパルタ丘陵に有名なワイナリーが集中
- 【Curicó Valley クリコ・ヴァレー】
- 【Maule Valley マウレ・ヴァレー】
- ・チリ最大の産地
- ・VIGNO: マウレ・ヴァレーの高樹齢の樹から生み出したヴュー・カリニャンを売り出す生産家団体
- ・Tutuvén Valley トトゥベン・ヴァレー (ゾーン): カウケネス産 Carignan カリニャンが有名

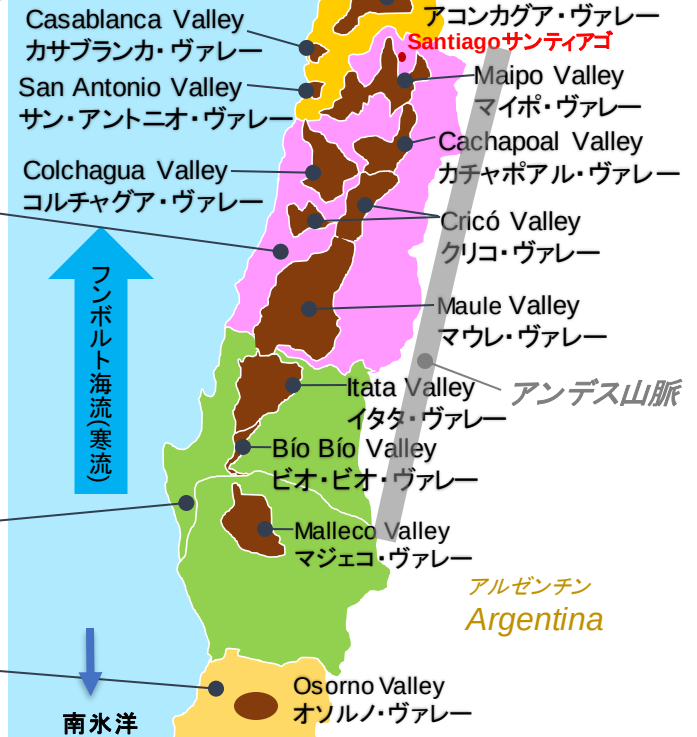
D.O. South D.O. サウス (緑)

- 【Itata Valley イタタ・ヴァレー】、【Bío Bío Valley ビオ・ビオ・ヴァレー】
- 【Malleco Valley マジェコ・ヴァレー】

D.O. Austral D.O. アウストラル (黄)

- ・スール(南)よりさらに南にあるためアウストラル(南極)と名付けられた
- 【Osorno Valley オソルノ・ヴァレー】

太平洋



アルゼンチン
Argentina



南アフリカの主要産地 2024.03.25

※「州」の中に「地域」があり、その中に「地区」がある

CS:カベルネ・ソーヴィニヨン、SB:ソーヴィニヨン・ブラン、CB:シュナン・ブラン、Se:セミヨン、Sy:シラー、
PNピノ・ノワール

ポイント! 主要地区を見て、どの地域 (Region) にあるかわかること

プロフィール

- ・南緯27~34度、地中海性気候、ベンゲラ海流(寒流)の影響で緯度のわりに冷涼
- ・ケープドクター:春から夏にかけて吹く強風で、防虫剤や防カビ剤の使用を最小限にすることが可能
- ・世界で初めて「サステナビリティ保証シール」を採用
- ・ワイン法 :Wine of Origin= W.O. 1973年制定
州域Geographical Unit (GU) > 地域 (Region) > 地区 (District) > 小地区 (Ward)
産地名表示は100%
- ・歴史
17Cヤン・ファン・リーベックがブドウ栽培を開始
宗教迫害を受けユグノー派のフランス人入植者がワイン造りを始める
1886年フィロキセラが発生
アブラハム・ペロード博士によりピノタージュ(ピノ・ノワールとサンソー)が誕生
2004年ケープ植物区が世界自然遺産に登録
- ・栽培面積白1位: Chenin Blanc シュナン・ブラン=Steen スティーン (総合1位、世界で面積最大)
黒1位: Cabernet Sauvignon カベルネ・ソーヴィニヨン
- ・その他
ボルドーブレンド:主流
ローヌブレンド:シラー主体にムールヴェードル、グルナッシュ
ケープブレンド:シュナン・ブラン主体(白ワイン)、ピノタージュ主体(赤ワイン)
キャップクラシック:瓶内2次発酵方式のスパークリングワイン

Coastal Region 沿岸地域(ピンク)

- ・南アフリカワイン産業の中心地
- ・海岸部では冷たい海洋の影響を受け、内陸部では安定した地中海性気候になる
- 【主要地区 District】
- ①Stellenbosch ステンボッシュ ★
17世紀半ばからワイン造りを行う、ステンボッシュ大学
1971年初のワインルート設立、産地別ブドウ栽培面積1位
- ②Paarl パール: 2番目に古いワインルートあり
- ③Franschhoek フランシュフック: キャップ・クラシックの産地として有名
- ④Darling ダーリン: 大西洋からわずか10kmで冷涼、高品質なソーヴィニヨン・ブラン
- ⑤Swartland スワートランド: 西ケープ州最大の地区
名前は「黒い大地」の意味で、この地にある黒い植物「レノスタボス」に由来
スワートランド・インディペンデント・プロデューサーズ(SIP)による高品質なワイン造り
フルボディの赤や酒精強化ワイン → CBや地中海ブレンドの赤白で知られる
- ⑥Tulbagh トゥルバッハ: 三方を山に囲まれた谷に位置
- ⑦Wellington ウェリントン: 苗木の85%以上を供給
- ⑧Cape Town ケープタウン:
Constantia コンスタンシア: ナポレオンはじめヨーロッパの王侯貴族に愛されたデザートワイン
伝説のVin de Constance ヴァン・ド・コンスタンスを復活

Olifants River オリファンツ・リバー地域(ラベンダー)

【主要地区 District】

- ・Citrusdal Valley シトラスダル・ヴァレー

★は地図上の位置も覚える

北ケープ州(グレー)

【主要地区 District】

- ②4Sutherland-Karoo サザーランド・カルー★
・南アフリカで最も標高が高く大陸性気候

Klein Karoo クレイン・カルー地域(ラベンダー)

【主要地区 District】

- ①9Calitzdorp カールッツドルプ
・酒精強化ワインやブランデー

東ケープ州(ベージュ)

Breede River Valley ブリード・リヴァー・ヴァレー地域(緑)

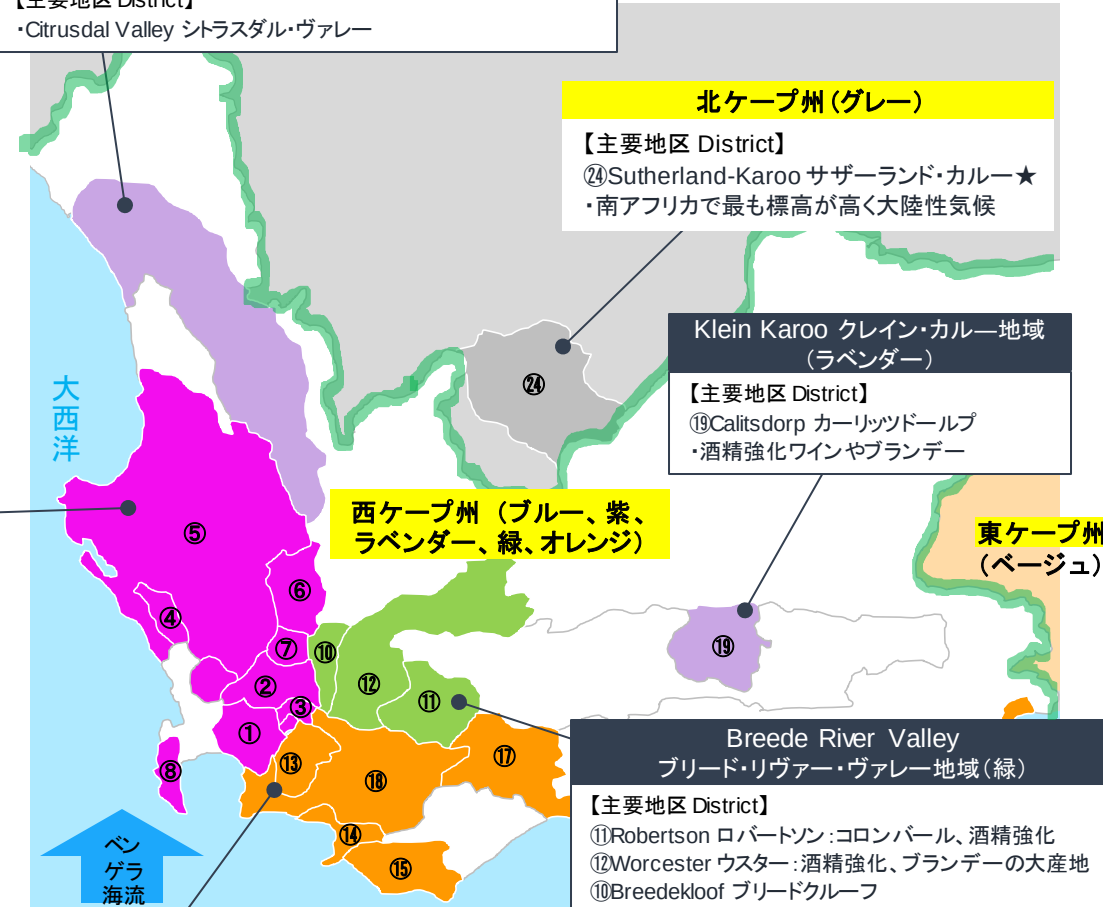
【主要地区 District】

- ①1Robertson ロバートソン: コロンバル、酒精強化
- ①2Worcester ウスター: 酒精強化、ブランデーの大産地
- ①0Breedekloof ブリードクレーフ

Cape South Coast ケープ・サウス・コースト地域(オレンジ)

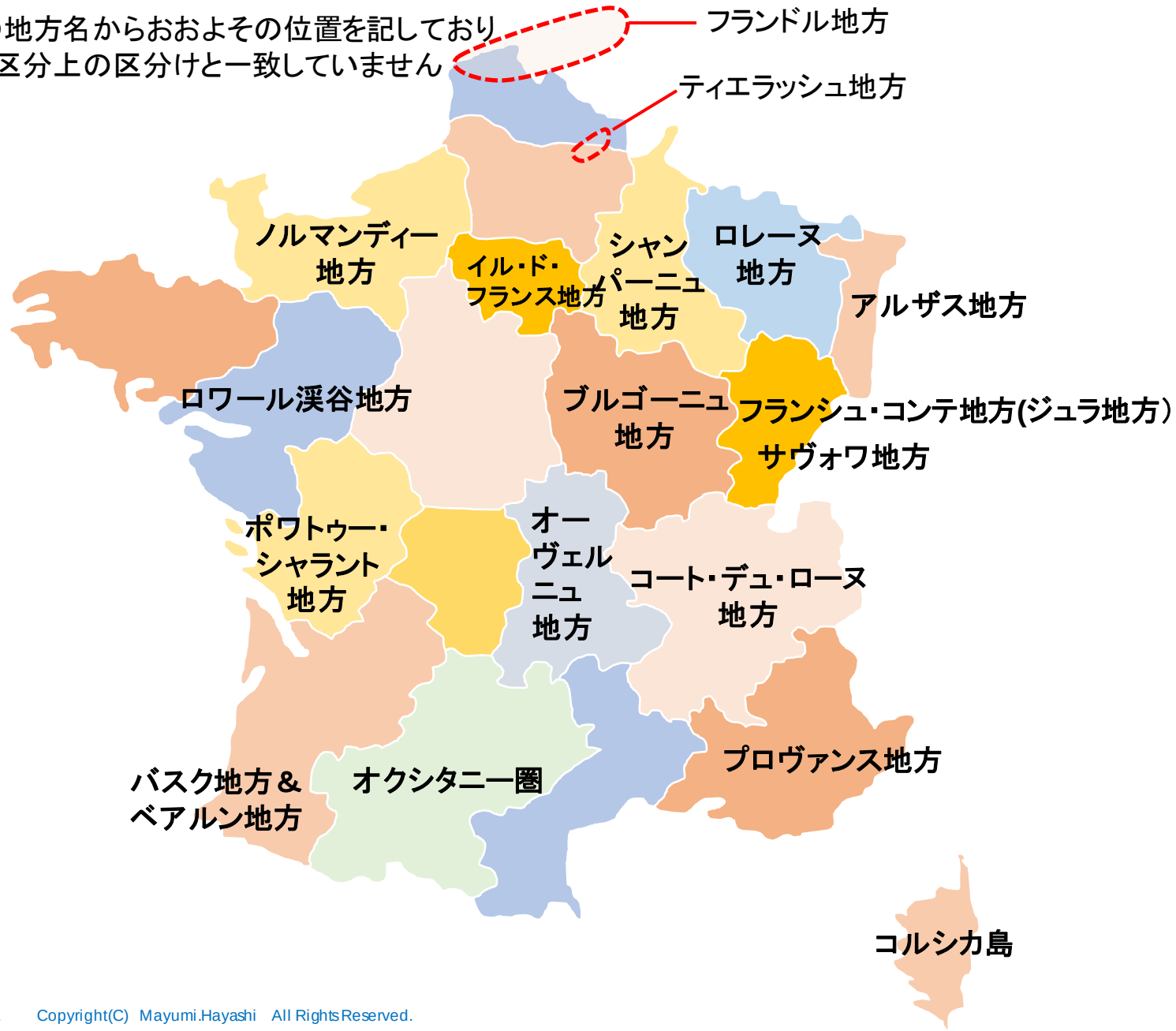
【主要地区 District】

- ①3Elgin エルギン: 大西洋より20km以内で冷涼、アップルタイザーの故郷
- ①4Walker Bay ウォーカー・ベイ:
ポトリヴァー小地区は海洋性気候
- ①5Cape Agulhas ケープ・アガラス: アフリカ最南端、SBの適地、SeとSyも期待される
- ①7Swartland スワートランド ①8Overberg オーヴァーバーグ



【チーズ】フランス地方名 2024.04.01

※JSA教本の地方名からおおよその位置を記しており
必ずしも行政区分上の区分けと一致していません



【チーズマップ】 フランス 2024.03.22

ノルマンディー地方			
1	2	3	4
			

フランドル地方	ティエラッシュ地方
21	
	

シャンパーニュ地方	
22	23
	

イル・ド・フランス	
5	6
	

ロワール地方		
7	8	
		
9	10	11
		

シャラント・ポワトゥー地方	バスク地方&ペアルン地方
12	13
	

ブルゴーニュ地方		
14	15	16
		

オーヴェルニュ地方			
17	18	19	20
			

オクシタニー圏	
33	34
	

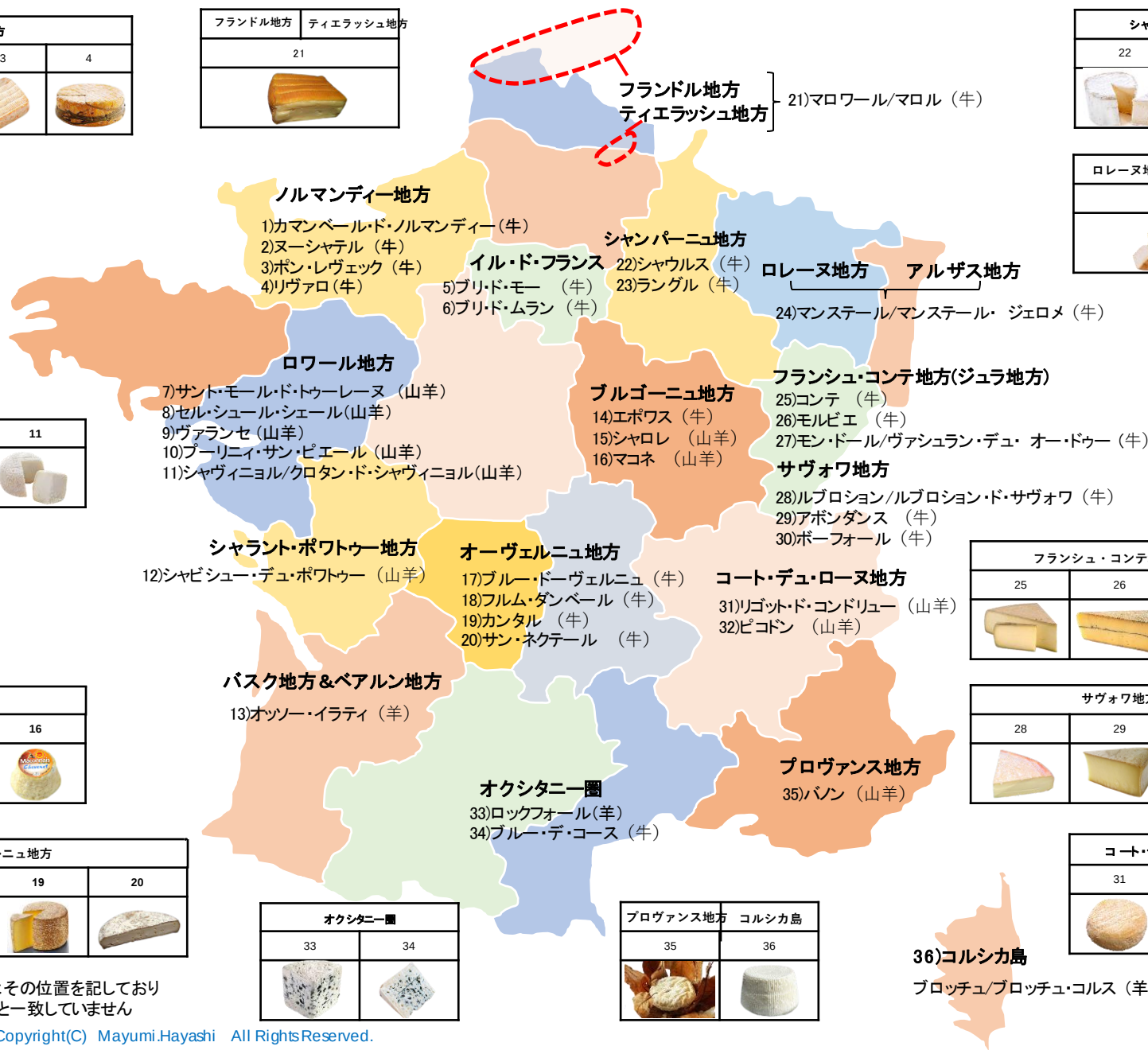
プロヴァンス地方	コルシカ島
35	36
	

ロレーヌ地方	アルザス地方
24	
	

フランシュ・コンテ地方(ジュラ地方)		
25	26	27
		

サヴォワ地方		
28	29	30
		

コート・デュ・ローヌ地方	
31	32
	



36)コルシカ島

ブロッチュ/ブロッチュ・コルス(羊+山羊)

※JSA教本の地方名からおおよその位置を記しており
必ずしも行政区分上の区分けと一致していません

【チーズマップ】イタリア 2024.03.22

ロンバルディア州			
1	2	3	9
			

- 1)タレージョ(牛)※ピエモンテ州一部&ヴェネト州一部
2)クアルティローロ・ロンバルド(牛)
3)サルヴァ・クレマスコ(牛)
9)ゴルゴンゾーラ(牛)※ピエモンテ州ノヴァーラが現在産業の中心

ヴァッレ・ダオスタ州
4


ヴァッレ・ダオスタ州
4)フォンティーナ(牛)

ピエモンテ州	
5	6
	
7	8
	

- 5)カステルマーニョ(牛)
6)ブラ(牛)
7)ラスケーラ(牛)
8)ロピオラ・ディ・ロッカヴェラーノ
(山羊50%以上)

トスカーナ州	ラツィオ州	カンパーニア州
16	17	18
		

16)ペコリーノ・トスカーノ(羊)

サルディーニャ州	
19	20
	

- 19)ペコリーノ・サルド(羊)
20)フィオーレ・サルド(羊)

シチリア州		
21	22	23
		

- 21)ペコリーノ・シチリアーノ(羊)
22)ピアチェンティヌ・エンネーゼ(羊)
23)ラグザーノ(牛)

ヴェネト州		
10	11	12
		

- 10)アジアーゴ(牛)
11)モンテ・ヴェロネーゼ(牛)
12)ピアヴェ(牛)

北部ポー川一帯	
13	14
	

- 13)プロヴォローネ・ヴァルパダーナ(牛)
14)グラナ・パダーノ(牛)
15)パルミジャーノ・レッジャーノ(牛)

エミリア・ロマーニャ州
15


アドリア海

25)カチョカヴァッロ・シラーノ(牛)

モリーゼ、カンパーニア、 プーリア、バジリカータ、 カラブリア州
23


トスカーナ州

ラツィオ州

- 17)ペコリーノ・ロマーノ(羊)
サルディーニャ島が生産の中心地、
トスカーナの一部も生産地

モリーゼ州

カンパーニア州

- 18)モッツアレッラ・ディ・
ブーファラ・カンパーナ(水牛)

バジリカータ州

プーリア州

サルディーニャ州

ティレニア海

カラブリア州

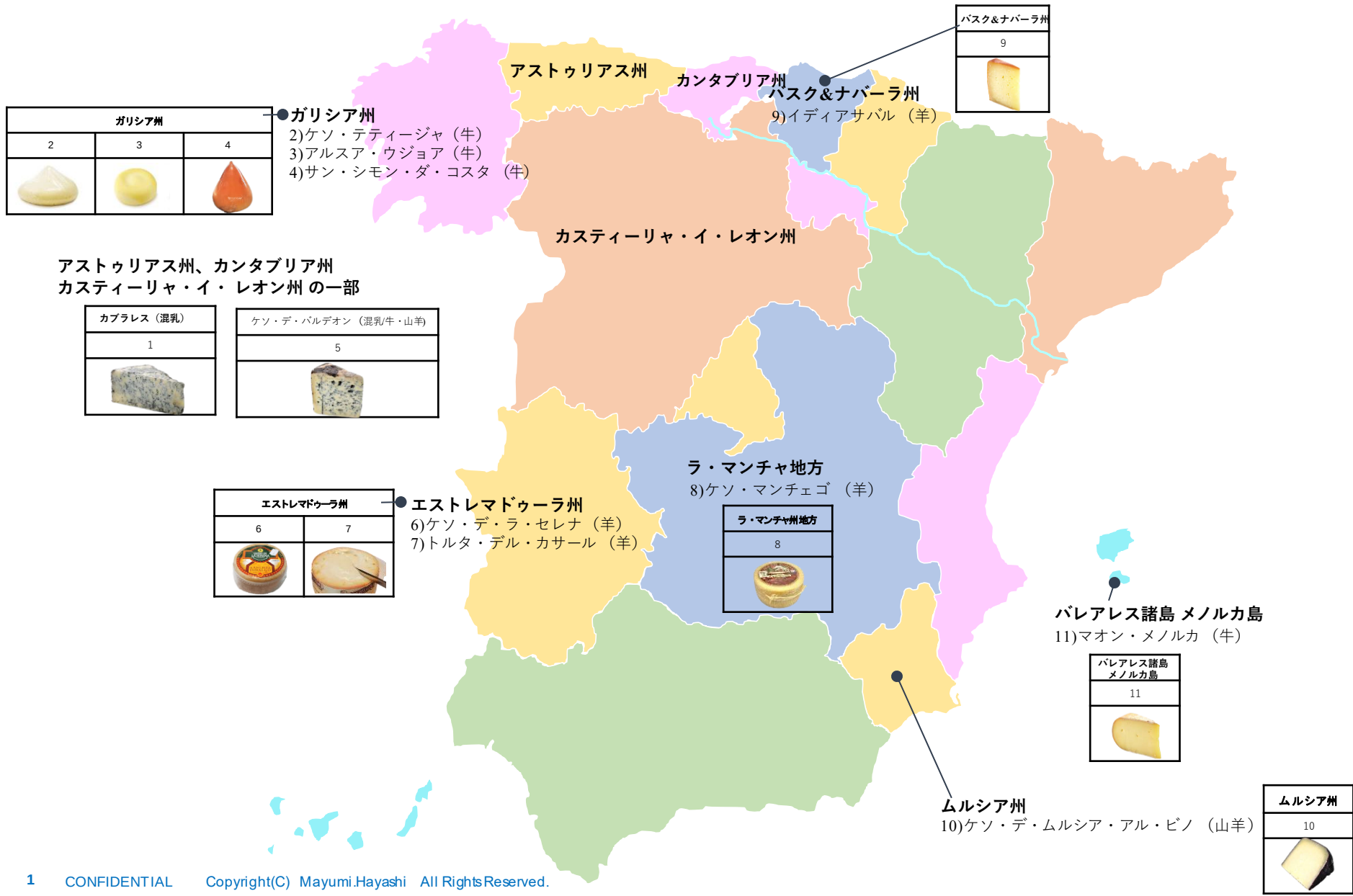
24)カネストラート・ブリエーゼ(羊)

イオニア海

プーリア州
24


シチリア州

【チーズマップ】 スペイン 2024.03.22





【チーズマップ】ポルトガル 2024.03.22

大西洋



アソーレス諸島(リスボンと同緯度、西へ1500km)

- 6) ケイジョ・デ・ピコ(牛)
7) ケイジョ・デ・サン・ジョルジェ(牛)

アソーレス諸島	
6	7
	

中部(南部)
4

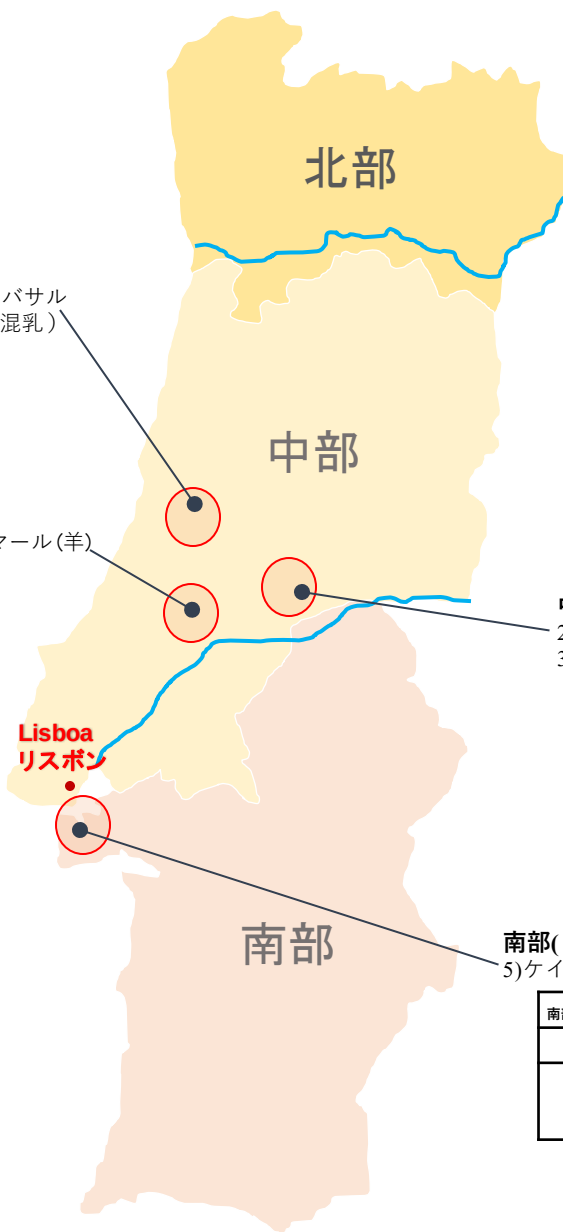

中部(南部)

- 4) ケイジョ・デ・トマル(羊)

中部(西部)
1


中部(西部)

- 1) ケイジョ・ラバサル
(羊2:山羊1の混乳)



北部

中部

南部

中部(エストレラ山地)

- 2) ケイジョ・セーラ・ダ・エストレラ(羊)
3) リケイジャオン・セーラ・ダ・エストレラ(羊)

中部(エストレラ山地)	
2	3
	

南部(リスボン地方アラビダ山地)

- 5) ケイジョ・デ・アゼイタオン(羊)

南部(リスボン地方アラビダ山地)
5
